

**平成 22 年度  
市民意識調査結果  
報告書**

**平成 23 年3月  
恵那市**

# 【目次】

1	回答者について	1
1- (1)	性別について	1
1- (2)	年齢について	1
1- (3)	職業について	2
1- (4)	居住地について	3
1- (5)	居住環境について	4
1- (6)	居住年数について	5
2	調査結果の要旨	6
2- (1)	施策の満足度・重要度について	6
2- (2)	個別設問について	6
3	施策の満足度・重要度について	10
3- (1)	全 55 施策の満足度（今回調査一覧）	10
3- (2)	全 55 施策の重要度（今回調査一覧）	12
4	分野別施策の満足度について	14
4- (1)	健康・福祉分野の満足度（経年比較）	14
4- (2)	生活環境分野の満足度（経年比較）	15
4- (3)	都市・交流基盤分野の満足度（経年比較）	16
4- (4)	産業振興分野の満足度（経年比較）	17
4- (5)	教育・文化分野の満足度（経年比較）	18
4- (6)	市民参画分野の満足度（経年比較）	19
5	分野別施策の重要度について	20
5- (1)	健康・福祉分野の重要度（経年比較）	20
5- (2)	生活環境分野の重要度（経年比較）	21
5- (3)	都市・交流基盤分野の重要度（経年比較）	22
5- (4)	産業振興分野の重要度（経年比較）	23
5- (5)	教育・文化分野の重要度（経年比較）	24
5- (6)	市民参画分野の重要度（経年比較）	25

6	求められるまちづくりの方向性について	26
6- (1)	満足度・重要度の上位 10 項目	26
6- (2)	年齢別の上位 10 項目	27
6- (3)	居住地別の上位 10 項目	29
6- (4)	居留意向による差・「満足度」	32
6- (5)	定住意向による差・「重要度」	33
6- (6)	全施策マトリックス表について	34
7	個別施策について	36
7- (1)	人口減少対策について	36
7- (2)	出産・子育てについて	38
7- (3)	健康づくりについて	40
7- (4)	生活環境について①	42
7- (4)	生活環境について②	44
7- (5)	防災・消防について①	46
7- (5)	防災・消防について②	48
7- (5)	防災・消防について③	50
7- (5)	防災・消防について④	54
7- (6)	公共交通について	56
7- (7)	産業振興について	58
7- (8)	学校教育について	60
7- (9)	生涯学習について	62
7- (10)	市民参加や市民協働について①	64
7- (10)	市民参加や市民協働について②	66
7- (10)	市民参加や市民協働について③	68
7- (10)	市民参加や市民協働について④	70
7- (10)	市民参加や市民協働について⑤	72
7- (10)	市民参加や市民協働について⑥	74
7- (11)	行財政運営について	76
7- (12)	今後の居留意向について①	78
7- (12)	今後の居留意向について②	80
7- (12)	今後の居留意向について③	82

## <調査概要>

本調査は、市民が市の現状に対してどのように感じ、評価しているか、また、これからの市の発展方向をどのように認識しているかなどを把握し、より暮らしやすい恵那市のまちづくりに向けた基礎調査として実施しました。

- ・調査地域 : 恵那市全域
- ・調査対象者 : 市民（20歳以上）：2,500人（住民基本台帳より無作為抽出）
- ・調査期間 : 平成23年1月24日～2月7日
- ・調査方法 : 郵送配布・郵送回収

配布数	回収数	回収率
2,500	1,585	63.4%

※参考：前回調査（平成20年度）回収率実績 55.2%

- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の読み取り文、グラフ、表においても反映しています。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「N (number of case)」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- 設問のクロス集計表においては、上位1位の項目を「太枠・網かけ」、上位2位の項目を「太枠」で表記しています。

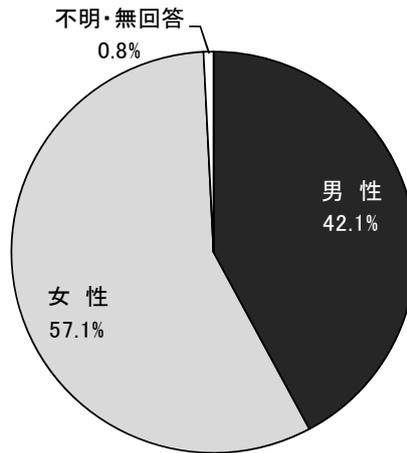
# 1 回答者について

## 1-(1)性別について

### ◆設問1:あなたの性別は、次のどちらですか。

回答者の性別を尋ねたところ、「男性」が42.1%、「女性」が57.1%となっています。

(単数回答)

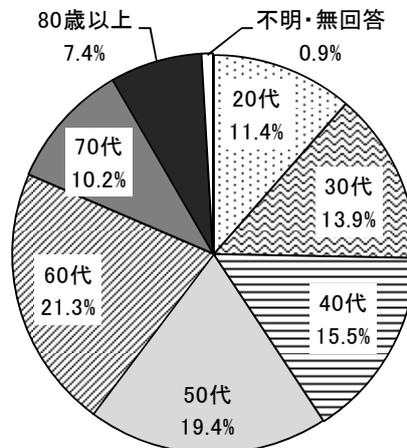


## 1-(2)年齢について

### ◆設問2:あなたの年齢は、次のどの区分に該当しますか。

回答者の年齢を尋ねたところ、「20代」が11.4%、「30代」が13.9%、「40代」が15.5%、「50代」が19.4%、「60代」が21.3%、「70代」が10.2%、「80歳以上」が7.4%となっています。

(単数回答)

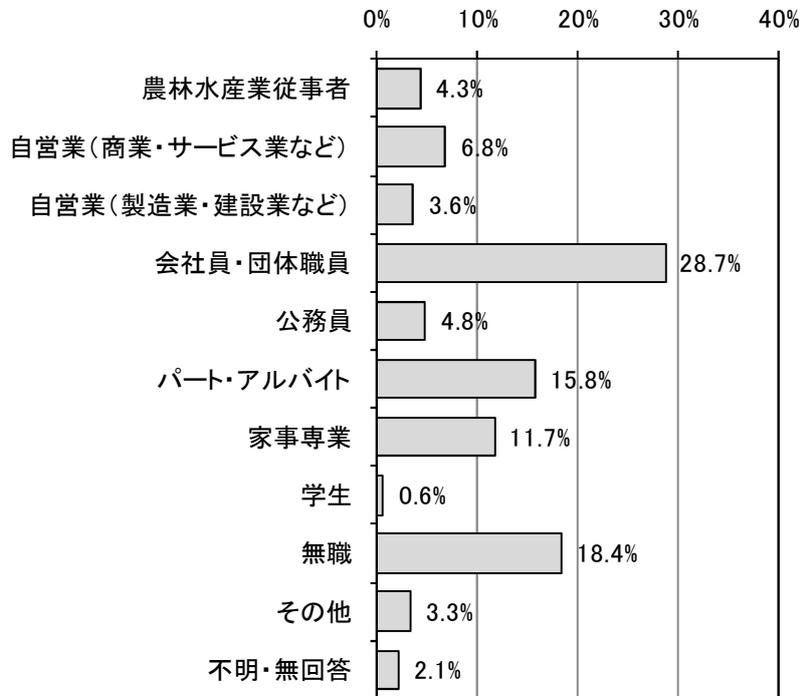


# 1-(3)職業について

## ◆設問3:あなたの職業は、次のうちどれに該当しますか。

回答者の職業を尋ねたところ、「会社員・団体職員」が28.7%、「無職」が18.4%となっています。

(単数回答)



## ■1-(3)のクロス集計(性別、年齢別)

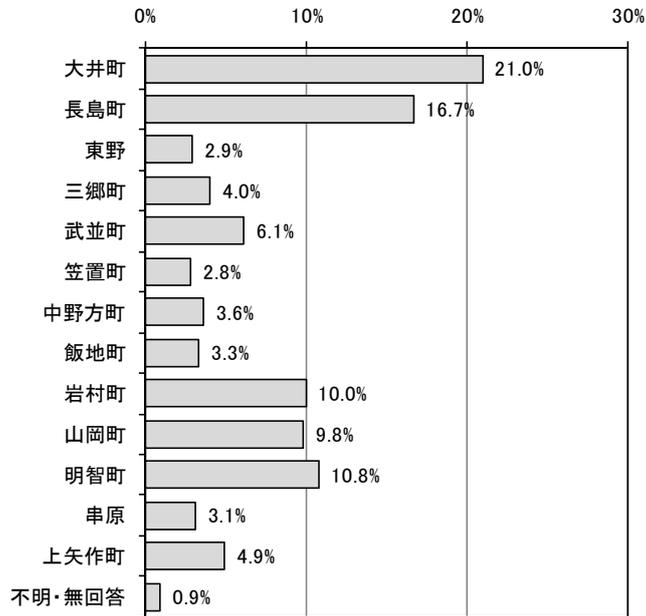
	農林水産業従事者	自営業(商業・サービス業など)	自営業(製造業・建設業など)	会社員・団体職員	公務員	パート・アルバイト	家事専業	学生	無職	その他	不明・無回答
全体(N=1,585)	4.3	6.8	3.6	28.7	4.8	15.8	11.7	0.6	18.4	3.3	2.1
【性別】											
男性(N=668)	8.1	7.2	6.4	42.7	6.3	3.6	0.7	1.0	19.5	3.0	1.5
女性(N=904)	1.5	6.6	1.5	18.6	3.8	24.9	19.8	0.2	17.4	3.7	2.0
【年齢別】											
20代(N=180)	0.6	3.3	1.7	51.1	5.0	12.2	8.3	5.0	7.2	4.4	1.1
30代(N=221)	-	4.5	3.2	40.3	6.3	21.7	15.8	-	5.0	2.3	0.9
40代(N=246)	1.6	5.3	3.7	40.2	10.2	26.4	5.3	-	2.8	2.8	1.6
50代(N=307)	1.0	9.8	6.2	39.4	8.5	18.2	9.8	-	2.9	2.9	1.3
60代(N=337)	7.7	10.4	4.2	14.2	0.6	15.7	16.3	-	23.7	4.2	3.0
70代(N=162)	13.6	5.6	2.5	0.6	-	3.7	15.4	-	55.6	1.9	1.2
80歳以上(N=117)	9.4	2.6	0.9	-	-	-	9.4	-	68.4	6.0	3.4

# 1-(4)居住地について

## ◆設問4：あなたのお住まいは、次のどこにありますか。

回答者の居住地を尋ねたところ、「大井町」が21.0%、「長島町」が16.7%となっています。

(単数回答)



## ■1-(4)のクロス集計(性別、年齢別)

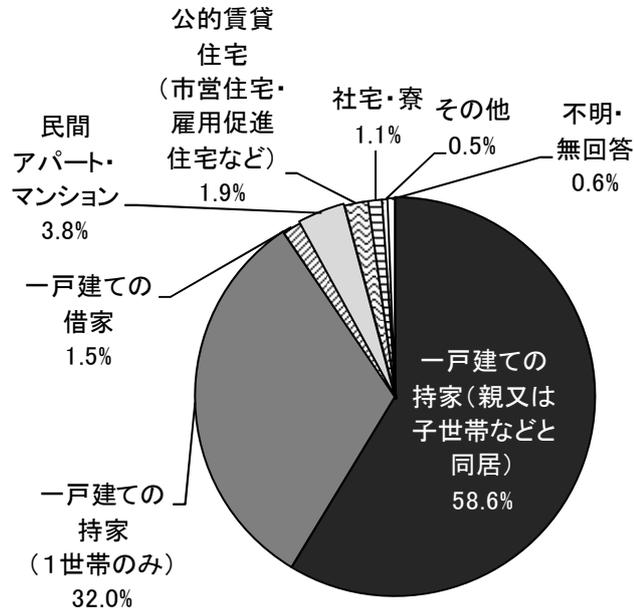
	大井町	長島町	東野	三郷町	武並町	笠置町	中野方町	飯地町	岩村町	山岡町	明智町	串原	上矢作町	不明・無回答
全体 (N=1,585)	21.0	16.7	2.9	4.0	6.1	2.8	3.6	3.3	10.0	9.8	10.8	3.1	4.9	0.9
【性別】														
男性 (N=668)	21.6	14.7	3.4	3.6	7.3	3.0	3.3	3.4	10.5	10.3	10.2	3.7	4.5	0.4
女性 (N=904)	20.7	18.3	2.5	4.4	5.3	2.7	3.9	3.3	9.7	9.3	11.2	2.7	5.3	0.8
【年齢別】														
20代 (N=180)	22.2	17.8	3.9	2.8	6.7	2.2	5.0	3.9	11.7	8.9	7.2	2.8	3.3	1.7
30代 (N=221)	20.4	15.4	2.7	2.7	7.2	3.6	2.3	3.2	11.3	10.9	11.8	4.1	4.1	0.5
40代 (N=246)	19.9	15.9	3.3	3.7	5.7	2.4	4.5	4.1	8.1	11.8	10.6	3.3	6.5	0.4
50代 (N=307)	19.5	17.3	4.2	3.9	5.5	2.0	3.3	3.6	10.4	10.4	11.7	2.3	5.9	-
60代 (N=337)	20.8	16.3	2.4	5.9	6.8	2.7	3.3	2.7	8.6	9.5	11.9	3.9	4.2	1.2
70代 (N=162)	29.0	13.0	1.2	3.1	5.6	3.1	4.3	3.7	12.3	9.3	9.9	1.2	4.3	-
80歳以上 (N=117)	17.1	24.8	1.7	5.1	4.3	4.3	3.4	2.6	9.4	6.0	10.3	4.3	6.8	-

## 1-(5) 回答者の居住環境について

### ◆設問5:あなたのお住まいは、次のどれにあたりますか。

回答者の居住環境を尋ねたところ、「一戸建ての持家（親又は子世帯などと同居）」が58.6%、「一戸建ての持家（1世帯のみ）」が32.0%となっています。

(単数回答)



### ■1-(5)のクロス集計(性別、年齢別)

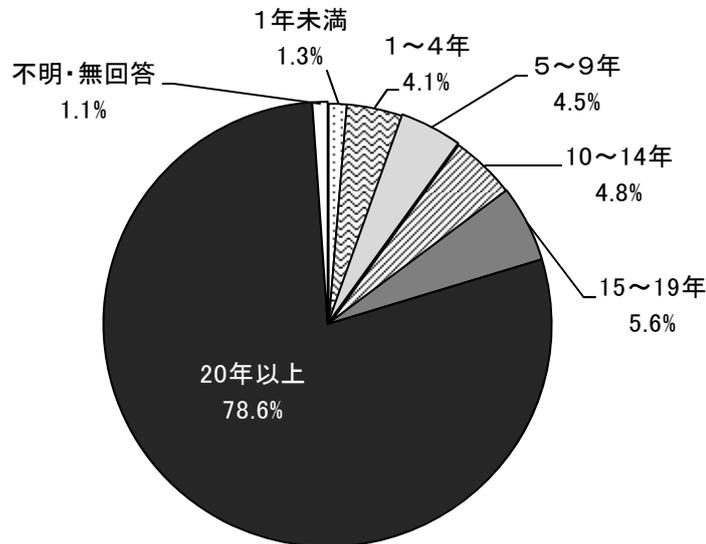
	一戸建ての持家 (親又は子世帯など と同居)	一戸建ての持家 (1世帯のみ)	一戸建ての借家	民間アパート・ マンション	公的賃貸住宅(市営 住宅・雇用促進住宅 など)	社宅・寮	その他	不明・無回答
全体(N=1,585)	58.5	31.9	1.5	3.8	1.9	1.1	0.5	0.6
【性別】								
男性(N=668)	59.0	32.6	1.3	4.3	1.3	0.6	0.4	0.3
女性(N=904)	58.4	31.6	1.7	3.5	2.3	1.5	0.6	0.3
【年齢別】								
20代(N=180)	75.0	7.2	1.7	8.9	3.3	2.2	0.6	1.1
30代(N=221)	54.3	24.9	1.4	10.4	4.5	3.2	1.4	-
40代(N=246)	65.0	26.0	2.8	4.1	0.8	0.8	0.4	-
50代(N=307)	61.6	31.9	1.3	3.3	1.0	0.3	0.7	-
60代(N=337)	49.9	45.1	1.8	0.3	1.8	0.9	0.3	-
70代(N=162)	50.6	46.9	-	0.6	0.6	-	-	1.2
80歳以上(N=117)	59.0	37.6	0.9	-	1.7	0.9	-	-

## 1-(6) 回答者の居住年数について

### ◆設問6:あなたの恵那市での居住年数(通算)は、次のどの区分に該当しますか。

回答者の居住年数を尋ねたところ、「20年以上」が78.6%、「15～19年」が5.6%となっています。

(単数回答)



### ■1-(6)のクロス集計(性別、年齢別)

	1年未満	1～4年	5～9年	10～14年	15～19年	20年以上	不明・無回答
全体(N=1,585)	1.3	4.1	4.5	4.8	5.6	78.6	1.1
【性別】							
男性(N=668)	1.8	2.8	3.3	2.7	5.4	83.4	0.6
女性(N=904)	0.9	5.1	5.4	6.3	5.9	75.6	0.9
【年齢別】							
20代(N=180)	2.8	9.4	2.2	3.3	12.8	68.9	0.6
30代(N=221)	2.3	10.9	15.8	10.9	2.7	57.0	0.5
40代(N=246)	0.8	3.3	5.7	11.0	10.2	69.1	-
50代(N=307)	1.3	1.3	0.7	2.6	7.2	86.6	0.3
60代(N=337)	0.6	3.6	3.6	2.4	2.7	86.9	0.3
70代(N=162)	0.6	-	1.9	0.6	1.9	92.6	2.5
80歳以上(N=117)	-	-	0.9	0.9	-	94.9	3.4

## 2 調査結果の要旨

### 2-(1) 施策の満足度・重要度について

#### ◆安全・安心なまちづくりや環境保全に関する市民の満足度は高まっている

#### ◆今後特に取り組む必要がある施策は道路整備、医療体制の整備、行財政運営、防災、産業振興

市が実施する施策の満足度では、上水道の整備やごみ収集と処理などで満足度が高くなっています。一方、満足度が低い施策は働く場の確保、商店街のにぎわいといった産業面の施策や JR・民間バスの便利さといった公共交通に関する施策となっており、より一層の取り組みが求められます。

施策の満足度を経年でみると、防犯、防災などの安全・安心な環境づくりに関する施策、公害対策やごみ処理、リサイクルなどの環境保全に関する施策で満足度が高まっており、充実が図られていることがわかります。また、その他、情報通信環境、図書館や市情報の提供、窓口での職員対応などでも満足度が高まっています。

施策の重要度が高い項目は、医療機関や緊急医療体制、ごみ収集と処理などとなっています。

施策の重要度を経年でみると、重要度が上昇した項目は全体的に少なくなっていますが、前回調査に比べて医療機関や消防体制、幹線道路の整備、自主運行バスなどで重要度が高まっています。

満足度が低く、重要度が高い、特に取り組むべき施策は、道路整備、医療体制の整備、行財政運営、防災、産業振興などの分野にかかる項目が多くなっています。

### 2-(2) 個別設問について

#### 【人口減少対策について】

#### ◆人口減少対策には少子化対策と雇用対策の両面が求められる

人口減少を食い止めるためには、少子化対策と雇用対策の回答割合が高くなっています。特に性別では女性が、年齢別では 20 代、30 代の子育て世代が少子化対策の回答割合が高く、子育て支援の充実が求められています。

#### 【出産・子育てについて】

#### ◆安心できる出産・子育てのためには産科・小児科医療や保育サービスの充実が必要

子どもを産み育てるために必要なことでは、産科・小児科医療の充実や保育サービスの充実の回答割合が高くなっています。性別、年齢別でも同様の傾向となっていますが、不妊治療や子育てへの経済支援では 20 代、30 代で、放課後児童対策では 40 代、50 代で比較的割合が高くなっています。

#### 【健康づくりについて】

#### ◆健康づくりでは医療体制、健診の充実と運動習慣の定着が必要

健康づくりには、医療体制や健診の充実、運動習慣定着のための環境づくりの回答割合が高くなっています。年齢別でみると、20 代～40 代の若い年齢層で運動習慣の定着のための環境づくりが、60 代以上の高齢層で生活習慣病予防対策が比較的高くあり、各ライフステージのニーズに応じた取り組みが求められます。

## 【生活環境について】

### ◆快適な生活環境に向けては、安全安心と自然環境が重要な要素

快適な生活環境のために必要なことでは、安全安心な居住環境、自然環境の保全や、生活道路・歩道の整備、ごみ問題の改善で高くなっています。年齢別にみると、50代以上では自然環境の保全を必要とする割合が高くなっています。

### ◆地球温暖化対策では、自然エネルギーの活用が求められる

地球温暖化対策で重点的に取り組むことでは、自然エネルギーの活用が5割弱と、最も高くなっています。性別、年齢別にみても自然エネルギーの活用が最も高くなっています。

### ◆災害時の家屋の倒壊に対する不安が高い

### ◆地滑り、がけ崩れなど、地区ごとの不安に応じた防災対策が必要

災害に対して不安に思うことでは、家屋の倒壊が最も高くなっています。年齢別では20代～50代で災害発生時の家族との連絡を不安に思う割合が高くなっています。

地区別では、笠置町、中野方町、飯地町、串原町、上矢作町で、地滑り、がけ崩れに対する不安の回答割合が高くなっており、地区ごとの特性に応じた防災対策が必要となっています。

### ◆初期消火や応急手当などに自信が持てない市民が多い

### ◆地区ごとに住宅の密集による延焼、消防署が遠いといった不安がある

火災や救急に対しての不安は、初期消火や応急手当などへの自信のなさが多くあがっています。これらのことは、知識や情報の不足が背景にあると考えられるため、正しい消防、救急の知識を発信していくことが必要であるといえます。

地区別では、大井町、長島町、岩村町で住宅密集による延焼の不安が高くなっており、笠置町、中野方町、飯地町で、消防署が家から遠いことによる不安が高くなっています。

## 【消防団について】

### ◆消防団、消防出初式の認知度は高いが、消防団市長査閲、少年消防隊の認知度は低い

消防団に関する認知度では、消防団、消防出初式では名前・内容ともに知っている割合が60%を超えて高くなっています。消防団市長査閲、少年消防隊は認知度が低くなっています。

### ◆消防団活動に積極的に関わる意識は低い

消防団活動への参加意向では、自分ではできないが、活動には期待しているとする割合が最も高くなっており、積極的・主体的に活動する意向が低い状況となっています。また、今後活動してみたいとする割合は0.8%と、非常に低くなっています。

消防団で活動している（またはしていた）割合は、年齢別では50代で高くなっており、職業別では農林水産業従事者や自営業者が多くなっています。

## 【公共交通について】

### ◆20代～40代ではJR、民間バス、50代以上では自主運行バスの充実が望まれる

望ましい公共交通サービスでは、自主運行バスの利便性の向上やJR、民間バスの利便性の向上で高くなっています。年齢別でみると、20代～40代ではJR、民間バスで、50代以上では自主運行バスで利便性の向上が望まれています。

## 【産業振興について】

### ◆農林業の活性化や工業団地の整備・企業誘致が必要

産業振興では、農林業の活性化や工業団地の整備・企業誘致が重要であると回答した割合が高くなっています。年齢別でみると、20代、30代では大型店舗の誘致が、40代、50代では工業団地の整備・企業誘致が他の年代に比べて高くなっています。

地区別でみると、三郷町、笠置町、上矢作町で農林業の活性化の回答割合が高くなっています。

## 【学校教育について】

### ◆学校教育では子どもの道徳心やしつけの向上に力を入れるべき

小中学校教育では、子どもの道徳心やしつけの向上に力を入れるべきとする割合が40%を超え、高くなっています。性別、年齢別でも概ね同様の傾向となっていますが、20代、30代の子育て世代では、他の年代に比べて、いじめや不登校への対応の回答割合が高くなっています。

## 【生涯学習について】

### ◆生涯学習では体験学習機会、生涯学習講座の充実が必要

生涯学習では、体験学習機会の充実や生涯学習講座の充実に力を入れるべきとする割合が高くなっています。性別、年齢別でも同様の傾向となっています。

## 【市民参加・市民協働について】

### ◆協働の地域づくりは『進んでいる』よりも『進んでいない』とする割合が上回っているが、「わからない」が最も高く、協働の地域づくりに関する情報提供と意識づくりが必要

市民と行政の協働の関係づくりを進んでいると感じる割合が16.1%、進んでいないと感じる割合が23.1%と、『進んでいない』とする割合が上回っています。しかし、どちらともいえないとする割合が50%を超え最も高くなっており、地域づくりに参加する機会がないなど、市民と行政の協働の関係づくりに対して判断ができない市民が多いことがうかがえます。協働の地域づくりについて意識を高めるとともに、市民参加・協働のまちづくりの機会をより一層、充実していく必要があります。

### ◆地域づくりに参加したい市民が多く、多くの参加・参画機会の充実が求められる

地域づくり活動への参加意向では、参加したいとする割合が40.8%、参加したくないとする割合が14.3%、どちらともいえないとする割合が37.1%と、『参加したい』とする割合が高くなっています。

性別でみると女性で、年齢別でみると60代以上の高齢層で参加意向が高くなっています。

### ◆活動したい取り組みは20代～50代で祭りなどの行事、60代以上で高齢者支援

参加したい活動では、高齢者支援と祭りなどの行事が高くなっています。年齢別では20代～50代で祭りなどの行事が、60代以上で高齢者支援の参加意向が高くなっています。

### ◆市政情報の入手先は広報紙が最も高い

### ◆広報紙は、発行回数、情報量ともに現行で満足されている

市政情報の入手先では広報紙が最も高く、次いで自治会の回覧など、告知放送と続いています。広報紙の発行回数、情報量ともに今のままでよいとする割合が高く、現行の取り組みの継続が望まれています。しかし、情報量では少ないとする割合が10%程度みられています。性別、年齢別でも同様の傾向となっています。

### ◆対話の機会、情報公開、市民意見の収集により、市民意見を市政に反映させることが必要

市民の意見を市政に反映させるためには、市長・議員と市民との対話機会の充実、庁内の会議内容な

どの情報公開、アンケートや意見箱の設置など市民意見の収集で高くなっています。年齢別でみると、20代～40代では市民意見の収集、50代、60代では情報公開、70代、80代では対話の機会について充実が求められています。

#### 【行財政運営について】

##### ◆効率的な財政運営では経費の適正化・削減や組織の合理化が求められる

効率的な財政運営では行政内部の経費の適正化・削減や組織の簡素・合理化が求められています。性別、年齢別にみても大きな差はありません。

#### 【今後の居住意向について】

##### ◆市民の6割が定住を希望している

##### ◆居住を希望しない人は生活、交通の不便さを理由としてあげている

今後の定住意向は約6割であり、年齢別でみると、20代ではわからないとする割合も高くなっています。定住を希望しない理由は日常生活が不便、通勤・通学に不便で高くなっています。また、定住を希望する理由では家・土地があるからが群を抜いて高くなっています。

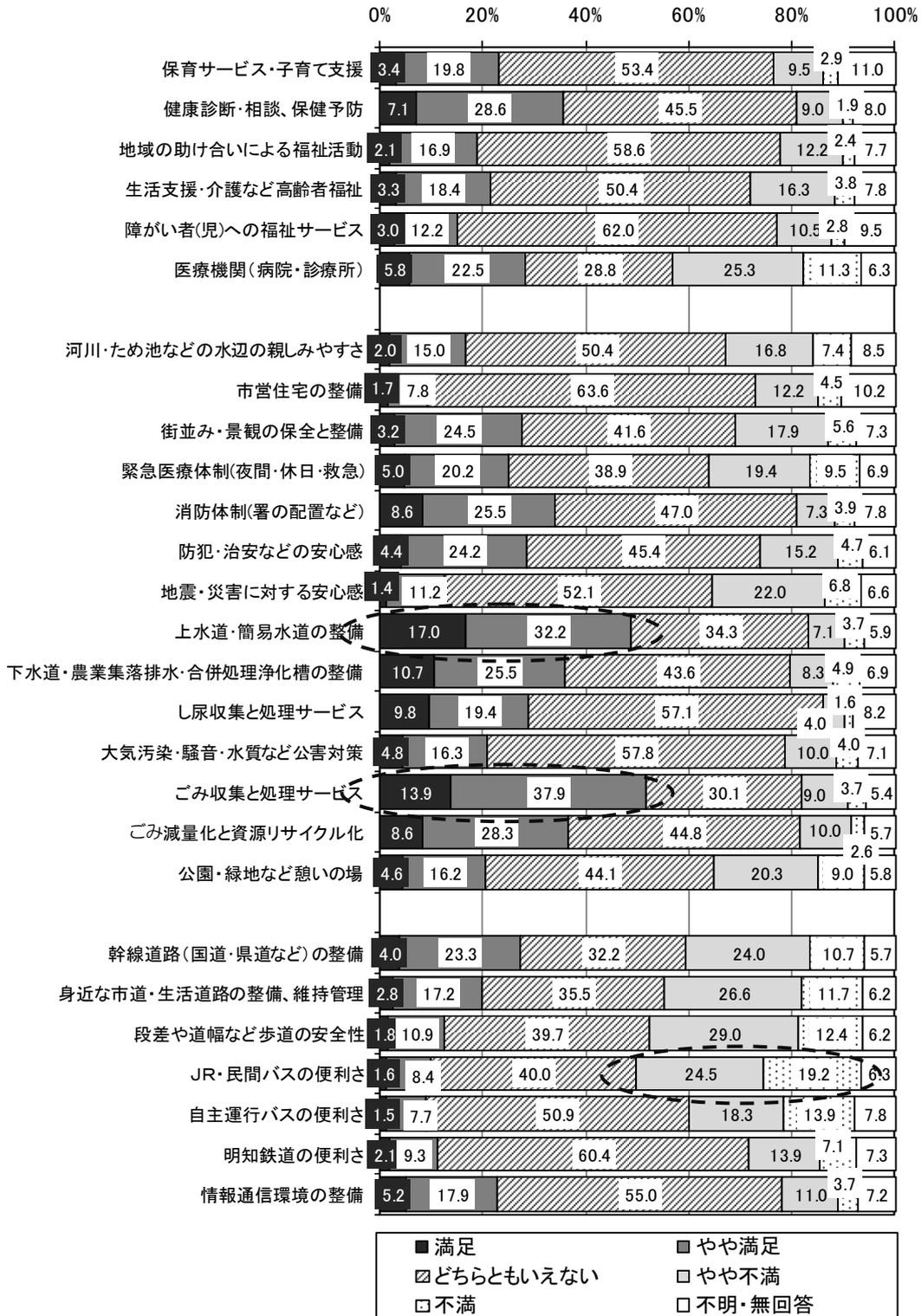
# 3 施策の満足度・重要度について

## 3-(1)全 55 施策の満足度(今回調査一覧)

◆問7: 市政に対する現状の評価として、すべての項目(全 55 項目)について1つに○印をつけてください。

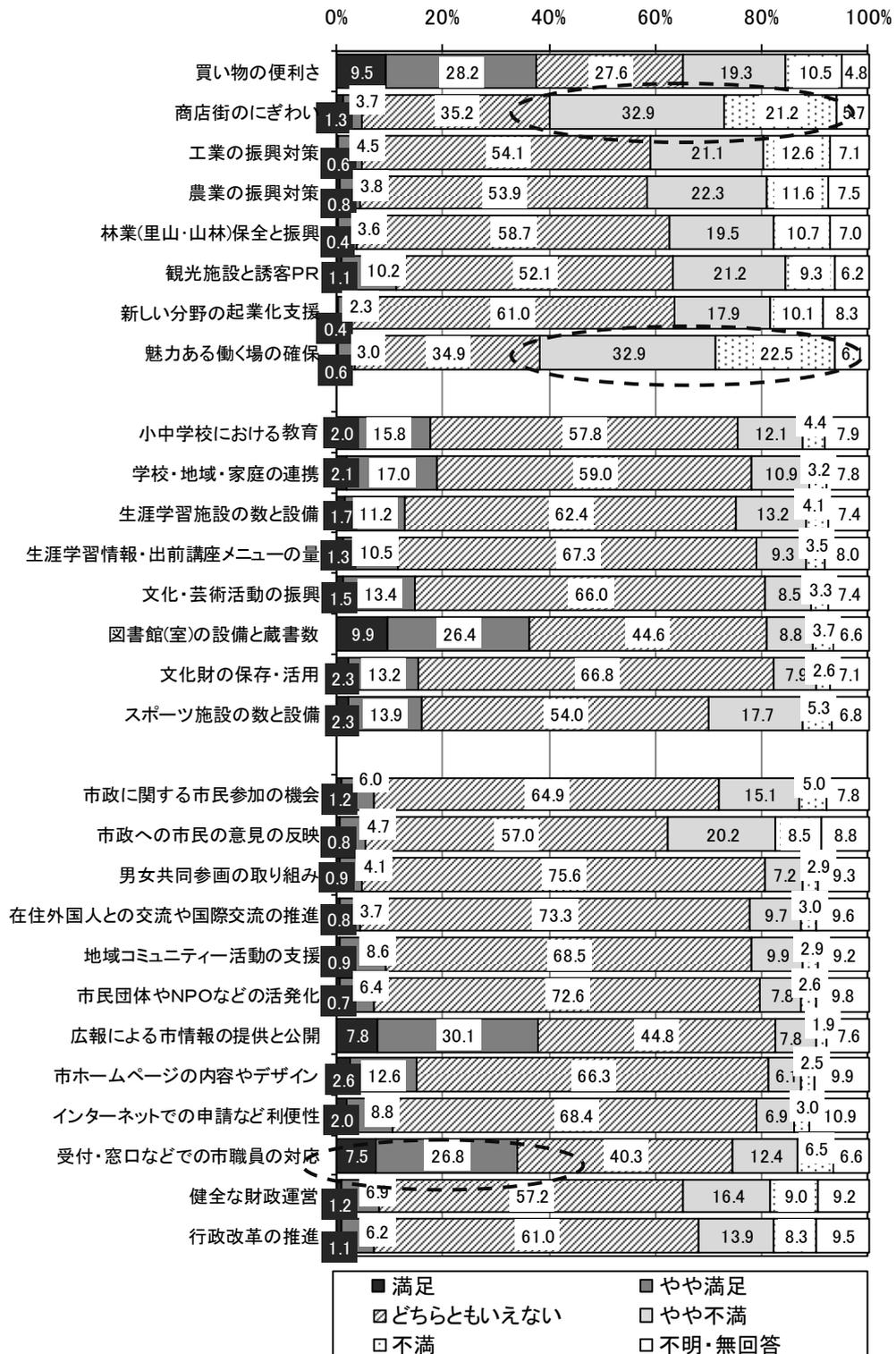
満足度(「満足」と「やや満足」の合算)の高い施策は、「ごみ収集と処理サービス」が51.8%、「上水道・簡易水道の整備」が49.2%、「広報による市情報の提供」が37.9%となっています。

(単数回答)



また、不満度（「不満」と「やや不満」の合算）の高い施策では、「魅力ある働く場の確保」が55.4%、「商店街のにぎわい」が54.1%、「JR・民間バスの便利さ」が43.7%となっています。

（単数回答）

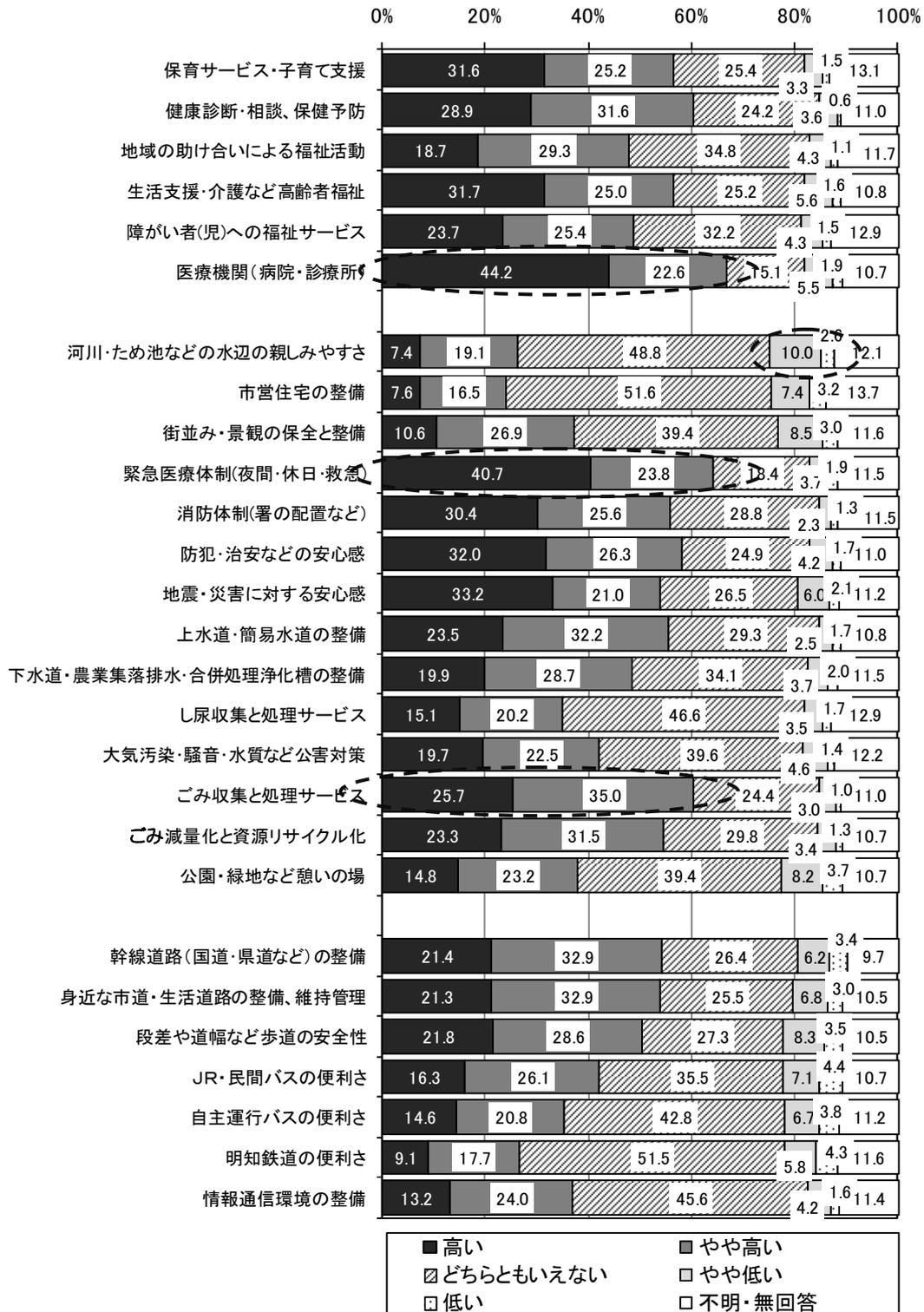


### 3-(2)全 55 施策の重要度(今回調査一覧)

◆問7: 市政に対する今後の期待として、すべての項目(全 55 項目)について1つに○印をつけてください。

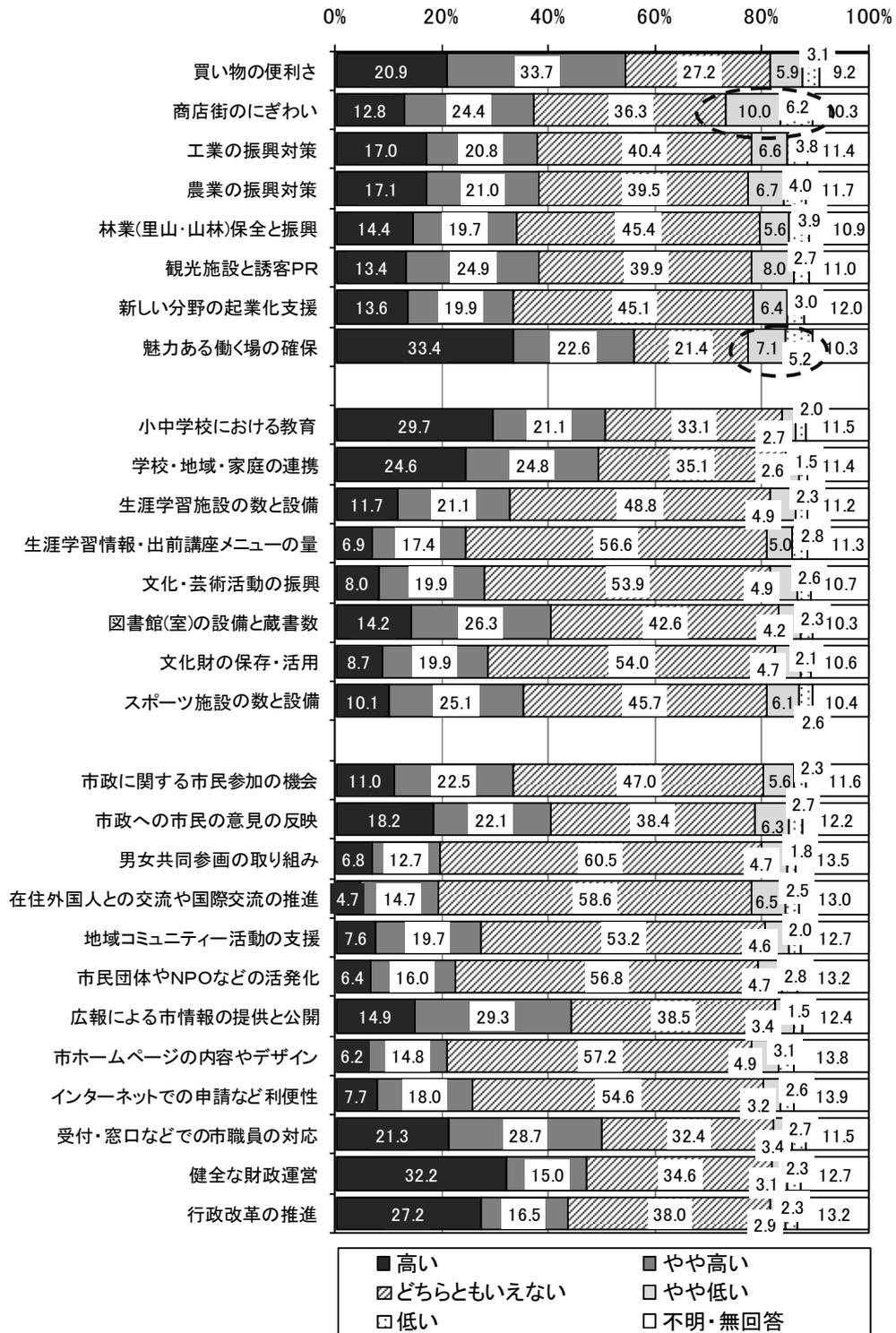
重要度(「高い」と「やや高い」の合算)の高い施策は、「医療機関(病院・診療所)」で66.8%、「緊急医療体制(夜間・休日・救急)」で64.5%、「ごみ収集と処理サービス」で60.7%となっています。

(単数回答)



また、重要度（「やや低い」と「低い」の合算）の低い施策は、「商店街のにぎわい」で16.2%、「河川・ため池などの水辺の親しみやすさ」で12.6%、「魅力ある働く場の確保」で12.3%となっています。

(単数回答)

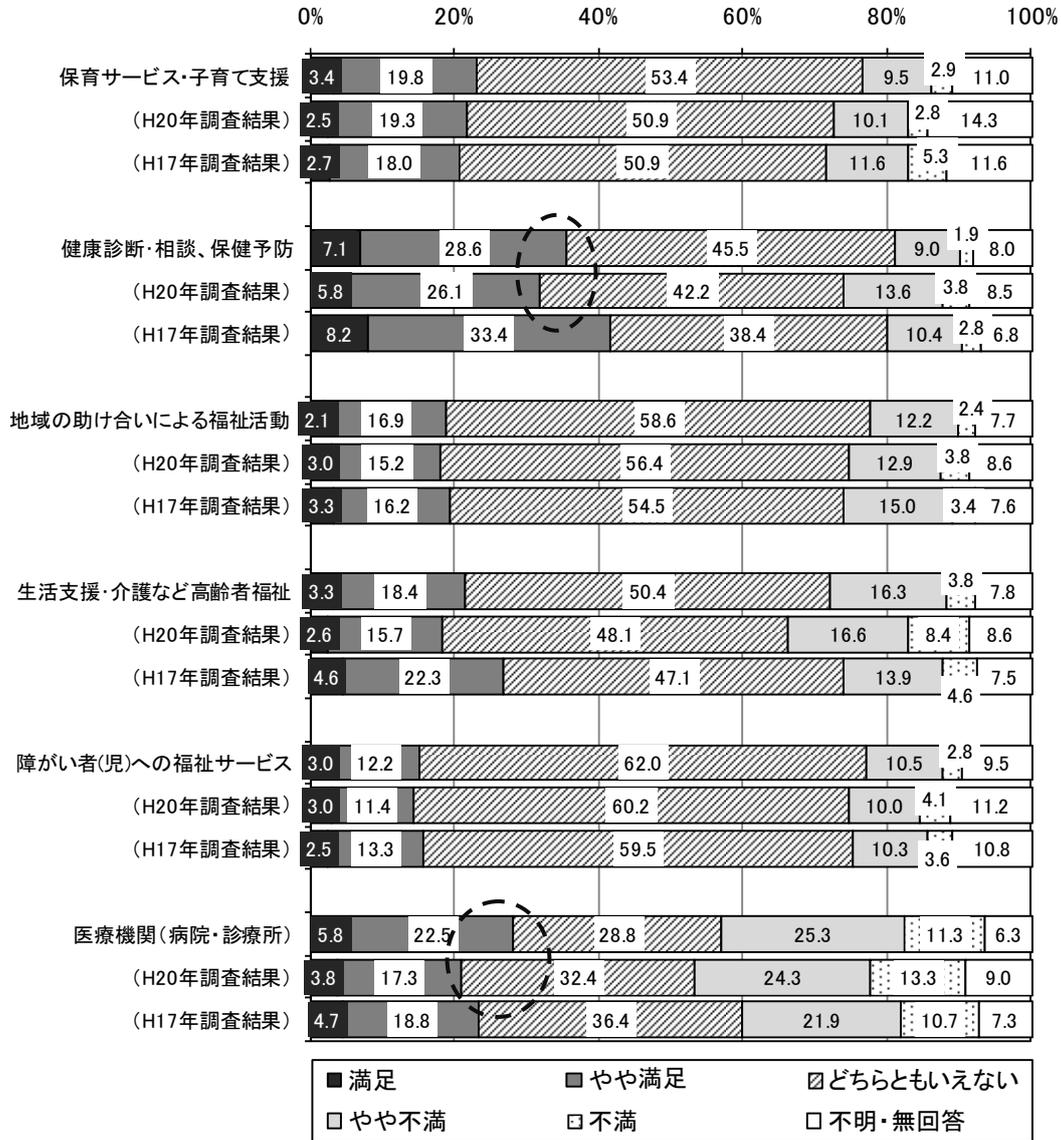


# 4 分野別施策の満足度について

## 4-(1)健康・福祉分野の満足度(経年比較)

健康・福祉分野の施策満足度を経年比較でみると、「医療機関(病院・診療所)」で7.2ポイント、「健康診断・相談、保健予防」で3.8ポイントの上昇傾向にあります。

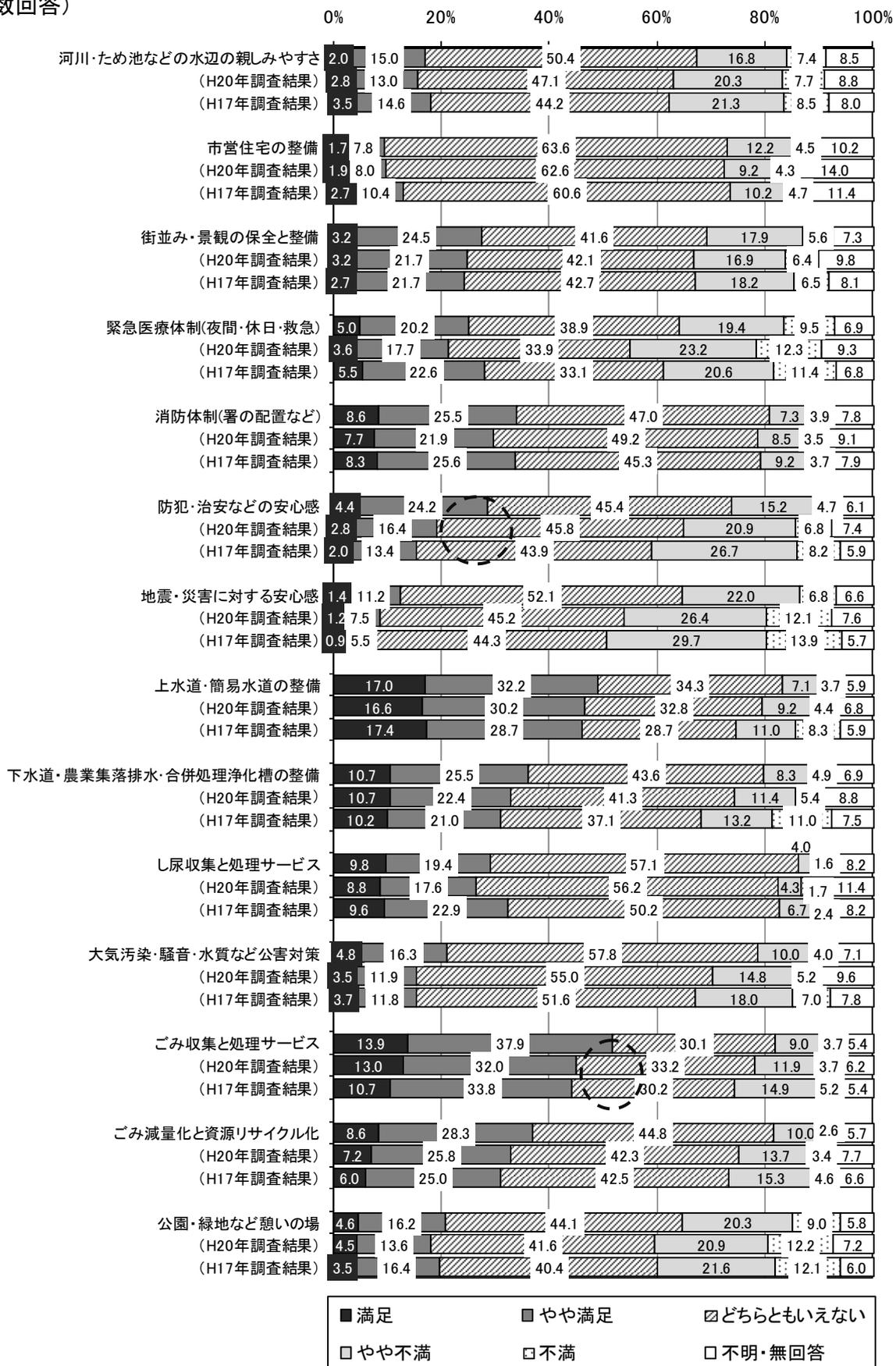
(単数回答)



## 4-(2)生活環境分野の満足度(経年比較)

生活環境分野の施策満足度を経年比較でみると、「防災・治安などの安心感」で9.4ポイント、「ごみ収集と処理サービス」で6.8ポイントの上昇傾向にあります。

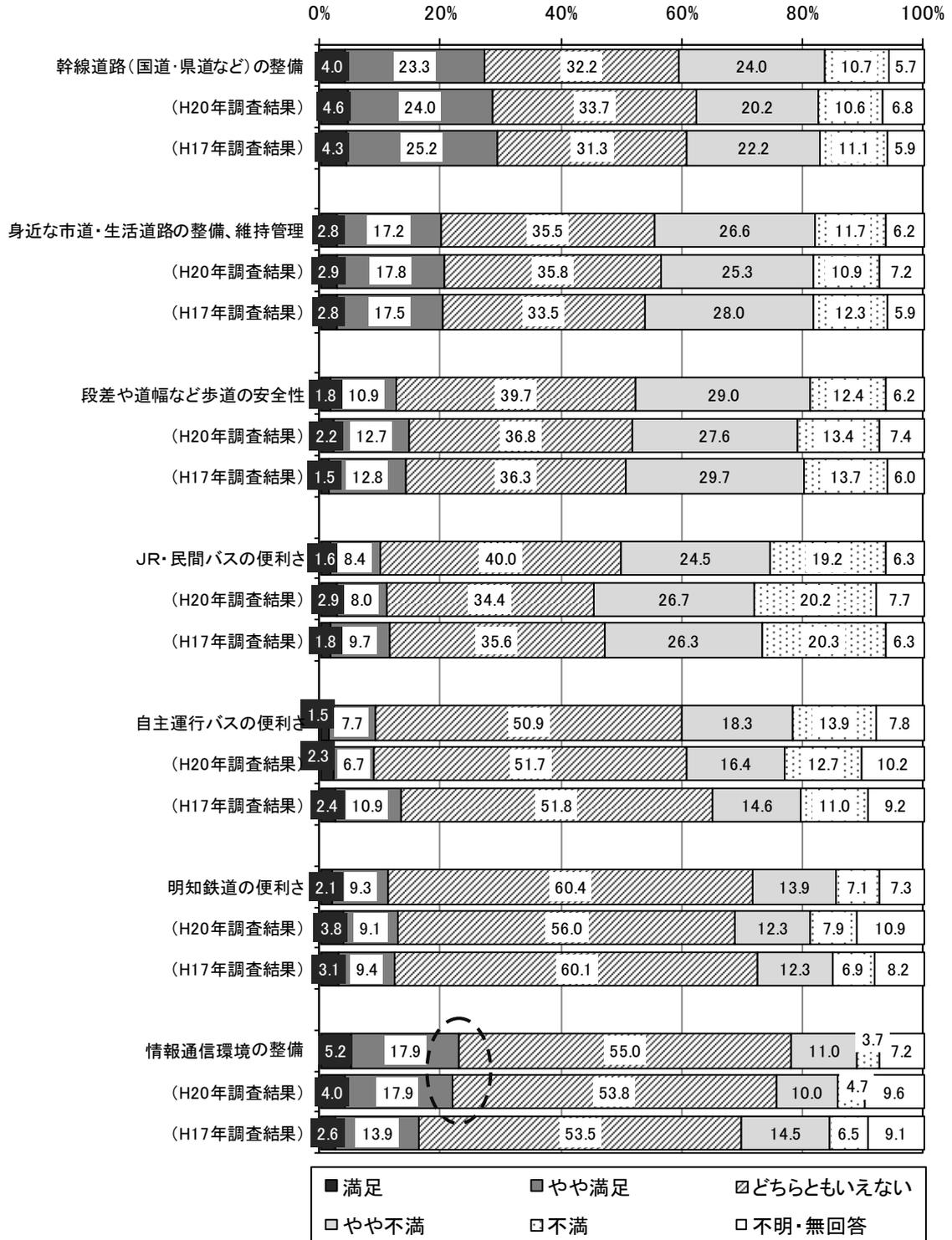
(単数回答)



### 4-(3)都市・交流基盤分野の満足度(経年比較)

都市・交流基盤分野の施策満足度を経年比較でみると、「情報通信環境の整備」で1.2ポイントの上昇傾向にあります。

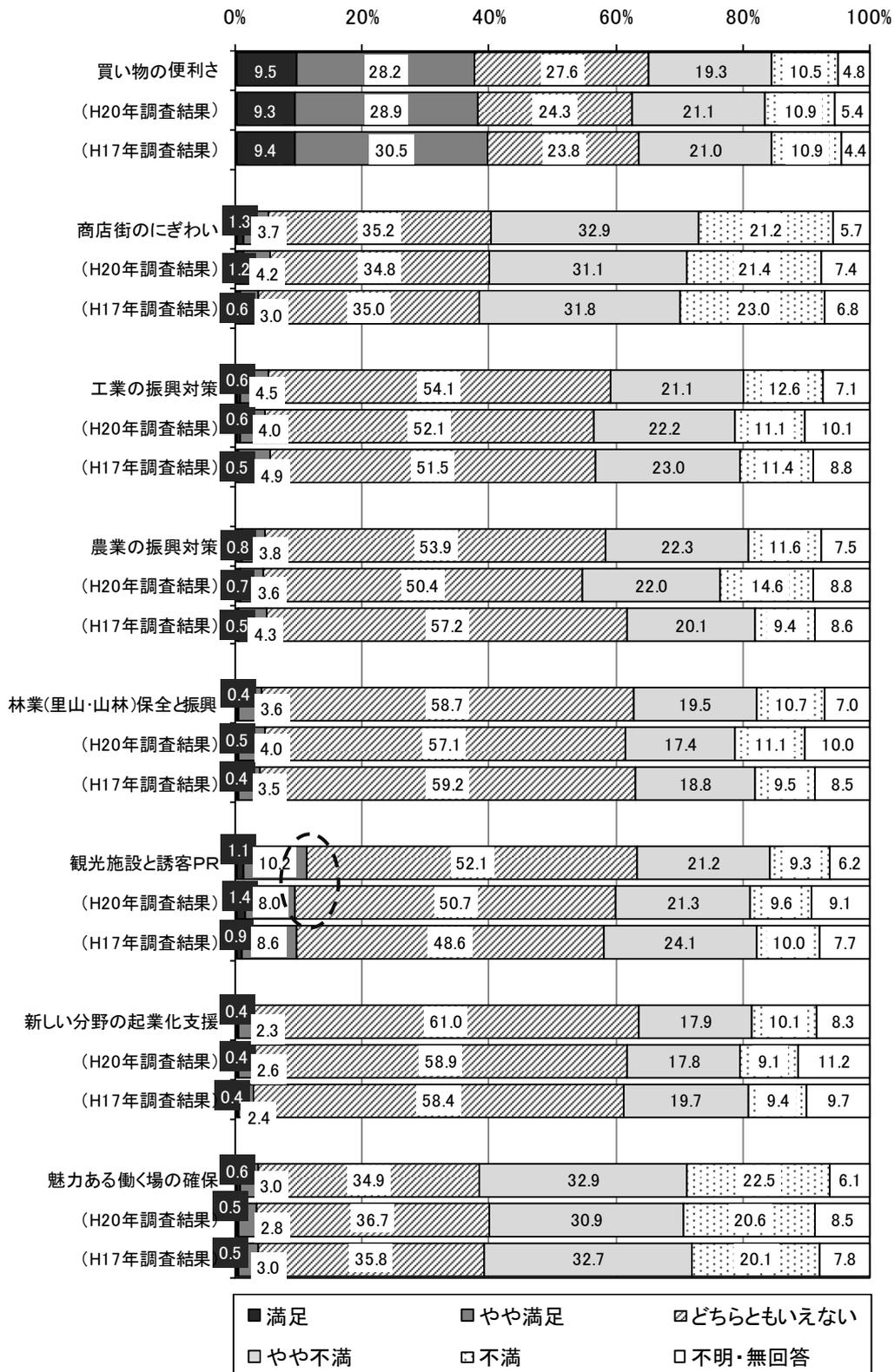
(単数回答)



## 4-(4)産業振興分野の満足度(経年比較)

産業振興分野の施策満足度を経年比較でみると、「観光施設と誘客PR」で1.9ポイントの上昇傾向にあります。

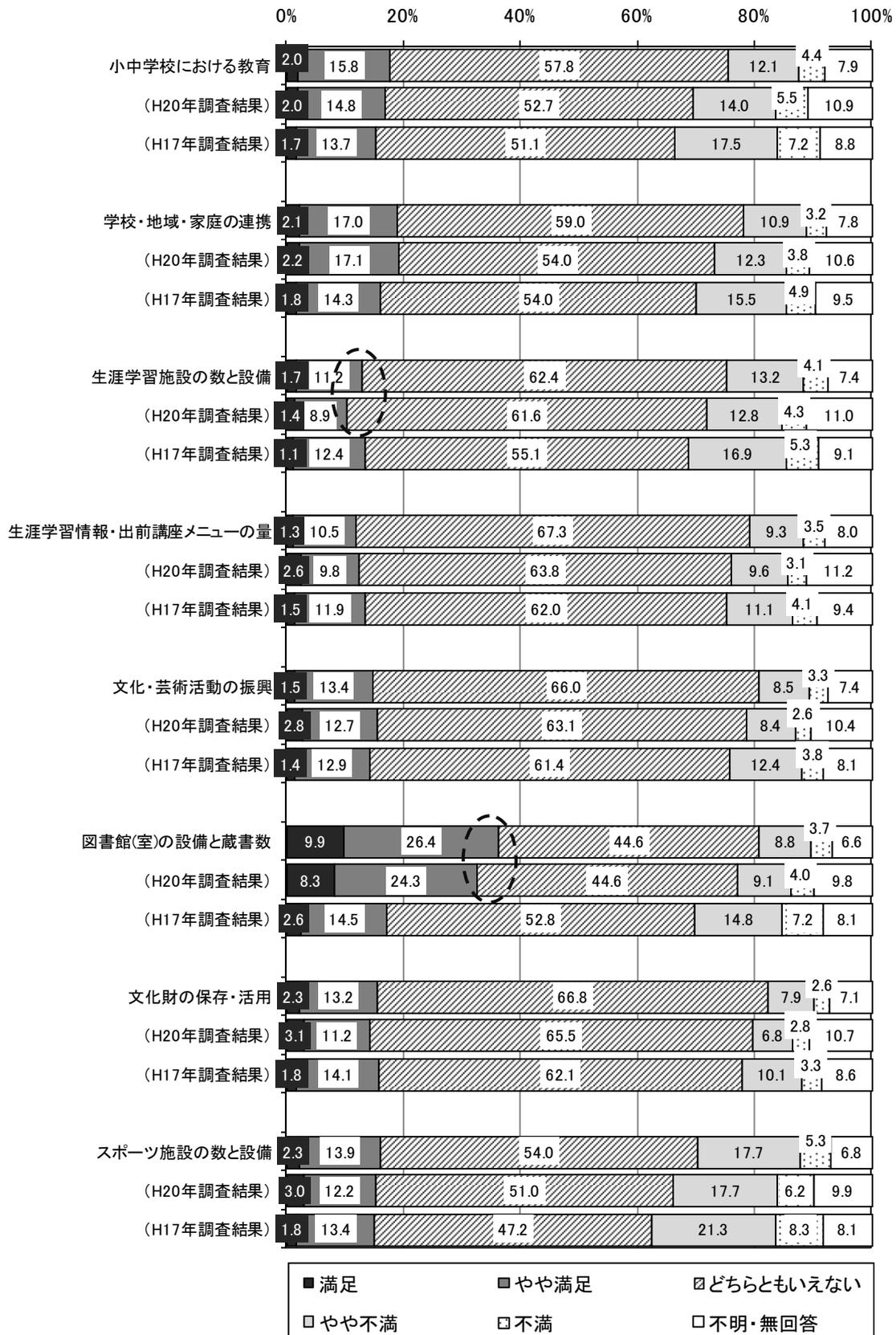
(単数回答)



## 4-(5)教育・文化分野の満足度(経年比較)

教育・文化分野の施策満足度を経年比較でみると、「図書館(図書室)の設備と蔵書数」で3.7ポイント、「生涯学習施設の数と設備」で2.6ポイントの上昇傾向にあります。

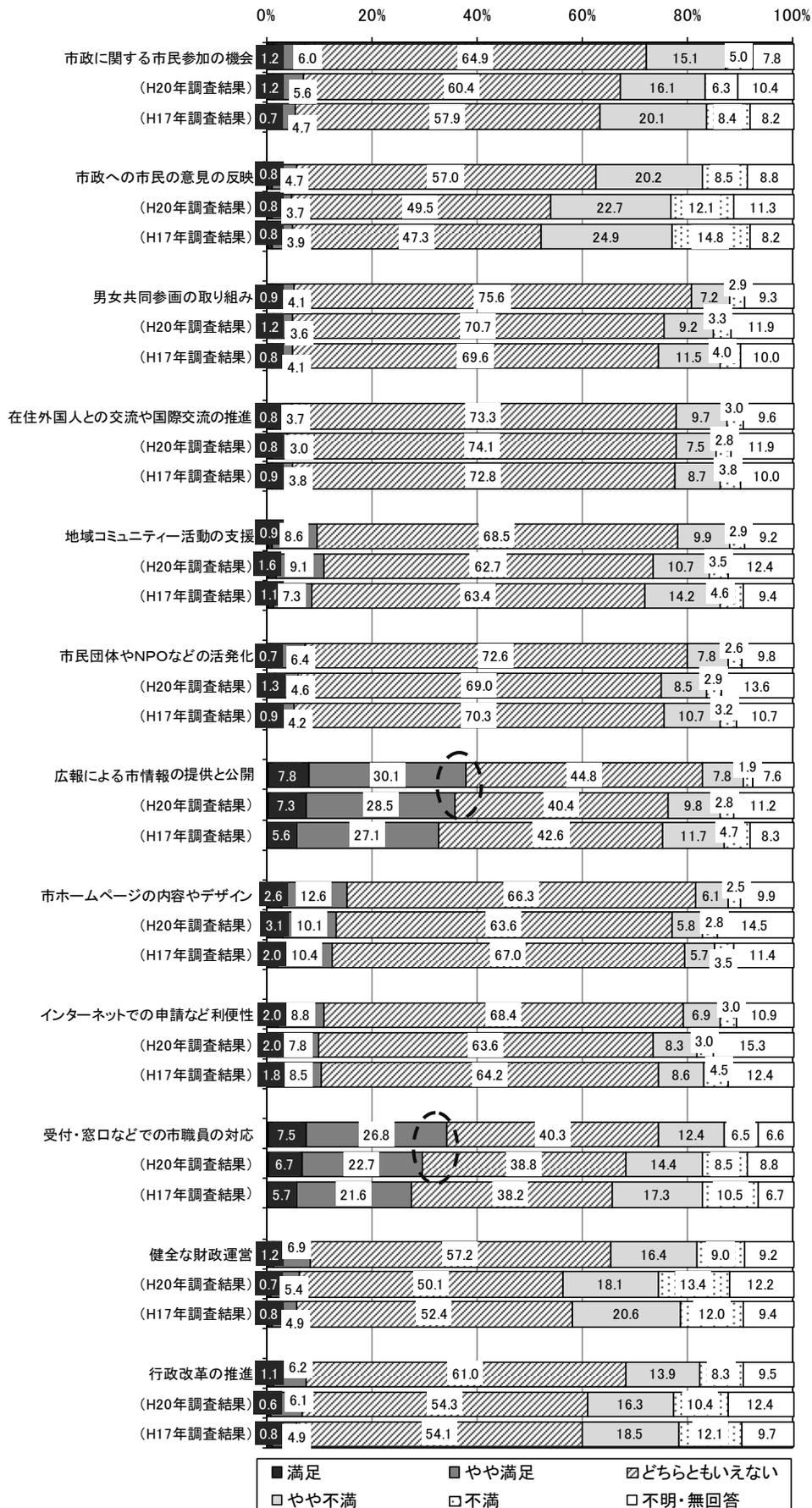
(単数回答)



## 4-(6)市民参画分野の満足度(経年比較)

市民参画分野の施策満足度を経年比較でみると、「受付・窓口などでの市職員の対応」で4.9ポイント、「広報による市情報の提供と公開」で2.1ポイントの上昇傾向にあります。

(単数回答)

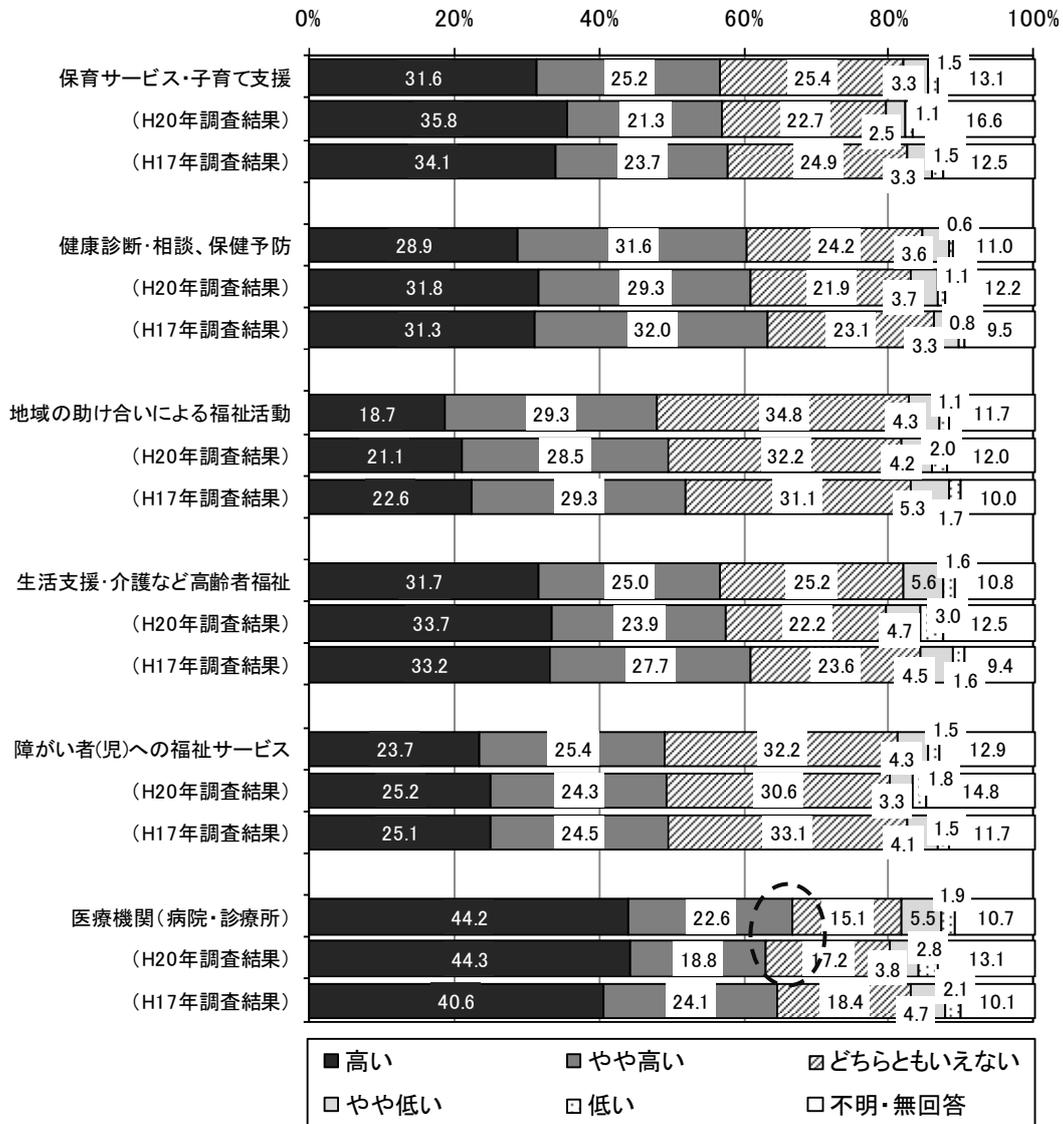


# 5 分野別施策の重要度について

## 5-(1)健康・福祉分野の重要度(経年比較)

健康・福祉分野の施策重要度を経年比較でみると、「医療機関（病院・診療所）」で3.7ポイントの上昇傾向にあります。

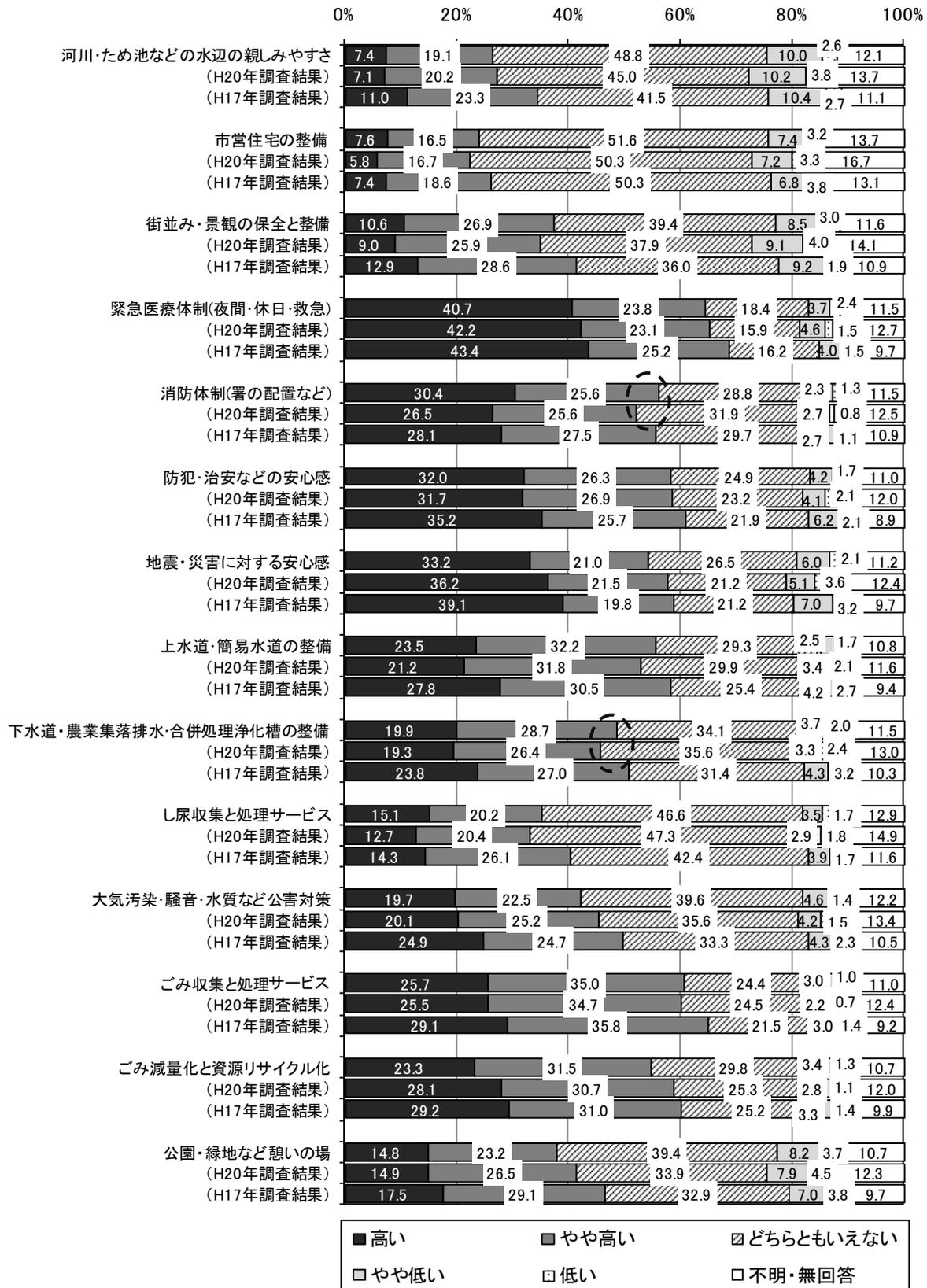
(単数回答)



## 5-(2)生活環境分野の重要度(経年比較)

生活環境分野の施策重要度を経年比較でみると、「消防体制(署の配置など)」で3.9ポイント、「上下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備」で2.9ポイントの上昇傾向にあります。

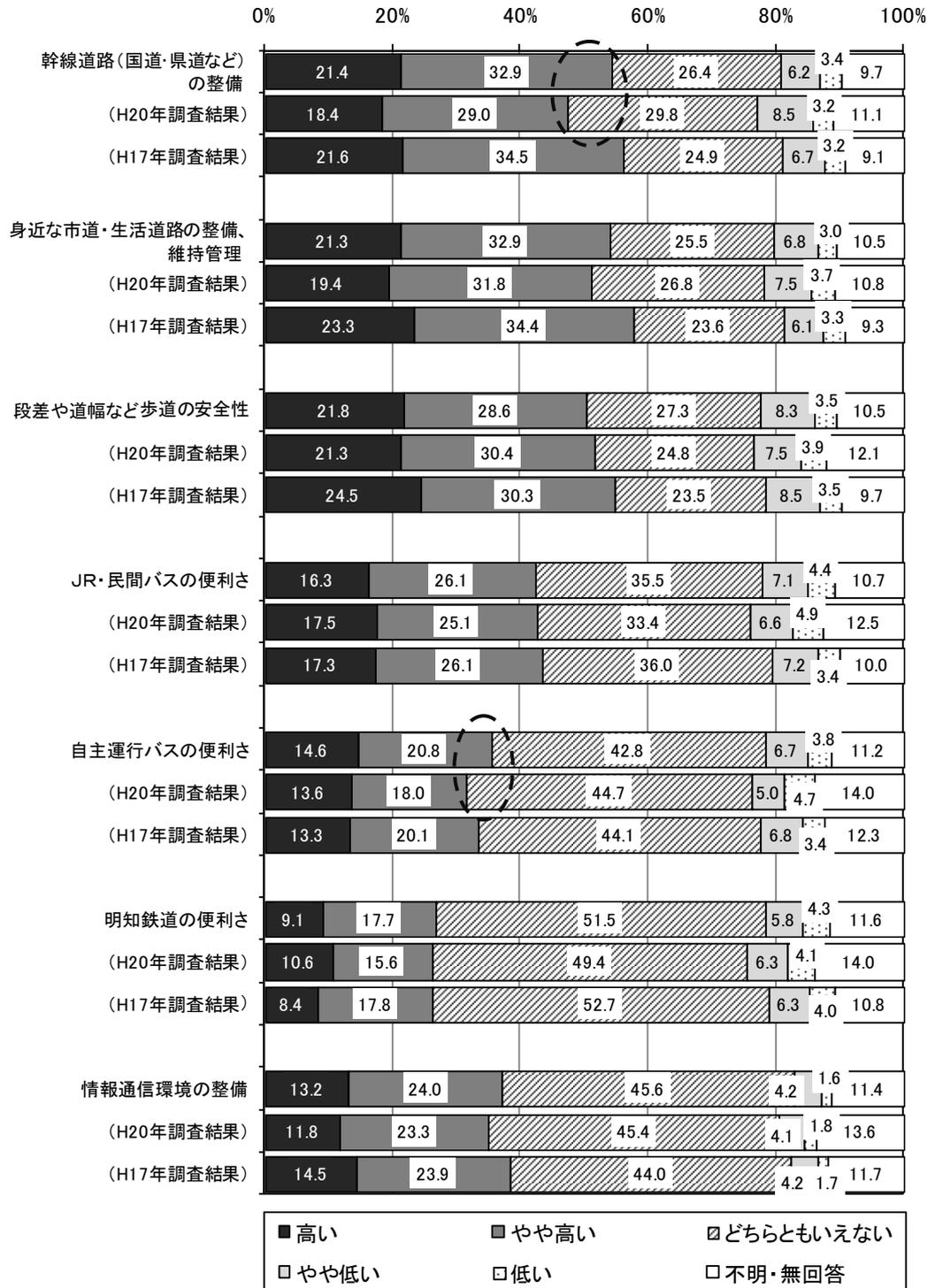
(単数回答)



### 5-(3)都市・交流基盤分野の重要度(経年比較)

都市・交流基盤分野の施策重要度を経年比較でみると、「幹線道路(国道・県道など)の整備」で6.9ポイント、「自主運行バスの便利さ」で3.8ポイントの上昇傾向にあります。

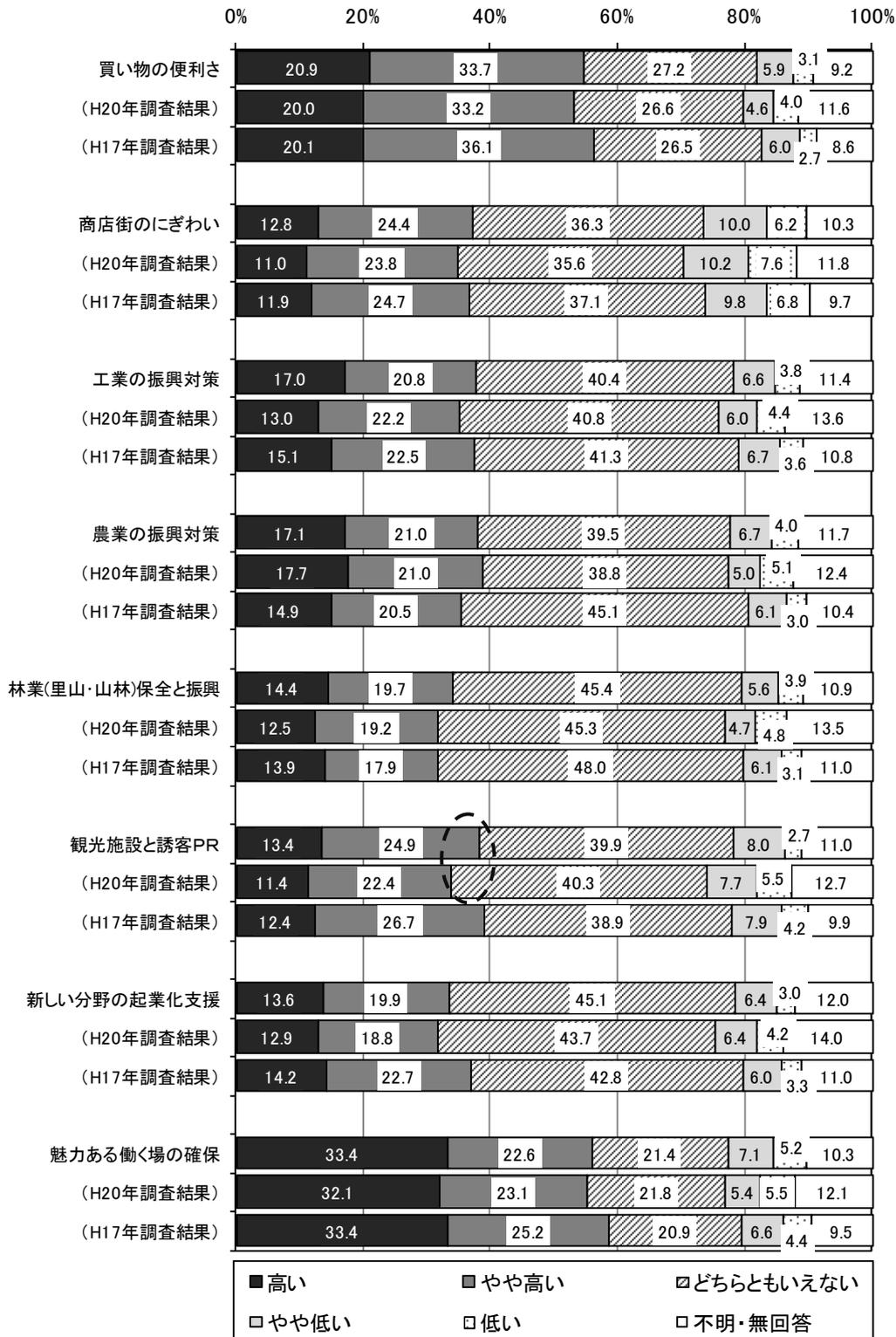
(単数回答)



## 5-(4)産業振興分野の重要度(経年比較)

産業振興分野の施策重要度を経年比較でみると、「観光施設と誘客PR」で4.5ポイントの上昇傾向にあります。

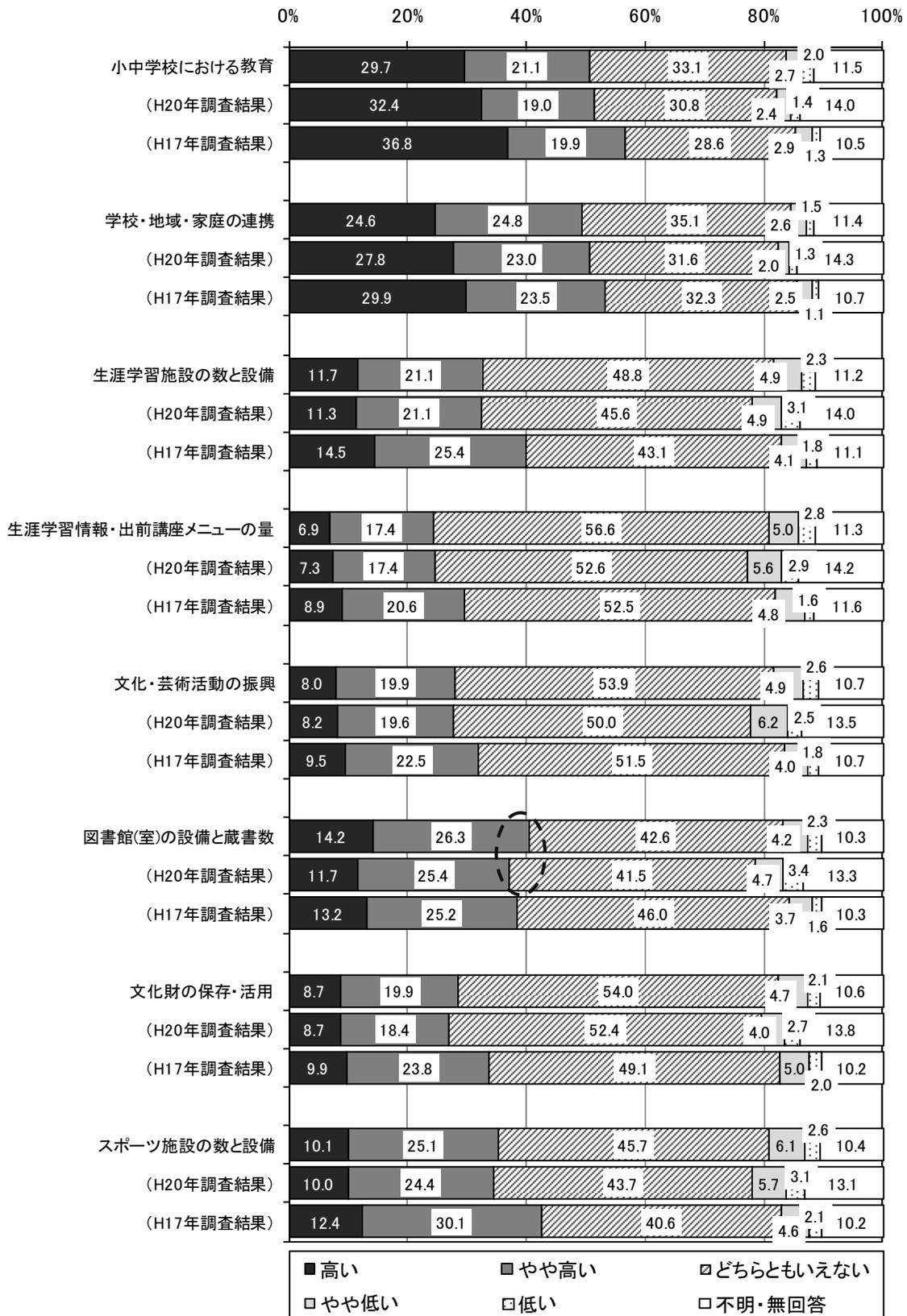
(単数回答)



## 5-(5)教育・文化分野の重要度(経年比較)

教育・文化分野の施策重要度を経年比較でみると、「図書館(室)の設備と蔵書数」で3.4ポイントの上昇傾向にあります。

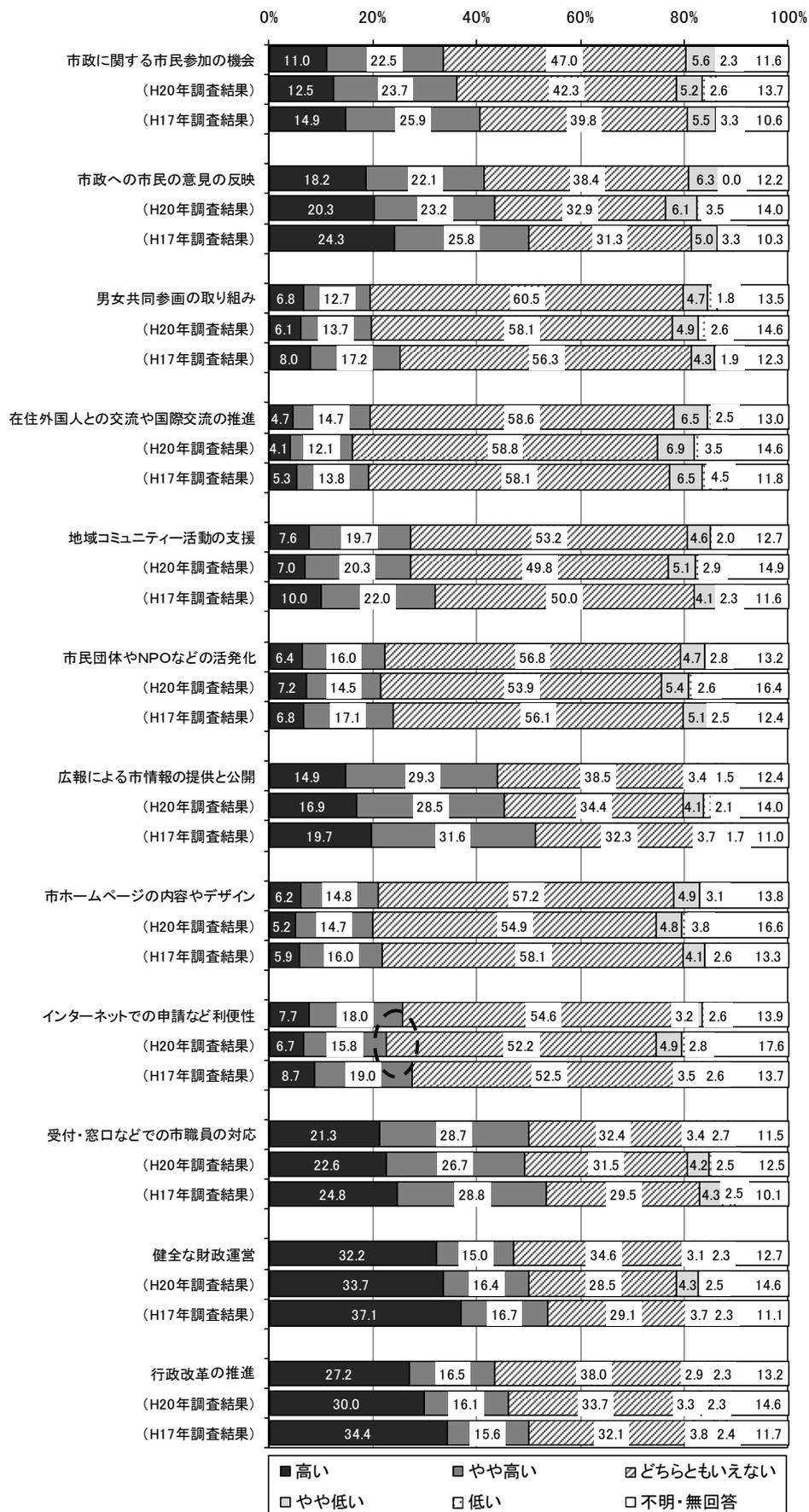
(単数回答)



## 5-(6)市民参画分野の重要度(経年比較)

市民参画分野の施策重要度を経年比較でみると、「インターネットでの申請など利便性」で3.2ポイントの上昇傾向にあります。

(単数回答)



## 6 求められるまちづくりの方向性について

### 6-(1) 満足度・重要度の上位 10 項目

満足度の高い施策では、今回調査の上位 10 項目中 9 項目で前回調査時より満足度が高まっています。不満度の高い施策では、今回調査の上位 10 項目中 7 項目で前回調査時より不満度が高まっています。重要度の高い施策では、今回調査の上位 10 項目中 5 項目で前回調査時より重要度が高まっています。

#### ■満足度の高い施策(上位 10 位)

施策	今回調査	前回調査
①ごみ収集と処理サービス	51.8 (↑)	45.0 (2)
②上水道・簡易水道の整備	49.2 (↑)	46.8 (1)
③広報による市情報の提供と公開	37.9 (↑)	35.8 (4)
④買い物の便利さ	37.7 (↓)	38.2 (3)
⑤ごみ減量化と資源リサイクル化	36.9 (↑)	33.0 (6)
⑥図書館(室)の設備と蔵書数	36.3 (↑)	32.6 (7)
⑦下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	36.2 (↑)	33.1 (5)
⑧健康診断・相談、保健予防	35.7 (↑)	31.9 (8)
⑨受付・窓口などでの市職員の対応	34.3 (↑)	29.4 (10)
⑩消防体制(署の配置など)	34.1 (↑)	29.6 (9)

#### ■不満度の高い施策(上位 10 位)

施策	今回調査	前回調査
①魅力ある働く場の確保	55.4 (↑)	51.5 (2)
②商店街のにぎわい	54.1 (↑)	52.5 (1)
③JR・民間バスの便利さ	43.7 (↓)	46.9 (3)
④段差や道幅など歩道の安全性	41.4 (↑)	41.0 (4)
⑤身近な市道・生活道路の整備、維持管理	38.3 (↑)	36.2 (8)
⑥医療機関(病院・診療所)	36.6 (↓)	37.6 (6)
⑦幹線道路(国道・県道など)の整備	34.7 (↑)	30.8 (16)
⑧農業の振興対策	33.9 (↓)	36.6 (7)
⑨工業の振興対策	33.7 (↑)	33.3 (11)
⑩自主運行バスの便利さ	32.2 (↑)	29.1 (17)

#### ■重要度の高い施策(上位 10 位)

施策	今回調査	前回調査
①医療機関(病院・診療所)	66.8 (↑)	63.1 (2)
②緊急医療体制(夜間・休日・救急)	64.5 (↓)	65.3 (1)
③ごみ収集と処理サービス	60.7 (↑)	60.2 (4)
④健康診断・相談、保健予防	60.5 (↓)	61.1 (3)
⑤防犯・治安などの安心感	58.3 (↓)	58.6 (6)
⑥保育サービス・子育て支援	56.8 (↓)	57.1 (9)
⑦生活支援・介護など高齢者福祉	56.7 (↓)	57.6 (8)
⑧消防体制(署の配置など)	56.0 (↑)	52.1 (13)
⑨魅力ある働く場の確保	56.0 (↑)	55.2 (10)
⑩上水道・簡易水道の整備	55.7 (↑)	53.0 (12)

※今回調査結果の( )内は、前回調査時からのポイントの上下を指す。

※前回調査結果の( )内は、前回順位を指す。

## 6-(2)年齢別の上位 10 項目

### 【20 代】

上位	満足度の高い施策	%	満足度の低い施策	%	重要度の高い施策	%
1	買い物の便利さ	37.7	魅力ある働く場の確保	59.4	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	74.4
2	ごみ収集と処理サービス	37.2	JR・民間バスの便利さ	51.7	医療機関(病院・診療所)	71.6
3	図書館(室)の設備と蔵書数	37.2	商店街のにぎわい	48.3	防犯・治安などの安心感	68.4
4	上水道・簡易水道の整備	33.9	公園・緑地など憩いの場	39.4	魅力ある働く場の確保	67.2
5	街並み・景観の保全と整備	32.2	地震・災害に対する安心感	38.9	地震・災害に対する安心感	66.7
6	広報による市情報の提供と公開	30.6	医療機関(病院・診療所)	38.4	保育サービス・子育て支援	63.9
7	防犯・治安などの安心感	27.7	段差や道幅など歩道の安全性	38.4	健康診断・相談・保健予防	62.8
8	消防体制(署の配置など)	27.2	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	37.8	幹線道路(国道・県道など)の整備	60.0
9	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	25.0	幹線道路(国道・県道など)の整備	37.2	買い物の便利さ	60.0
10	し尿収集と処理サービス	25.0	観光施設と誘客PR	33.4	生活支援・介護など高齢者福祉	59.4

### 【30 代】

上位	満足度の高い施策	%	満足度の低い施策	%	重要度の高い施策	%
1	図書館(室)の設備と蔵書数	50.6	商店街のにぎわい	58.9	医療機関(病院・診療所)	79.1
2	ごみ収集と処理サービス	48.0	魅力ある働く場の確保	56.5	保育サービス・子育て支援	77.8
3	広報による市情報の提供と公開	38.9	JR・民間バスの便利さ	49.8	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	75.6
4	上水道・簡易水道の整備	37.1	段差や道幅など歩道の安全性	45.2	健康診断・相談・保健予防	71.0
5	健康診断・相談・保健予防	35.8	医療機関(病院・診療所)	43.9	防犯・治安などの安心感	69.2
6	買い物の便利さ	35.7	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	43.5	魅力ある働く場の確保	68.8
7	消防体制(署の配置など)	35.7	公園・緑地など憩いの場	41.2	小中学校における教育	67.8
8	保育サービス・子育て支援	33.5	幹線道路(国道・県道など)の整備	38.5	生活支援・介護など高齢者福祉	66.0
9	ごみ減量化と資源リサイクル化	33.0	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	38.0	地震・災害に対する安心感	65.7
10	防犯・治安などの安心感	31.2	買い物の便利さ	36.7	学校・地域・家庭の連携	65.1

### 【40 代】

上位	満足度の高い施策	%	満足度の低い施策	%	重要度の高い施策	%
1	ごみ収集と処理サービス	44.3	魅力ある働く場の確保	63.0	医療機関(病院・診療所)	76.0
2	上水道・簡易水道の整備	43.9	商店街のにぎわい	57.8	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	73.6
3	図書館(室)の設備と蔵書数	41.9	JR・民間バスの便利さ	51.2	ごみ収集と処理サービス	70.8
4	広報による市情報の提供と公開	34.9	段差や道幅など歩道の安全性	48.8	保育サービス・子育て支援	69.5
5	買い物の便利さ	33.8	医療機関(病院・診療所)	43.9	健康診断・相談・保健予防	67.4
6	健康診断・相談・保健予防	32.9	幹線道路(国道・県道など)の整備	43.1	魅力ある働く場の確保	66.3
7	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	32.5	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	41.0	防犯・治安などの安心感	65.0
8	ごみ減量化と資源リサイクル化	31.7	自主運行バスの便利さ	39.8	小中学校における教育	64.2
9	消防体制(署の配置など)	30.5	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	38.6	生活支援・介護など高齢者福祉	63.4
10	保育サービス・子育て支援	30.1	工業の振興対策	37.8	地震・災害に対する安心感	61.4

### 【50 代】

上位	満足度の高い施策	%	満足度の低い施策	%	重要度の高い施策	%
1	上水道・簡易水道の整備	49.5	魅力ある働く場の確保	61.2	医療機関(病院・診療所)	71.7
2	ごみ収集と処理サービス	46.9	商店街のにぎわい	60.3	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	66.1
3	買い物の便利さ	36.2	JR・民間バスの便利さ	48.2	防犯・治安などの安心感	63.2
4	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	35.5	医療機関(病院・診療所)	46.0	魅力ある働く場の確保	61.9
5	ごみ減量化と資源リサイクル化	35.2	段差や道幅など歩道の安全性	45.6	ごみ収集と処理サービス	61.2
6	広報による市情報の提供と公開	32.2	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	45.3	生活支援・介護など高齢者福祉	60.2
7	消防体制(署の配置など)	30.3	工業の振興対策	43.3	健康診断・相談・保健予防	59.6
8	受付・窓口などでの市職員の対応	29.6	農業の振興対策	40.4	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	58.6
9	し尿収集と処理サービス	27.7	林業(里山・山林)保全と振興	37.5	消防体制(署の配置など)	58.3
10	図書館(室)の設備と蔵書数	27.3	自主運行バスの便利さ	36.8	買い物の便利さ	58.3

【60代】

上位	満足度の高い施策	%	満足度の低い施策	%	重要度の高い施策	%
1	ごみ収集と処理サービス	63.8	商店街のにぎわい	55.7	ごみ収集と処理サービス	64.1
2	上水道・簡易水道の整備	60.3	魅力ある働く場の確保	52.5	医療機関(病院・診療所)	61.7
3	ごみ減量化と資源リサイクル化	49.6	段差や道幅など歩道の安全性	39.5	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	61.4
4	受付・窓口などでの市職員の対応	46.3	農業の振興対策	38.9	健康診断・相談、保健予防	59.4
5	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	45.1	JR・民間バスの利便さ	38.0	上水道・簡易水道の整備	59.3
6	健康診断・相談、保健予防	44.5	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	37.4	ごみ減量化と資源リサイクル化	58.4
7	広報による市情報の提供と公開	43.6	工業の振興対策	34.8	生活支援・介護など高齢者福祉	56.4
8	買い物の利便さ	41.2	林業(里山・山林)保全と振興	34.8	消防体制(署の配置など)	56.4
9	消防体制(署の配置など)	38.0	幹線道路(国道・県道など)の整備	34.7	幹線道路(国道・県道など)の整備	56.4
10	し尿収集と処理サービス	36.5	観光施設と誘客PR	31.8	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	54.6

【70代】

上位	満足度の高い施策	%	満足度の低い施策	%	重要度の高い施策	%
1	ごみ収集と処理サービス	68.5	魅力ある働く場の確保	48.8	ごみ収集と処理サービス	60.5
2	上水道・簡易水道の整備	61.1	商店街のにぎわい	47.5	上水道・簡易水道の整備	58.0
3	健康診断・相談、保健予防	49.4	工業の振興対策	38.9	健康診断・相談、保健予防	53.1
4	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	48.7	林業(里山・山林)保全と振興	38.3	医療機関(病院・診療所)	51.3
5	受付・窓口などでの市職員の対応	46.9	農業の振興対策	36.4	消防体制(署の配置など)	50.0
6	広報による市情報の提供と公開	46.9	JR・民間バスの利便さ	34.0	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	49.4
7	ごみ減量化と資源リサイクル化	43.8	段差や道幅など歩道の安全性	33.4	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	48.8
8	買い物の利便さ	42.6	新しい分野の起業化支援	29.1	ごみ減量化と資源リサイクル化	48.2
9	消防体制(署の配置など)	42.6	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	27.8	買い物の利便さ	48.2
10	医療機関(病院・診療所)	42.0	観光施設と誘客PR	27.2	受付・窓口などでの市職員の対応	47.0

【80歳以上】

上位	満足度の高い施策	%	満足度の低い施策	%	重要度の高い施策	%
1	上水道・簡易水道の整備	57.3	魅力ある働く場の確保	32.5	上水道・簡易水道の整備	42.7
2	ごみ収集と処理サービス	55.5	商店街のにぎわい	30.7	ごみ収集と処理サービス	41.9
3	受付・窓口などでの市職員の対応	46.2	林業(里山・山林)保全と振興	29.9	医療機関(病院・診療所)	41.9
4	医療機関(病院・診療所)	42.8	段差や道幅など歩道の安全性	28.2	健康診断・相談、保健予防	39.3
5	健康診断・相談、保健予防	42.7	農業の振興対策	26.5	消防体制(署の配置など)	37.6
6	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	41.9	買い物の利便さ	24.7	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	36.7
7	広報による市情報の提供と公開	40.2	JR・民間バスの利便さ	23.0	買い物の利便さ	35.9
8	ごみ減量化と資源リサイクル化	39.3	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	21.4	生活支援・介護など高齢者福祉	35.0
9	買い物の利便さ	37.6	工業の振興対策	21.4	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	34.2
10	消防体制(署の配置など)	37.6	自主運行バスの利便さ	20.5	ごみ減量化と資源リサイクル化	34.2

## 6-(3)居住地別の上位 10 項目

### 【大井町】

上位	満足度の高い施策	%	満足度の低い施策	%	重要度の高い施策	%
1	買い物の便利さ	53.7	魅力ある働く場の確保	54.9	医療機関(病院・診療所)	65.4
2	ごみ収集と処理サービス	53.4	商店街のにぎわい	53.4	ごみ収集と処理サービス	64.2
3	上水道・簡易水道の整備	47.4	段差や道幅など歩道の安全性	43.2	健康診断・相談、保健予防	63.6
4	図書館(室)の設備と蔵書数	45.3	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	38.7	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	63.6
5	広報による市情報の提供と公開	40.2	JR・民間バスの便利さ	36.3	防犯・治安などの安心感	62.1
6	ごみ減量化と資源リサイクル化	39.9	医療機関(病院・診療所)	36.3	ごみ減量化と資源リサイクル化	61.2
7	健康診断・相談、保健予防	38.1	観光施設と誘客PR	32.1	買い物の便利さ	60.6
8	消防体制(署の配置など)	36.9	公園・緑地など憩いの場	31.8	魅力ある働く場の確保	58.5
9	受付・窓口などでの市職員の対応	36.6	幹線道路(国道・県道など)の整備	30.0	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	56.1
10	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	34.2	工業の振興対策	27.3	消防体制(署の配置など)	55.5

### 【長島町】

上位	満足度の高い施策	%	満足度の低い施策	%	重要度の高い施策	%
1	買い物の便利さ	55.1	魅力ある働く場の確保	52.8	医療機関(病院・診療所)	67.6
2	ごみ収集と処理サービス	51.7	商店街のにぎわい	47.2	ごみ収集と処理サービス	63.4
3	図書館(室)の設備と蔵書数	43.4	JR・民間バスの便利さ	40.8	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	63.0
4	上水道・簡易水道の整備	42.7	段差や道幅など歩道の安全性	38.5	健康診断・相談、保健予防	59.3
5	広報による市情報の提供と公開	39.6	医療機関(病院・診療所)	33.6	買い物の便利さ	57.4
6	ごみ減量化と資源リサイクル化	37.3	観光施設と誘客PR	32.1	防犯・治安などの安心感	56.2
7	健康診断・相談、保健予防	35.8	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	29.5	保育サービス・子育て支援	55.1
8	受付・窓口などでの市職員の対応	34.7	工業の振興対策	29.5	上水道・簡易水道の整備	54.4
9	消防体制(署の配置など)	32.4	農業の振興対策	29.0	ごみ減量化と資源リサイクル化	53.9
10	幹線道路(国道・県道など)の整備	32.1	新しい分野の起業化支援	28.7	生活支援・介護など高齢者福祉	53.2

### 【東野】

上位	満足度の高い施策	%	満足度の低い施策	%	重要度の高い施策	%
1	上水道・簡易水道の整備	52.2	魅力ある働く場の確保	45.7	医療機関(病院・診療所)	76.1
2	買い物の便利さ	50.0	段差や道幅など歩道の安全性	45.7	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	76.1
3	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	50.0	商店街のにぎわい	39.1	防犯・治安などの安心感	69.6
4	ごみ減量化と資源リサイクル化	45.7	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	36.9	保育サービス・子育て支援	69.6
5	図書館(室)の設備と蔵書数	45.6	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	34.8	地震・災害に対する安心感	67.4
6	ごみ収集と処理サービス	43.4	幹線道路(国道・県道など)の整備	34.8	健康診断・相談、保健予防	65.3
7	消防体制(署の配置など)	43.4	JR・民間バスの便利さ	32.6	消防体制(署の配置など)	65.2
8	広報による市情報の提供と公開	32.6	医療機関(病院・診療所)	30.4	生活支援・介護など高齢者福祉	65.2
9	健康診断・相談、保健予防	32.6	行政改革の推進	30.4	ごみ収集と処理サービス	63.1
10	受付・窓口などでの市職員の対応	32.6	防犯・治安などの安心感	28.3	ごみ減量化と資源リサイクル化	63.0

### 【三郷町】

上位	満足度の高い施策	%	満足度の低い施策	%	重要度の高い施策	%
1	ごみ収集と処理サービス	56.2	魅力ある働く場の確保	45.3	医療機関(病院・診療所)	65.7
2	受付・窓口などでの市職員の対応	53.1	商店街のにぎわい	42.2	ごみ減量化と資源リサイクル化	65.6
3	ごみ減量化と資源リサイクル化	53.1	農業の振興対策	37.5	ごみ収集と処理サービス	64.1
4	上水道・簡易水道の整備	48.5	自主運行バスの便利さ	34.4	生活支援・介護など高齢者福祉	61.0
5	広報による市情報の提供と公開	48.5	段差や道幅など歩道の安全性	32.8	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	59.4
6	消防体制(署の配置など)	46.9	工業の振興対策	29.7	消防体制(署の配置など)	59.4
7	買い物の便利さ	43.8	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	29.7	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	59.4
8	図書館(室)の設備と蔵書数	43.8	買い物の便利さ	29.7	買い物の便利さ	57.9
9	医療機関(病院・診療所)	43.8	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	28.2	幹線道路(国道・県道など)の整備	56.3
10	し尿収集と処理サービス	42.2	医療機関(病院・診療所)	28.1	受付・窓口などでの市職員の対応	56.3

【武並町】

上位	満足度の高い施策	%	満足度の低い施策	%	重要度の高い施策	%
1	上水道・簡易水道の整備	57.7	商店街のにぎわい	50.5	医療機関(病院・診療所)	69.0
2	ごみ収集と処理サービス	45.4	医療機関(病院・診療所)	46.4	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	67.0
3	図書館(室)の設備と蔵書数	44.3	魅力ある働く場の確保	44.3	地震・災害に対する安心感	58.8
4	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	41.3	JR・民間バスの便利さ	43.3	保育サービス・子育て支援	58.8
5	受付・窓口などでの市職員の対応	40.2	段差や道幅など歩道の安全性	39.2	生活支援・介護など高齢者福祉	56.7
6	広報による市情報の提供と公開	36.1	買い物の便利さ	37.1	消防体制(署の配置など)	56.7
7	健康診断・相談、保健予防	34.1	農業の振興対策	35.1	健康診断・相談、保健予防	55.7
8	情報通信環境の整備	27.8	幹線道路(国道・県道など)の整備	33.0	防犯・治安などの安心感	55.7
9	消防体制(署の配置など)	26.8	林業(里山・山林)保全と振興	30.9	魅力ある働く場の確保	55.6
10	し尿収集と処理サービス	26.8	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	29.9	買い物の便利さ	52.6

【笠置町】

上位	満足度の高い施策	%	満足度の低い施策	%	重要度の高い施策	%
1	ごみ収集と処理サービス	68.1	魅力ある働く場の確保	56.8	医療機関(病院・診療所)	72.8
2	図書館(室)の設備と蔵書数	50.0	JR・民間バスの便利さ	54.6	ごみ収集と処理サービス	70.4
3	広報による市情報の提供と公開	50.0	林業(里山・山林)保全と振興	52.3	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	68.2
4	上水道・簡易水道の整備	45.5	自主運行バスの便利さ	47.7	幹線道路(国道・県道など)の整備	65.9
5	ごみ減量化と資源リサイクル化	43.2	農業の振興対策	47.7	学校・地域・家庭の連携	65.9
6	街並み・景観の保全と整備	40.9	商店街のにぎわい	45.5	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	63.7
7	情報通信環境の整備	38.6	工業の振興対策	41.0	保育サービス・子育て支援	63.6
8	防犯・治安などの安心感	38.6	買い物の便利さ	38.6	ごみ減量化と資源リサイクル化	61.4
9	受付・窓口などでの市職員の対応	36.3	医療機関(病院・診療所)	34.1	上水道・簡易水道の整備	61.3
10	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	34.1	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	31.9	地震・災害に対する安心感	59.1

【中野方町】

上位	満足度の高い施策	%	満足度の低い施策	%	重要度の高い施策	%
1	ごみ収集と処理サービス	64.9	商店街のにぎわい	56.1	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	75.4
2	上水道・簡易水道の整備	61.4	魅力ある働く場の確保	54.4	医療機関(病院・診療所)	70.2
3	広報による市情報の提供と公開	42.1	JR・民間バスの便利さ	42.1	消防体制(署の配置など)	70.2
4	し尿収集と処理サービス	40.4	工業の振興対策	42.1	ごみ収集と処理サービス	68.4
5	ごみ減量化と資源リサイクル化	40.4	消防体制(署の配置など)	40.4	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	66.7
6	受付・窓口などでの市職員の対応	40.4	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	40.4	防犯・治安などの安心感	66.7
7	地域の助け合いによる福祉活動	38.6	林業(里山・山林)保全と振興	40.4	上水道・簡易水道の整備	65.0
8	健康診断・相談、保健予防	38.6	買い物の便利さ	40.3	地震・災害に対する安心感	65.0
9	図書館(室)の設備と蔵書数	36.9	段差や道幅など歩道の安全性	40.3	保育サービス・子育て支援	64.9
10	街並み・景観の保全と整備	36.8	自主運行バスの便利さ	40.3	ごみ減量化と資源リサイクル化	63.2

【飯地町】

上位	満足度の高い施策	%	満足度の低い施策	%	重要度の高い施策	%
1	ごみ収集と処理サービス	56.6	幹線道路(国道・県道など)の整備	69.8	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	66.0
2	上水道・簡易水道の整備	52.9	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	62.2	保育サービス・子育て支援	60.3
3	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	39.6	買い物の便利さ	60.4	医療機関(病院・診療所)	58.4
4	ごみ減量化と資源リサイクル化	33.9	JR・民間バスの便利さ	51.0	魅力ある働く場の確保	54.7
5	図書館(室)の設備と蔵書数	32.0	商店街のにぎわい	49.1	幹線道路(国道・県道など)の整備	52.9
6	広報による市情報の提供と公開	30.2	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	47.2	小中学校における教育	52.9
7	し尿収集と処理サービス	30.2	段差や道幅など歩道の安全性	47.2	学校・地域・家庭の連携	52.9
8	受付・窓口などでの市職員の対応	30.2	自主運行バスの便利さ	45.3	消防体制(署の配置など)	52.8
9	保育サービス・子育て支援	28.3	魅力ある働く場の確保	45.3	健康診断・相談、保健予防	52.8
10	健康診断・相談、保健予防	28.3	防犯・治安などの安心感	43.4	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	50.9

【岩村町】

上位	満足度の高い施策	%	満足度の低い施策	%	重要度の高い施策	%
1	上水道・簡易水道の整備	59.5	魅力ある働く場の確保	56.3	医療機関(病院・診療所)	66.5
2	ごみ収集と処理サービス	53.8	商店街のにぎわい	53.2	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	65.2
3	買い物の便利さ	53.1	JR・民間バスの便利さ	43.0	ごみ収集と処理サービス	62.7
4	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	48.1	医療機関(病院・診療所)	41.1	健康診断・相談、保健予防	62.0
5	街並み・景観の保全と整備	40.5	明知鉄道の便利さ	39.9	防犯・治安などの安心感	61.3
6	消防体制(署の配置など)	39.3	段差や道幅など歩道の安全性	37.3	保育サービス・子育て支援	60.1
7	幹線道路(国道・県道など)の整備	38.0	工業の振興対策	36.7	消防体制(署の配置など)	60.1
8	広報による市情報の提供と公開	36.7	新しい分野の起業化支援	35.5	生活支援・介護など高齢者福祉	59.5
9	ごみ減量化と資源リサイクル化	35.4	市政への市民の意見の反映	34.8	魅力ある働く場の確保	58.8
10	受付・窓口などでの市職員の対応	33.6	農業の振興対策	32.9	上水道・簡易水道の整備	58.2

【山岡町】

上位	満足度の高い施策	%	満足度の低い施策	%	重要度の高い施策	%
1	ごみ収集と処理サービス	45.8	魅力ある働く場の確保	63.2	医療機関(病院・診療所)	66.5
2	健康診断・相談、保健予防	36.2	商店街のにぎわい	62.6	健康診断・相談、保健予防	60.6
3	上水道・簡易水道の整備	36.1	JR・民間バスの便利さ	61.3	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	60.0
4	受付・窓口などでの市職員への対応	34.2	買い物の便利さ	52.3	生活支援・介護など高齢者福祉	59.4
5	防犯・治安などの安心感	32.9	工業の振興対策	47.1	上水道・簡易水道の整備	58.8
6	し尿収集と処理サービス	31.0	農業の振興対策	46.4	防犯・治安などの安心感	57.5
7	広報による市情報の提供と公開	30.3	段差や道幅など歩道の安全性	43.3	ごみ収集と処理サービス	56.2
8	ごみ減量化と資源リサイクル化	29.7	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	40.7	幹線道路(国道・県道など)の整備	56.2
9	医療機関(病院・診療所)	29.1	自主運行バスの便利さ	40.6	保育サービス・子育て支援	56.1
10	消防体制(署の配置など)	27.7	医療機関(病院・診療所)	35.5	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	55.5

【明智町】

上位	満足度の高い施策	%	満足度の低い施策	%	重要度の高い施策	%
1	上水道・簡易水道の整備	49.1	商店街のにぎわい	63.7	医療機関(病院・診療所)	64.3
2	ごみ収集と処理サービス	48.6	魅力ある働く場の確保	58.5	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	60.3
3	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	36.9	JR・民間バスの便利さ	50.9	ごみ収集と処理サービス	59.0
4	消防体制(署の配置など)	36.8	幹線道路(国道・県道など)の整備	49.7	健康診断・相談、保健予防	58.5
5	広報による市情報の提供と公開	35.1	段差や道幅など歩道の安全性	49.1	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	57.3
6	健康診断・相談、保健予防	34.5	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	47.4	上水道・簡易水道の整備	56.7
7	ごみ減量化と資源リサイクル化	32.1	医療機関(病院・診療所)	45.7	幹線道路(国道・県道など)の整備	56.1
8	防犯・治安などの安心感	28.6	公園・緑地など憩いの場	43.2	生活支援・介護など高齢者福祉	54.4
9	買い物の便利さ	27.5	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	42.1	消防体制(署の配置など)	54.4
10	し尿収集と処理サービス	26.9	地震・災害に対する安心感	38.0	防犯・治安などの安心感	53.8

【串原】

上位	満足度の高い施策	%	満足度の低い施策	%	重要度の高い施策	%
1	上水道・簡易水道の整備	51.0	幹線道路(国道・県道など)の整備	63.3	生活支援・介護など高齢者福祉	67.4
2	ごみ収集と処理サービス	44.9	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	59.2	魅力ある働く場の確保	65.3
3	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	44.9	魅力ある働く場の確保	59.1	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	63.3
4	健康診断・相談、保健予防	36.8	商店街のにぎわい	57.1	地域の助け合いによる福祉活動	61.3
5	生活支援・介護など高齢者福祉	34.7	JR・民間バスの便利さ	53.0	医療機関(病院・診療所)	61.3
6	ごみ減量化と資源リサイクル化	32.7	買い物の便利さ	51.0	健康診断・相談、保健予防	59.2
7	広報による市情報の提供と公開	32.7	自主運行バスの便利さ	42.9	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	59.2
8	地域の助け合いによる福祉活動	32.6	工業の振興対策	42.9	保育サービス・子育て支援	57.2
9	し尿収集と処理サービス	32.6	農業の振興対策	38.8	幹線道路(国道・県道など)の整備	57.1
10	受付・窓口などでの市職員への対応	28.6	段差や道幅など歩道の安全性	38.7	自主運行バスの便利さ	53.1

【上矢作町】

上位	満足度の高い施策	%	満足度の低い施策	%	重要度の高い施策	%
1	上水道・簡易水道の整備	60.2	魅力ある働く場の確保	71.8	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	77.0
2	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	57.7	商店街のにぎわい	66.7	医療機関(病院・診療所)	76.9
3	ごみ収集と処理サービス	55.1	買い物の便利さ	56.5	ごみ収集と処理サービス	69.2
4	消防体制(署の配置など)	52.6	工業の振興対策	56.5	幹線道路(国道・県道など)の整備	66.7
5	ごみ減量化と資源リサイクル化	48.7	農業の振興対策	53.8	健康診断・相談、保健予防	64.1
6	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	47.4	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	50.0	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	64.1
7	医療機関(病院・診療所)	46.2	自主運行バスの便利さ	50.0	消防体制(署の配置など)	64.1
8	広報による市情報の提供と公開	39.8	幹線道路(国道・県道など)の整備	47.4	ごみ減量化と資源リサイクル化	64.1
9	健康診断・相談、保健予防	39.7	市政への市民の意見の反映	46.1	生活支援・介護など高齢者福祉	62.8
10	防犯・治安などの安心感	35.9	段差や道幅など歩道の安全性	44.9	保育サービス・子育て支援	62.8

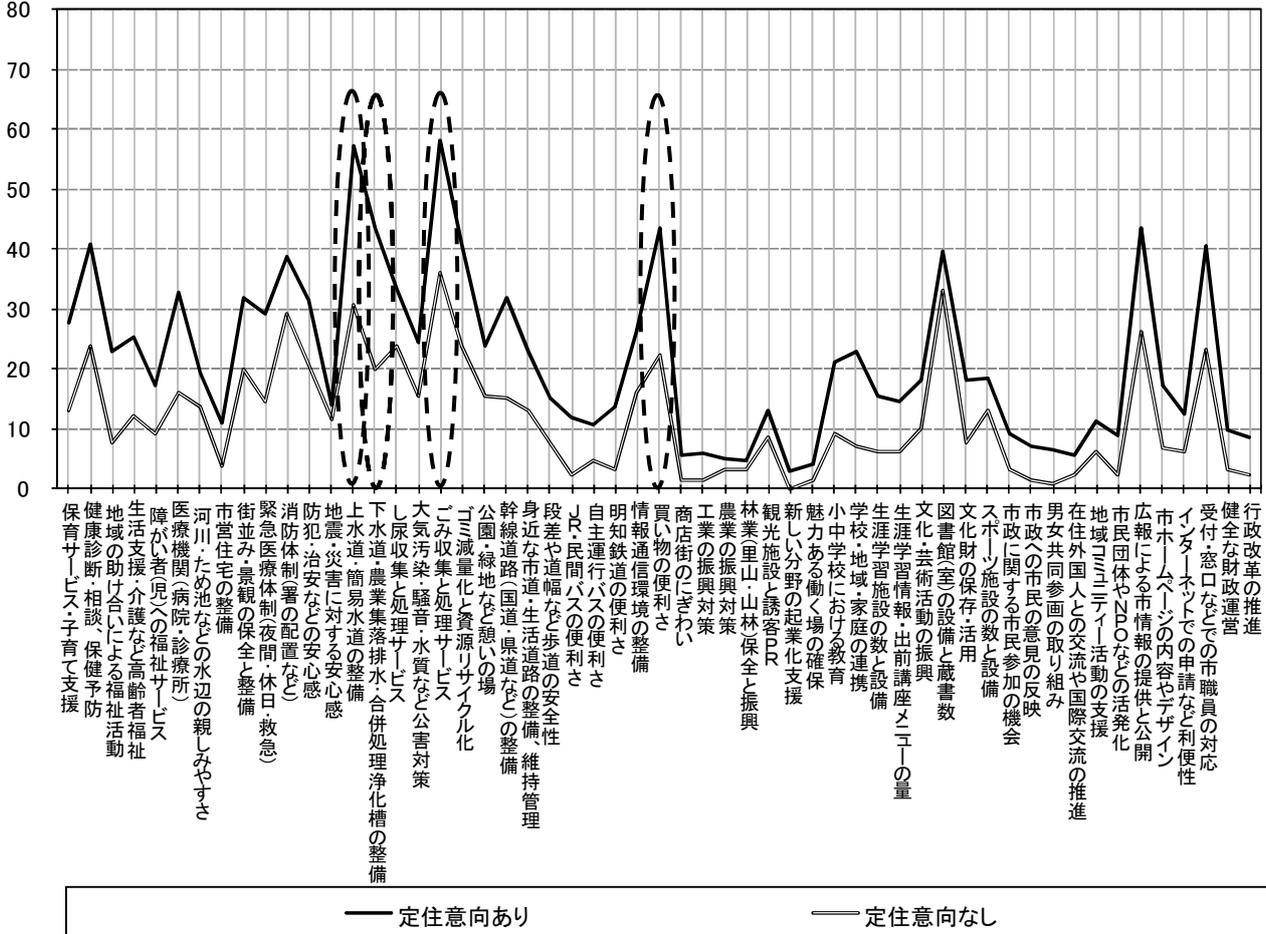
## 6-(4)居住意向による差・「満足度」

施策の満足度（「満足」＋「やや満足」の合計）について、居住意向の有無による差をみると、「上水道・簡易水道の整備」「下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備」「ごみ収集と処理サービス」「買い物物の便利さ」などで差が大きくなっています。

（単数回答）

満足度・居住意向別

(%)



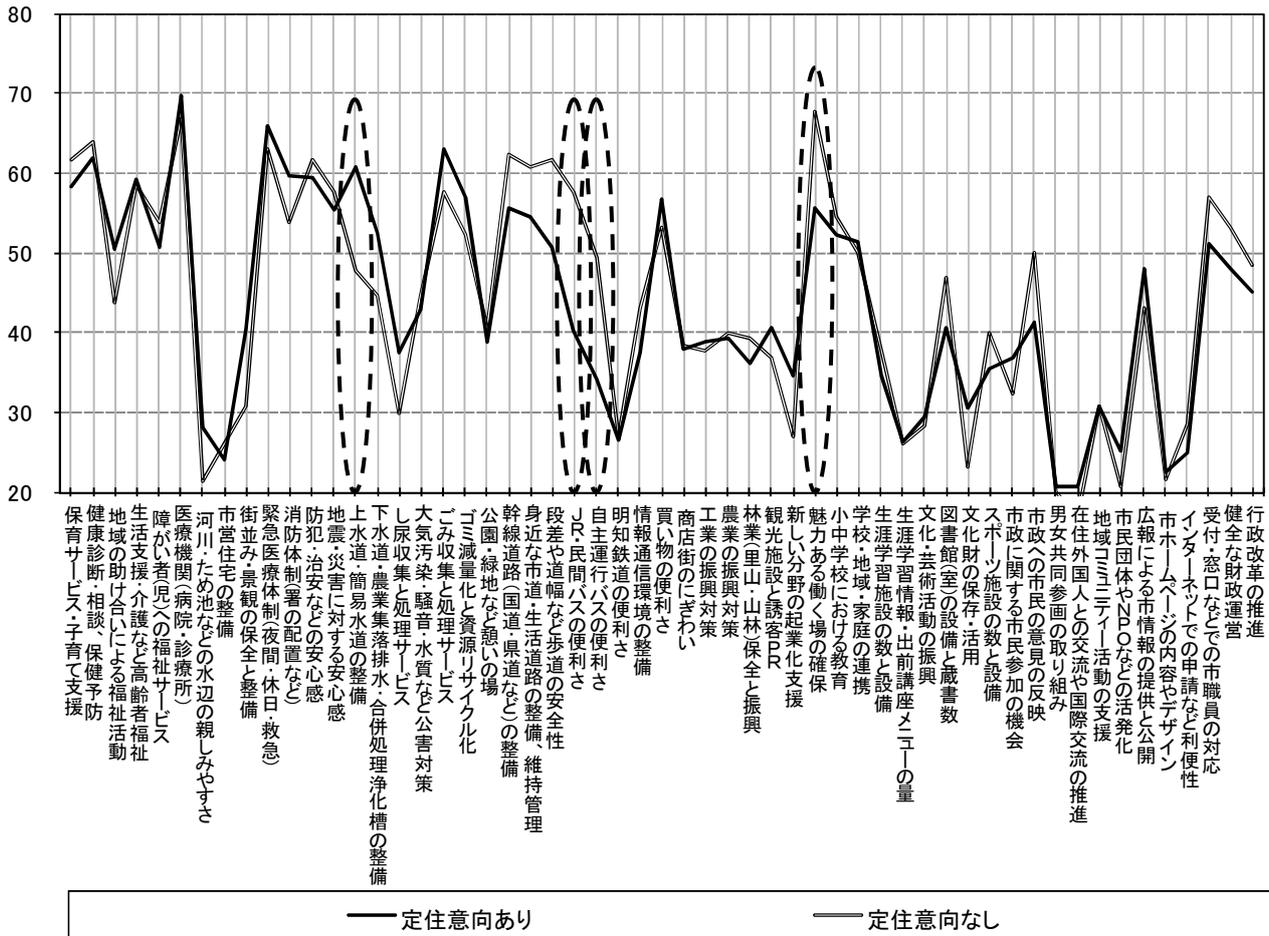
## 6-(5)定住意向による差・「重要度」

施策の重要度の高さ（「高い」＋「やや高い」の合計）について、居住意向の有無による差をみると、「JR・民間バスの便利さ」「自主運行バスの便利さ」「上水道・簡易水道の整備」「魅力ある働く場の確保」などで差が大きくなっています。

（単数回答）

重要度・居住意向別

（％）



## 6-(6)全施策マトリックス表について

市の行政施策について、それぞれの取り組みごとに「現況（満足度）」と「今後の重要度」に関してどう考えているかお聞きしました。

全 55 施策について、満足度、重要度ともに 5 段階評価での回答を得ました。

(1) 現在の行政施策についての満足度（単数回答）

(2) 今後の行政施策についての重要度（単数回答）

・・・ 回答の単純集計を設問項目順に並べてあります。

(3) ポートフォリオ

・・・ ①、②では下記の方法で回答を点数化し、項目の点数順に並べてあります。

【点数化の方法】

満足度	
満足	+2点
やや満足	+1点
どちらともいえない	0点
やや不満	-1点
不満	-2点
不明・無回答	0点

重要度	
高い	+2点
やや高い	+1点
どちらともいえない	0点
やや低い	-1点
低い	-2点
不明・無回答	0点

上記の点数に回答者数の割合を乗じ、それぞれの項目の点数とします。

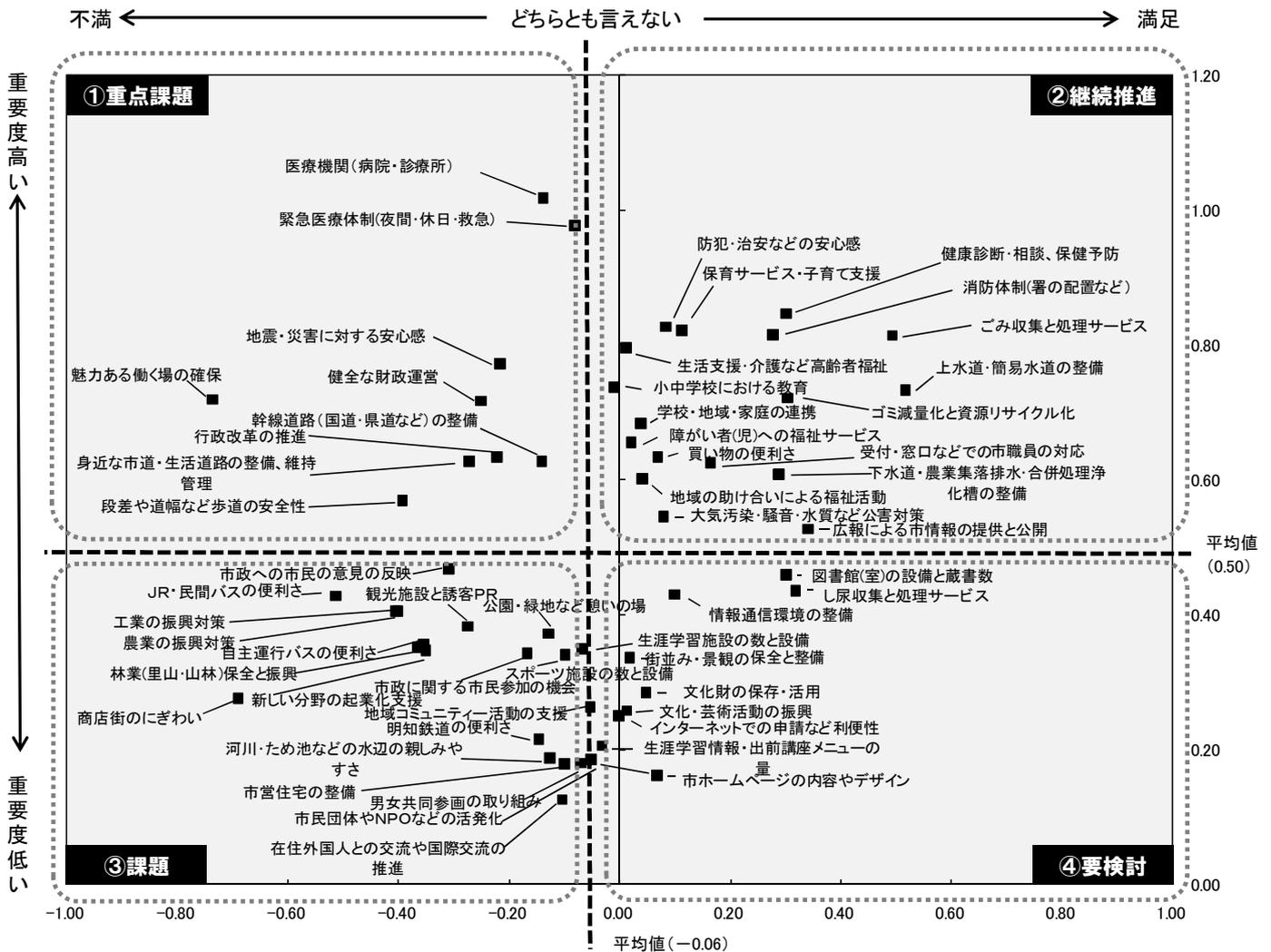
(例)

満足度	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	不明・無回答
保育サービス・子育て支援	3.4	19.8	53.4	9.5	2.9	11.0

点数  $= 2 \times 3.4\% + 1 \times 19.8\% + (-1) \times 9.5\% + (-2) \times 2.9\%$   
 $= 0.344 \div 0.34$  (小数点以下第3位で四捨五入)

全 55 施策の満足度及び重要度を指数化し、2軸のマトリクスを用いて各施策の評価を行うと以下の通りとなります。全施策の満足度指数の平均は「-0.06」、重要度指数平均は「0.50」であり、この平均値で区分される4つの領域のどこに分布しているかで、各施策の評価を行いました。

重要度が高く、満足度の低い【重点課題】として、健康福祉分野の「医療機関（病院・診療所）」や「緊急医療体制（夜間・休日・救急）」、生活環境の「地震・災害に対する安心感」、産業振興分野の「魅力ある働く場」、市民参画分野の「健全な財政運営」など9項目があげられています。これらは前回調査時と同じ施策項目であり、今後も重点的な取り組みの推進が求められています。



区分	満足度指数	重要度指数	施策評価の目安
①重点課題	平均未満足	平均以上	最も課題のある施策であり、重点的に推進する
②継続推進	平均以上	平均以上	継続的に市民の満足度を得られるよう施策を推進する
③課題	平均未満足	平均未満足	課題のある施策であり、必要性を検証し施策を推進する
④要検討	平均以上	平均未満足	一定の成果が得られており、継続の必要性を検証する

# 7 個別施策について

## 7-(1)人口減少対策について

◆問8:総合計画後期計画(平成23~27年度)で、人口減少を食い止めるため、特にどのような対策が重要だと思いますか。(〇は2つまで)

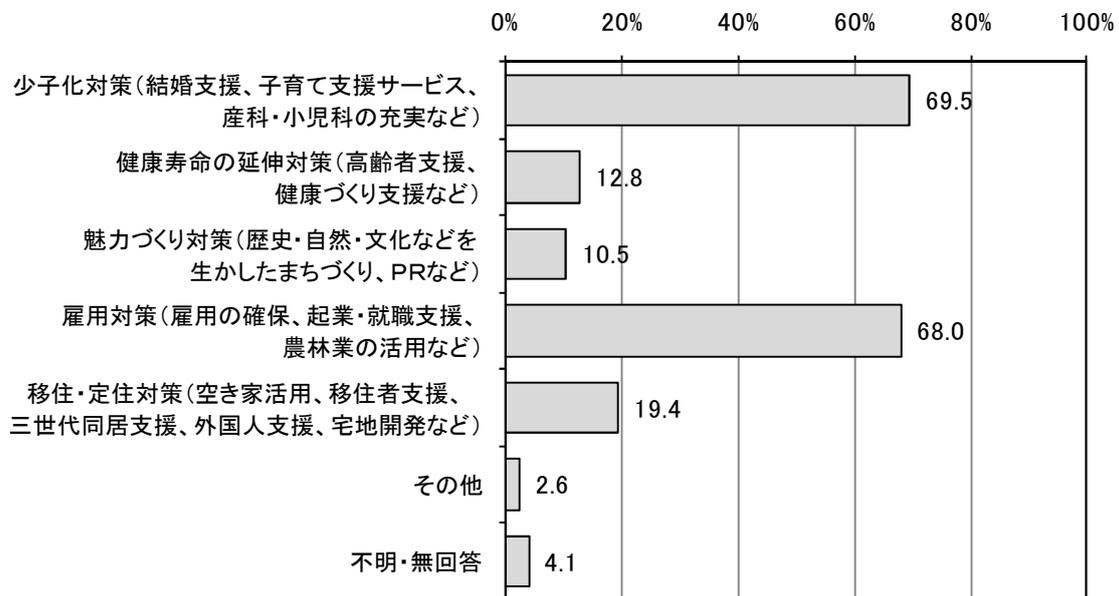
人口減少を食い止めるために特に重要な重点施策を尋ねたところ、全体では、「少子化対策(結婚支援、子育て支援サービス、産科・小児科の充実など)」が69.5%、「雇用対策(雇用の確保、起業・就職支援、農林業の活用など)」が68.0%と高くなっています。

性別にみると、男性では、「雇用対策(雇用の確保、起業・就職支援、農林業の活用など)」、女性では、「少子化対策(結婚支援、子育て支援サービス、産科・小児科の充実など)」が最も高くなっています。

年齢別にみると、20代、30代、80歳以上では、「少子化対策(結婚支援、子育て支援サービス、産科・小児科の充実など)」、40代、50代、60代、70代では、「雇用対策(雇用の確保、起業・就職支援、農林業の活用など)」が最も高くなっています。

居住地別にみると、大井町、三郷町、笠置町、中野方町、山岡町では、「雇用対策(雇用の確保、起業・就職支援、農林業の活用など)」、長島町、東野、武並町、飯地町、岩村町、明智町、上矢作町では、「少子化対策(結婚支援、子育て支援サービス、産科・小児科の充実など)」、串原では、「雇用対策(雇用の確保、起業・就職支援、農林業の活用など)」「少子化対策(結婚支援、子育て支援サービス、産科・小児科の充実など)」が最も高くなっています。

(複数回答)



### ■その他回答

生活道路の整備。通勤に不便	3
わからない	2

■7-(1)のクロス集計(性別、年齢別、居住地別)

	少子化対策(結婚支援、子育て支援サービス、産科・小児科の充実など)	健康寿命の延伸対策(高齢者支援、健康づくり支援など)	魅力づくり対策(歴史・自然・文化などを生かしたまちづくり、PRなど)	雇用対策(雇用の確保、起業・就職支援、農林業の活用など)	移住・定住対策(空き家活用、移住者支援、三世帯同居支援、外国人支援、宅地開発など)	その他	不明・無回答
全体(N=1,585)	69.5	12.8	10.5	68.0	19.4	2.6	4.1
【性別】							
男性(N=668)	65.6	11.5	12.1	69.0	19.2	3.3	4.3
女性(N=904)	72.7	13.6	9.4	67.6	19.4	2.2	3.8
【年齢別】							
20代(N=180)	75.6	11.1	12.8	64.4	17.8	2.2	1.7
30代(N=221)	81.4	7.7	8.1	67.0	22.2	3.2	1.8
40代(N=246)	71.5	8.5	8.9	75.2	19.9	2.4	2.4
50代(N=307)	69.1	9.4	12.4	73.0	23.1	3.6	2.0
60代(N=337)	69.1	15.4	10.7	70.9	16.6	1.8	4.2
70代(N=162)	59.3	21.0	8.0	60.5	16.0	2.5	8.6
80歳以上(N=117)	52.1	22.2	13.7	50.4	17.1	2.6	15.4
【居住地別】							
大井町(N=333)	66.1	12.6	12.0	67.6	18.9	3.0	5.7
長島町(N=265)	70.6	13.6	14.3	68.7	15.1	1.5	3.4
東野(N=46)	76.1	15.2	6.5	65.2	17.4	2.2	2.2
三郷町(N=64)	65.6	15.6	10.9	70.3	15.6	3.1	1.6
武並町(N=97)	72.2	19.6	9.3	57.7	16.5	3.1	4.1
笠置町(N=44)	72.7	18.2	2.3	77.3	15.9	6.8	2.3
中野方町(N=57)	70.2	17.5	7.0	71.9	19.3	3.5	1.8
飯地町(N=53)	71.7	9.4	18.9	50.9	34.0	5.7	5.7
岩村町(N=158)	72.8	12.7	8.2	69.6	20.3	2.5	1.9
山岡町(N=155)	67.1	8.4	11.0	71.0	24.5	2.6	2.6
明智町(N=171)	69.6	8.2	8.2	69.0	19.9	2.3	7.6
串原(N=49)	71.4	12.2	4.1	71.4	34.7	-	2.0
上矢作町(N=78)	73.1	12.8	10.3	71.8	14.1	-	5.1

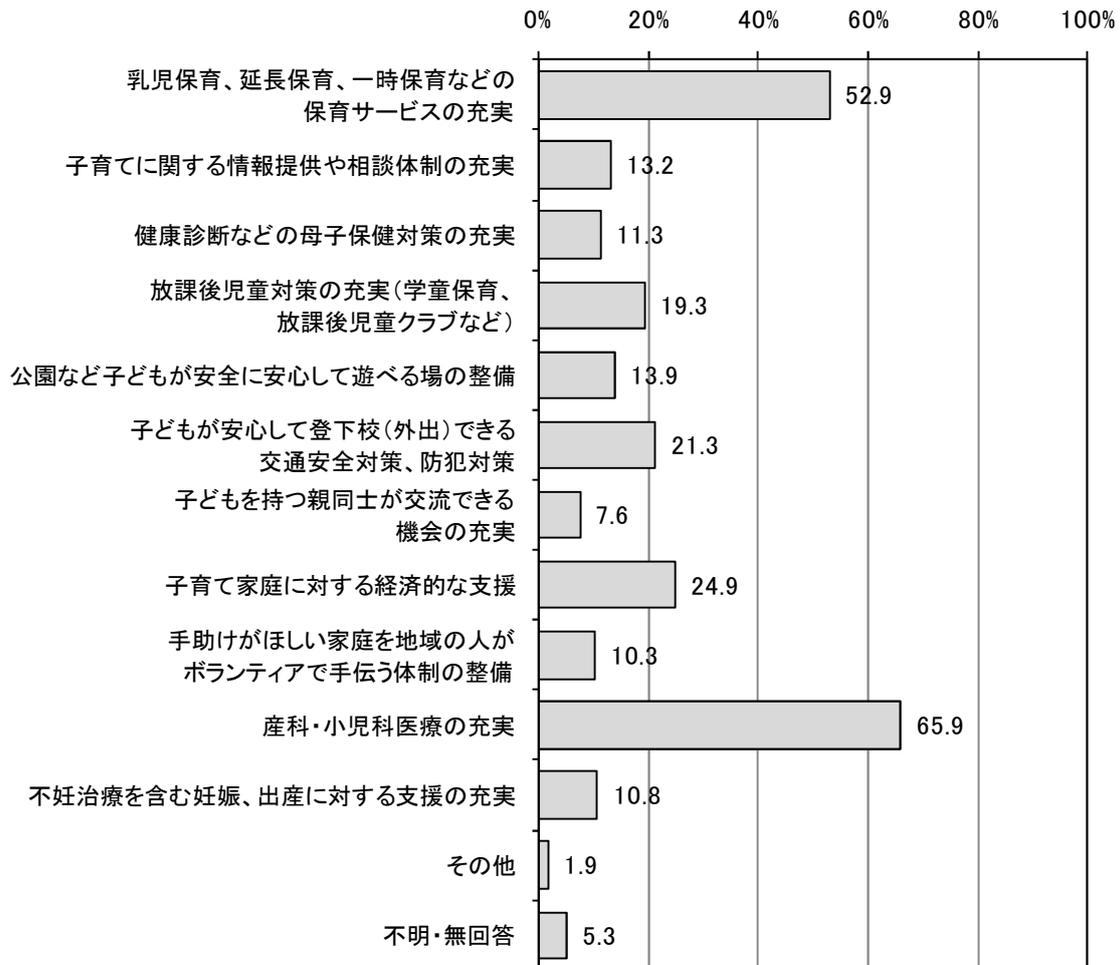
## 7-(2) 出産・子育てについて

### ◆問9: 安心して子どもを産み育てるためには何が必要だと思いますか。(〇は3つまで)

安心して子どもを産み育てるために必要なことを尋ねたところ、全体では、「産科・小児科医療の充実」が65.9%、「乳児保育、延長保育、一時保育などの保育サービスの充実」が52.9%と高くなっています。

性別、年齢別、居住地別にみると、「産科・小児科医療の充実」が最も高くなっており、「80歳以上」では、「乳児保育、延長保育、一時保育などの保育サービスの充実」も高くなっています。

(複数回答)



#### ■その他回答

雇用の確保	4
わからない	3
産科	2

■7-(2)のクロス集計(性別、年齢別、居住地別)

	乳児保育、延長保育、一時保育などの保育サービスの充実	子育てに関する情報提供や相談体制の充実	健康診断などの母子保健対策の充実	放課後児童対策の充実(学童保育、放課後児童クラブなど)	公園など子どもが安全に安心して遊べる場の整備	交通安全対策、防犯対策	子どもが安心して登下校(外出)できる	子どもを持つ親同士が交流できる機会の充実	子育て家庭に対する経済的な支援	手助けがほしい家庭を地域の人がボランティアで手伝う体制の整備	産科・小児科医療の充実	不妊治療を含む妊娠、出産に対する支援の充実	その他	不明・無回答
全体(N=1,585)	52.9	13.2	11.3	19.3	13.9	21.3	7.6	24.9	10.3	65.9	10.8	1.9	5.3	
【性別】														
男性(N=668)	51.5	15.1	12.6	13.2	11.7	20.5	7.5	30.7	8.4	62.1	10.5	2.4	5.7	
女性(N=904)	54.2	11.7	10.3	24.0	15.3	21.8	7.5	20.8	11.7	69.1	10.8	1.5	5.0	
【年齢別】														
20代(N=180)	56.1	16.7	15.0	13.9	16.1	22.2	8.9	34.4	8.3	64.4	16.1	1.7	2.2	
30代(N=221)	52.0	7.7	13.6	19.9	16.3	14.0	6.3	38.5	5.9	72.4	19.0	2.7	2.3	
40代(N=246)	48.8	17.9	11.8	25.2	11.8	23.2	6.1	26.0	10.6	66.3	12.6	2.4	2.8	
50代(N=307)	58.6	11.4	7.5	27.0	10.4	16.9	4.9	20.8	11.1	74.6	8.1	2.9	2.6	
60代(N=337)	56.1	14.5	10.7	19.6	15.7	25.2	10.4	20.5	11.3	65.0	7.1	0.6	4.5	
70代(N=162)	45.1	13.0	9.9	10.5	10.5	25.9	11.7	23.5	8.6	59.9	7.4	2.5	11.1	
80歳以上(N=117)	42.7	10.3	15.4	5.1	17.1	25.6	4.3	10.3	18.8	42.7	5.1	-	22.2	
【居住地別】														
大井町(N=333)	47.1	15.3	12.3	17.4	18.0	22.5	7.5	25.8	12.0	66.1	7.8	2.7	5.4	
長島町(N=265)	54.7	12.8	11.3	17.7	12.5	22.3	5.3	23.4	11.3	67.5	12.5	1.1	4.2	
東野(N=46)	65.2	10.9	8.7	23.9	6.5	17.4	6.5	21.7	15.2	76.1	10.9	2.2	2.2	
三郷町(N=64)	57.8	7.8	1.6	20.3	9.4	21.9	10.9	25.0	4.7	68.8	14.1	3.1	4.7	
武並町(N=97)	49.5	11.3	9.3	22.7	11.3	19.6	3.1	26.8	10.3	64.9	14.4	1.0	6.2	
笠置町(N=44)	63.6	6.8	22.7	22.7	4.5	9.1	-	31.8	13.6	68.2	6.8	4.5	2.3	
中野方町(N=57)	70.2	12.3	10.5	22.8	10.5	14.0	1.8	22.8	8.8	75.4	10.5	1.8	3.5	
飯地町(N=53)	49.1	11.3	7.5	13.2	13.2	28.3	11.3	26.4	11.3	64.2	11.3	1.9	7.5	
岩村町(N=158)	55.1	11.4	10.8	18.4	17.1	19.6	10.1	24.7	12.0	67.1	9.5	1.9	3.8	
山岡町(N=155)	51.6	19.4	13.5	14.8	12.3	30.3	8.4	28.4	7.7	59.4	8.4	1.9	3.2	
明智町(N=171)	49.7	14.0	8.8	20.5	18.1	23.4	5.8	23.4	6.4	57.9	13.5	1.8	8.2	
串原(N=49)	49.0	10.2	16.3	20.4	10.2	14.3	22.4	22.4	16.3	71.4	12.2	-	6.1	
上矢作町(N=78)	52.6	11.5	14.1	29.5	10.3	12.8	10.3	20.5	5.1	73.1	11.5	-	10.3	

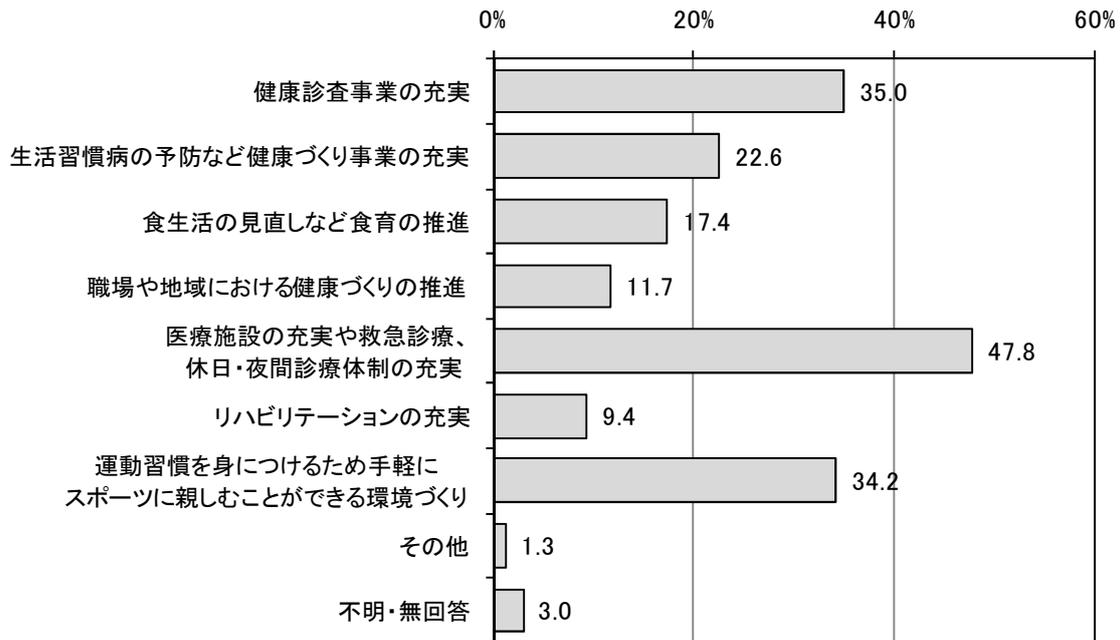
## 7-(3)健康づくりについて

### ◆問 10:健康づくりの充実を図るためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇は2つまで)

健康づくりに充実を図るために必要なことを尋ねたところ、全体では、「医療施設の充実や救急診療、休日・夜間診療体制の充実」が47.8%、健康診査事業の充実が35.0%、「運動習慣を身につけるため手軽にスポーツに親しむことができる環境づくり」が34.2%と高くなっています。

性別、年齢別、居住地別にみると、「医療施設の充実や救急診療、休日・夜間診療体制の充実」が最も高くなっており、30代、中野方町では、「健康診査事業の充実」も高くなっています。

(複数回答)



■7-(3)のクロス集計(性別、年齢別、居住地別)

	健康診査事業の充実	生活習慣病の予防など健康づくり事業の充実	食生活の見直しなど食育の推進	職場や地域における健康づくりの推進	医療施設の充実や救急診療、休日・夜間診療体制の充実	リハビリテーションの充実	運動習慣を身につけるため手軽にスポーツに親しむことができる環境づくり	その他	不明・無回答
全体(N=1,585)	35.0	22.6	17.4	11.7	47.8	9.4	34.2	1.3	3.0
【性別】									
男性(N=668)	33.4	24.7	14.2	13.0	48.8	8.1	34.4	1.5	2.8
女性(N=904)	36.3	21.1	19.9	10.6	47.3	10.4	34.5	1.2	2.5
【年齢別】									
20代(N=180)	37.2	21.1	12.8	13.3	44.4	6.1	41.1	1.7	2.8
30代(N=221)	45.7	17.2	15.4	12.7	45.7	6.8	39.8	0.9	0.9
40代(N=246)	35.8	14.6	15.4	14.6	53.7	8.1	37.0	2.4	2.0
50代(N=307)	32.6	20.8	19.2	12.4	53.7	10.1	30.6	1.3	2.3
60代(N=337)	31.2	29.1	18.4	9.8	45.1	8.0	36.8	0.6	2.4
70代(N=162)	31.5	30.2	19.8	10.5	45.7	11.7	25.9	0.6	6.8
80歳以上(N=117)	33.3	27.4	23.1	6.8	41.0	18.8	19.7	2.6	6.8
【居住地別】									
大井町(N=333)	36.0	23.7	15.6	7.8	44.4	9.0	39.9	1.5	3.0
長島町(N=265)	37.4	20.4	17.4	12.1	44.9	12.1	35.8	1.5	2.3
東野(N=46)	34.8	10.9	26.1	4.3	58.7	8.7	28.3	2.2	4.3
三郷町(N=64)	32.8	26.6	18.8	12.5	46.9	12.5	25.0	-	1.6
武並町(N=97)	32.0	26.8	20.6	9.3	55.7	9.3	23.7	1.0	3.1
笠置町(N=44)	27.3	34.1	11.4	22.7	52.3	2.3	34.1	2.3	-
中野方町(N=57)	47.4	19.3	19.3	8.8	45.6	8.8	36.8	3.5	1.8
飯地町(N=53)	24.5	24.5	18.9	24.5	56.6	7.5	30.2	1.9	1.9
岩村町(N=158)	34.8	23.4	16.5	15.2	48.7	7.6	31.6	1.9	3.8
山岡町(N=155)	28.4	24.5	22.6	10.3	46.5	9.7	32.3	0.6	2.6
明智町(N=171)	33.3	19.3	17.5	14.0	45.6	11.1	40.4	0.6	4.7
串原(N=49)	44.9	20.4	14.3	10.2	53.1	8.2	28.6	-	-
上矢作町(N=78)	42.3	23.1	12.8	9.0	55.1	6.4	30.8	-	3.8

## 7-(4)生活環境について①

### ◆問 11:市の生活環境を快適なものにするためには何を行うことが必要だと思いますか。(〇は2つまで)

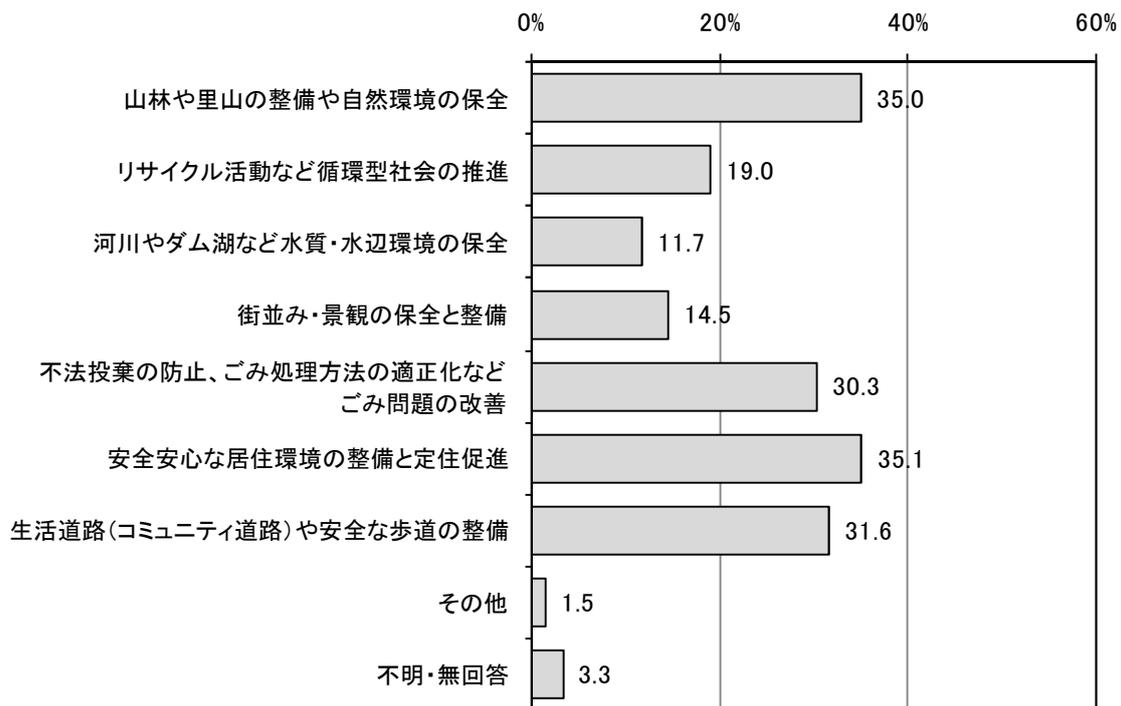
快適な生活環境のために必要なことを尋ねたところ、全体では「安全安心な居住環境の整備と定住促進」が35.1%、「山林や里山の整備や自然環境の保全」が35.0%、「生活道路（コミュニティ道路）や安全な歩道の整備」が31.6%、「不法投棄の防止、ごみ処理方法の適正化などごみ問題の改善」が30.3%と高くなっています。

性別にみると、男性では、「山林や里山の整備や自然環境の保全」、女性では、「安全安心な居住環境の整備と定住促進」が最も高くなっています。

年齢別にみると、20代、30代では、「生活道路（コミュニティ道路）や安全な歩道の整備」、40代では、「安全安心な居住環境の整備と定住促進」、50代、60代、70代、80歳以上では、「山林や里山の整備や自然環境の保全」が最も高くなっています。

居住地別にみると、大井町、長島町、岩村町、明智町では、「安全安心な居住環境の整備と定住促進」、東野、武並町、山岡町では、「不法投棄の防止、ごみ処理方法の適正化などごみ問題の改善」、三郷町では、「山林や里山の整備や自然環境の保全」「不法投棄の防止、ごみ処理方法の適正化などごみ問題の改善」、笠置町、中野方町、飯地町、串原、上矢作町では、「山林や里山の整備や自然環境の保全」が最も高くなっています。

(複数回答)



■7-(4)①のクロス集計(性別、年齢別、居住地別)

	山林や里山の整備や自然環境の保全	リサイクル活動など循環型社会の推進	河川やダム湖など水質・水辺環境の保全	街並み・景観の保全と整備	不法投棄の防止、ごみ処理方法の適正化などごみ問題の改善	安全安心な居住環境の整備と定住促進	生活道路(コミュニティ道路)や安全な歩道の整備	その他	不明・無回答
全体(N=1,585)	35.0	19.0	11.7	14.5	30.3	35.1	31.6	1.5	3.3
【性別】									
男性(N=668)	40.3	16.8	12.7	13.9	26.9	35.8	32.5	1.2	2.5
女性(N=904)	31.2	20.7	11.1	15.0	33.1	35.0	31.0	1.7	3.4
【年齢別】									
20代(N=180)	25.6	18.9	14.4	21.1	28.9	34.4	35.0	2.2	3.3
30代(N=221)	24.9	20.4	13.1	17.6	30.3	35.7	38.5	1.8	0.9
40代(N=246)	27.2	20.3	11.4	15.4	30.1	37.4	37.0	2.0	2.8
50代(N=307)	38.1	21.2	9.1	13.4	25.7	37.5	32.6	1.6	2.9
60代(N=337)	44.5	18.1	10.7	10.7	32.0	37.1	26.1	1.2	2.7
70代(N=162)	42.0	16.0	14.2	11.7	34.0	29.6	22.8	0.6	6.8
80歳以上(N=117)	41.0	14.5	12.0	13.7	35.0	27.4	26.5	-	6.8
【居住地別】									
大井町(N=333)	28.5	21.3	13.2	19.2	27.3	34.5	31.5	1.5	3.3
長島町(N=265)	31.7	18.5	14.7	18.9	27.9	35.5	32.5	3.4	2.3
東野(N=46)	37.0	26.1	4.3	8.7	45.7	30.4	23.9	2.2	4.3
三郷町(N=64)	46.9	18.8	7.8	4.7	46.9	31.3	20.3	-	1.6
武並町(N=97)	33.0	29.9	4.1	9.3	41.2	33.0	32.0	-	1.0
笠置町(N=44)	38.6	27.3	9.1	9.1	36.4	31.8	31.8	-	-
中野方町(N=57)	47.4	15.8	17.5	8.8	31.6	35.1	28.1	-	1.8
飯地町(N=53)	45.3	11.3	13.2	15.1	22.6	35.8	43.4	1.9	1.9
岩村町(N=158)	34.8	19.0	13.3	14.6	32.9	35.4	30.4	0.6	3.8
山岡町(N=155)	31.6	18.1	13.5	9.0	35.5	32.3	32.3	1.9	3.2
明智町(N=171)	34.5	13.5	8.8	17.5	24.0	39.2	36.8	0.6	6.4
串原(N=49)	44.9	10.2	12.2	14.3	30.6	32.7	32.7	-	2.0
上矢作町(N=78)	48.7	19.2	7.7	10.3	15.4	44.9	24.4	2.6	6.4

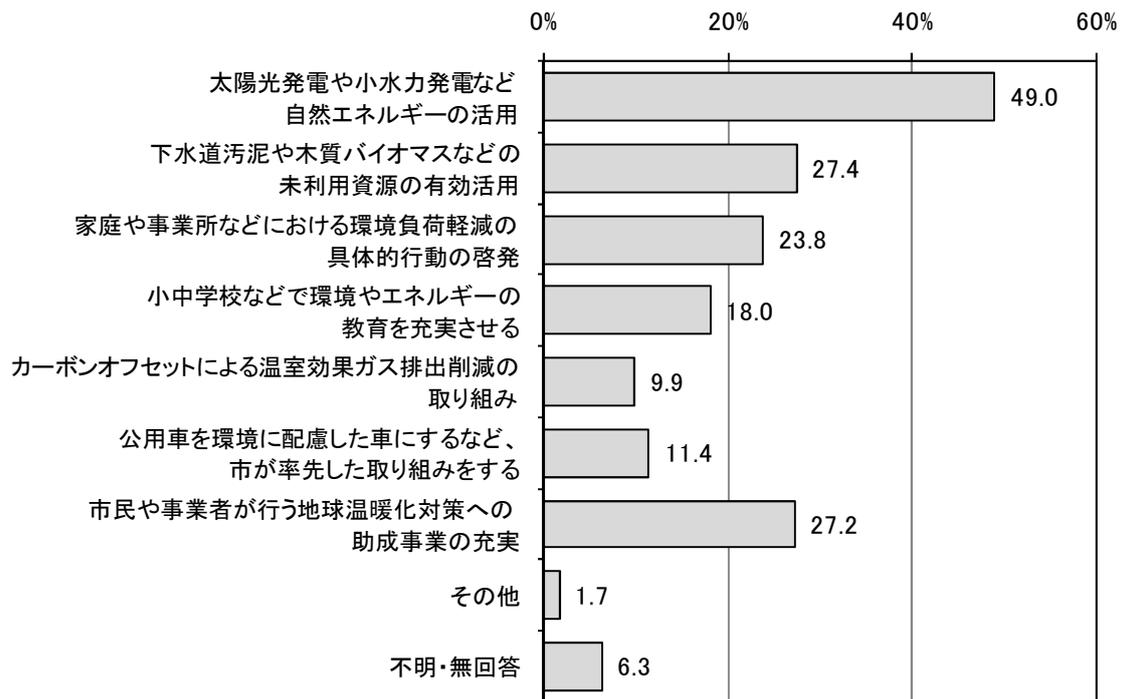
## 7-(4)生活環境について②

### ◆問 12:地球温暖化対策で、どのようなことに市が重点的に取り組むべきだと思いますか。(〇は2つまで)

地球温暖化対策で市が重点的に取り組むべきことを尋ねたところ、全体では、「太陽光発電や小水力発電など自然エネルギーの活用」が49.0%、「下水道汚泥や木質バイオマスなどの未利用資源の有効活用」が27.4%、「市民や事業者が行う地球温暖化対策への助成事業の充実」が27.2%と高くなっています。

性別、年齢別、居住地別にみると、「太陽光発電や小水力発電など自然エネルギーの活用」が最も高くなっています。

(複数回答)



#### ■その他回答

わからない	5
必要なし	3

■7-(4)②のクロス集計(性別、年齢別、居住地別)

	太陽光発電や小水力発電など自然エネルギーの活用	下水道汚泥や木質バイオマスなどの未利用資源の有効活用	家庭や事業所などにおける環境負荷軽減の具体的な行動の啓発	小中学校などで環境やエネルギーの教育を充実させる	カーボンオフセットによる温室効果ガス排出削減の取り組み	公用車を環境に配慮した車にするなど、市が率先した取り組みをする	市民や事業者が行う地球温暖化対策への助成事業の充実	その他	不明・無回答
全体(N=1,585)	49.0	27.4	23.8	18.0	9.9	11.4	27.2	1.7	6.3
【性別】									
男性(N=668)	51.9	24.4	24.1	18.6	9.3	11.1	29.3	2.1	4.9
女性(N=904)	46.7	29.8	23.9	17.8	10.4	11.6	25.8	1.4	7.0
【年齢別】									
20代(N=180)	51.1	30.0	18.9	16.1	11.1	15.0	25.0	2.8	3.9
30代(N=221)	56.6	27.1	24.0	18.6	10.9	12.7	24.4	1.8	2.7
40代(N=246)	53.7	27.6	24.0	11.8	8.5	9.3	32.9	1.6	4.9
50代(N=307)	47.6	30.3	24.8	15.3	12.4	10.7	26.7	3.3	4.6
60代(N=337)	43.9	29.1	26.7	22.3	11.9	9.2	25.8	0.9	6.2
70代(N=162)	44.4	21.6	27.8	24.7	5.6	10.5	29.0	-	11.1
80歳以上(N=117)	44.4	19.7	15.4	20.5	2.6	16.2	24.8	0.9	18.8
【居住地別】									
大井町(N=333)	50.5	28.5	27.6	18.3	9.3	10.8	26.4	2.4	4.8
長島町(N=265)	51.7	24.2	22.3	19.2	10.9	14.3	23.8	1.1	6.0
東野(N=46)	50.0	26.1	26.1	19.6	6.5	10.9	19.6	2.2	4.3
三郷町(N=64)	54.7	28.1	21.9	15.6	12.5	6.3	28.1	-	1.6
武並町(N=97)	48.5	29.9	28.9	21.6	14.4	11.3	22.7	-	4.1
笠置町(N=44)	47.7	25.0	25.0	18.2	6.8	4.5	45.5	2.3	4.5
中野方町(N=57)	49.1	43.9	22.8	21.1	8.8	-	29.8	-	3.5
飯地町(N=53)	56.6	28.3	17.0	17.0	7.5	13.2	34.0	-	5.7
岩村町(N=158)	46.8	26.6	21.5	15.8	8.9	14.6	28.5	3.8	7.0
山岡町(N=155)	43.9	24.5	21.3	17.4	9.0	11.6	28.4	3.2	9.0
明智町(N=171)	40.9	28.1	25.1	19.3	8.8	9.4	31.0	1.2	9.4
串原(N=49)	55.1	16.3	24.5	18.4	10.2	16.3	24.5	2.0	8.2
上矢作町(N=78)	51.3	30.8	21.8	12.8	11.5	11.5	25.6	-	10.3

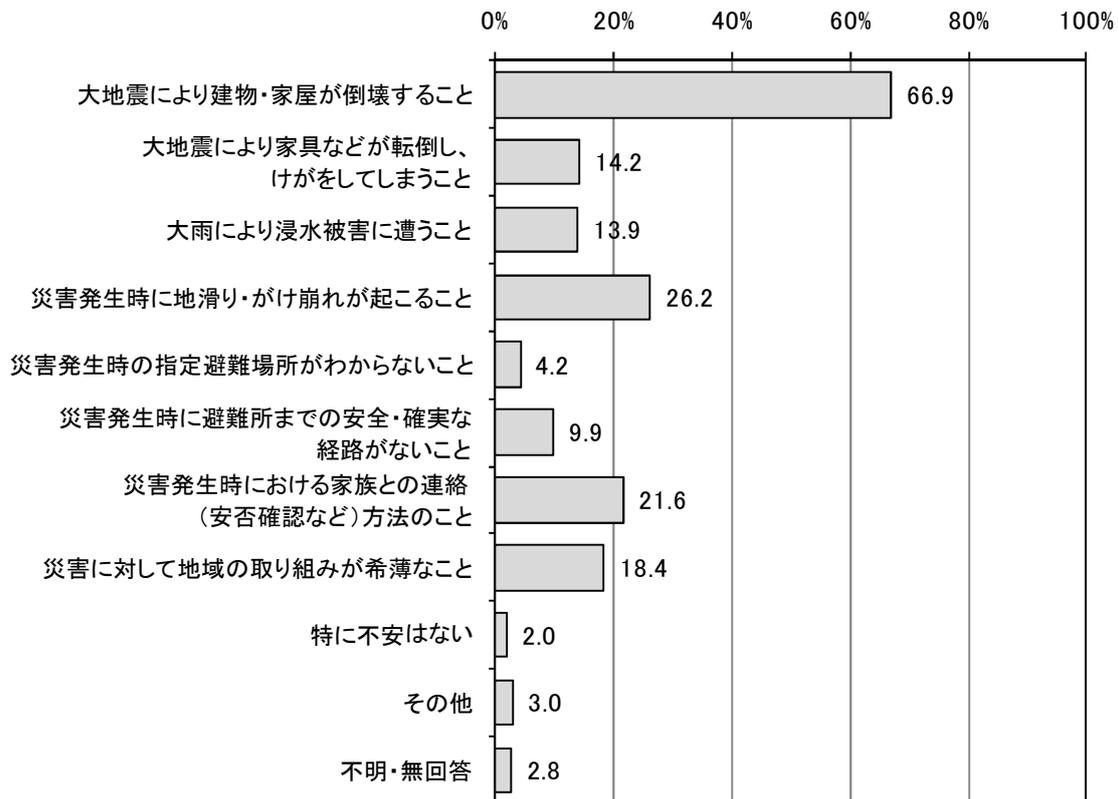
## 7-(5)防災・消防について①

### ◆問 13:地震や大雨などの災害に対して、あなたが特に不安に思うことは何ですか。(〇は2つまで)

地震や大雨などの災害に対して特に不安に思うことを尋ねたところ、全体では、「大地震により建物・家屋が倒壊すること」が66.9%と高くなっています。

性別、年齢別、居住地別にみると、「大地震により建物・家屋が倒壊すること」が高くなっており、飯地町では、「災害発生時に地滑り・がけ崩れが起こること」も高くなっています。

(複数回答)



#### ■その他回答

食料不足や水など生活に対する不安	6
孤立すること	3
避難場所が遠い	3
私的財産の損失	2
災害時に市が迅速に対応できるのか不安	2

■7-(5)①のクロス集計(性別、年齢別、居住地別)

	大地震により建物・家屋が倒壊すること	大地震により家具などが転倒し、けがをしようこと	大雨により浸水被害に遭うこと	災害発生時に地滑り・がけ崩れが起ること	災害発生時の指定避難場所がわからないこと	災害発生時に避難所までの安全・確実な経路がないこと	災害発生時に避難所までの連絡(安否確認など)方法のこと	災害発生時における家族との連絡(安否確認など)方法のこと	災害に対して地域の取り組みが希薄なこと	特に不安はない	その他	不明・無回答
全体(N=1,585)	66.9	14.2	13.9	26.2	4.2	9.9	21.6	18.4	2.0	3.0	2.8	
【性別】												
男性(N=668)	65.1	12.9	14.8	24.7	3.9	10.5	18.9	21.7	2.8	3.0	2.4	
女性(N=904)	68.6	15.2	13.4	27.5	4.3	9.5	23.6	16.0	1.4	3.1	2.7	
【年齢別】												
20代(N=180)	72.8	16.7	9.4	25.6	7.8	8.3	26.7	15.0	1.7	3.3	2.2	
30代(N=221)	67.9	12.7	14.0	33.0	4.5	6.8	29.9	11.8	0.9	3.6	-	
40代(N=246)	67.9	15.0	13.0	26.4	2.4	8.5	24.8	16.7	1.2	5.3	2.4	
50代(N=307)	68.1	12.1	12.7	28.3	2.3	10.7	21.2	19.9	2.6	2.6	2.3	
60代(N=337)	67.4	14.8	16.0	26.1	2.4	10.1	16.6	20.2	1.8	1.8	2.1	
70代(N=162)	64.2	9.3	20.4	22.2	4.3	14.8	16.7	21.6	3.7	2.5	5.6	
80歳以上(N=117)	53.8	19.7	12.0	16.2	10.3	12.8	12.8	24.8	3.4	1.7	9.4	
【居住地別】												
大井町(N=333)	69.4	18.0	14.4	12.6	5.7	12.0	23.1	18.3	2.7	3.6	2.1	
長島町(N=265)	66.8	15.5	14.3	20.8	6.4	8.7	22.6	18.1	3.4	2.6	1.5	
東野(N=46)	73.9	19.6	15.2	19.6	-	4.3	17.4	21.7	-	-	2.2	
三郷町(N=64)	71.9	15.6	15.6	26.6	3.1	3.1	31.3	10.9	3.1	1.6	1.6	
武並町(N=97)	76.3	17.5	11.3	21.6	3.1	4.1	20.6	17.5	2.1	3.1	3.1	
笠置町(N=44)	54.5	9.1	9.1	50.0	2.3	13.6	18.2	25.0	2.3	2.3	-	
中野方町(N=57)	66.7	10.5	17.5	40.4	-	8.8	24.6	15.8	-	1.8	1.8	
飯地町(N=53)	54.7	11.3	5.7	54.7	-	9.4	22.6	15.1	3.8	11.3	-	
岩村町(N=158)	60.8	15.2	13.3	19.6	7.6	12.0	20.9	25.3	1.9	3.8	3.2	
山岡町(N=155)	70.3	10.3	14.2	27.7	3.2	8.4	24.5	18.7	-	1.9	5.2	
明智町(N=171)	66.1	9.9	15.2	31.6	1.2	12.3	19.3	17.5	2.3	3.5	4.7	
串原(N=49)	61.2	6.1	14.3	59.2	4.1	18.4	10.2	14.3	-	2.0	2.0	
上矢作町(N=78)	67.9	11.5	14.1	46.2	1.3	9.0	15.4	15.4	-	1.3	5.1	

## 7-(5)防災・消防について②

### ◆問 14:火災や救急に対して不安に感じていることはありますか。(○は2つまで)

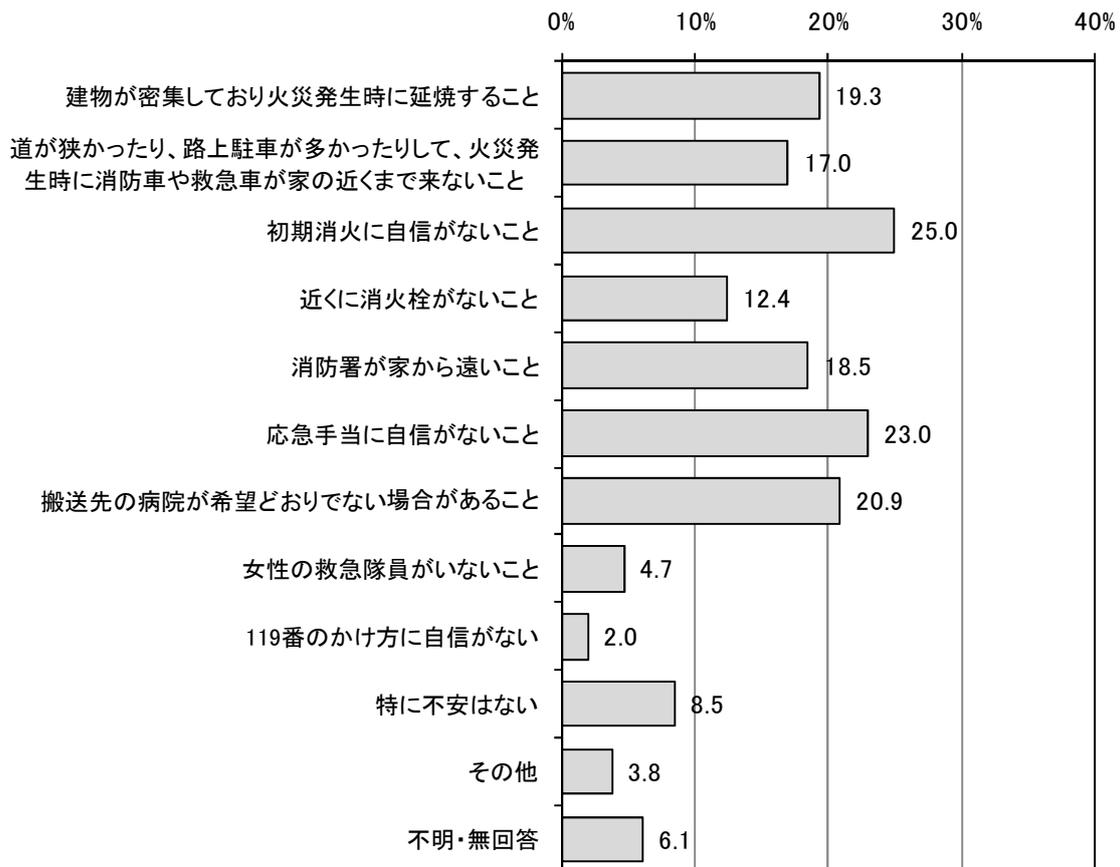
火災や救急に対しての不安を尋ねたところ、全体では、「初期消火に自信がないこと」が25.0%、「応急手当に自信がないこと」が23.0%となっています。

性別にみると、男性では、「消防署から家が遠いこと」、女性では、「初期消火に自信がないこと」が最も高くなっています。

年齢別にみると、20代、60代、70代、80歳以上では、「初期消火に自信がないこと」、30代、40代では、「応急手当に自信がないこと」、50代では、「搬送先の病院が希望どおりでない場合があること」が最も高くなっています。

居住地別にみると、大井町、長島町、岩村町では、「建物が密集しており火災発生時に延焼すること」、東野では、「近くに消火栓がないこと」「搬送先の病院が希望どおりでない場合があること」、三郷町、武並町、笠置町、中野方町、飯地町、串原では、「消防署が家から遠いこと」、山岡町では、「消防署が家から遠いこと」「初期消火に自信がないこと」、明智町では、「搬送先の病院が希望どおりでない場合があること」、上矢作町では、「初期消火に自信がないこと」が最も高くなっています。

(複数回答)



#### ■その他回答

消防団員が少ない。常駐していない	5
病院が遠い	4
高齢者、一人暮らしが多いので手遅れになる	3
消防車、救急車の到着に時間がかかる	3
大きな総合病院が少ない	2
若者が少ないこと	2

■7-(5)②のクロス集計(性別、年齢別、居住地別)

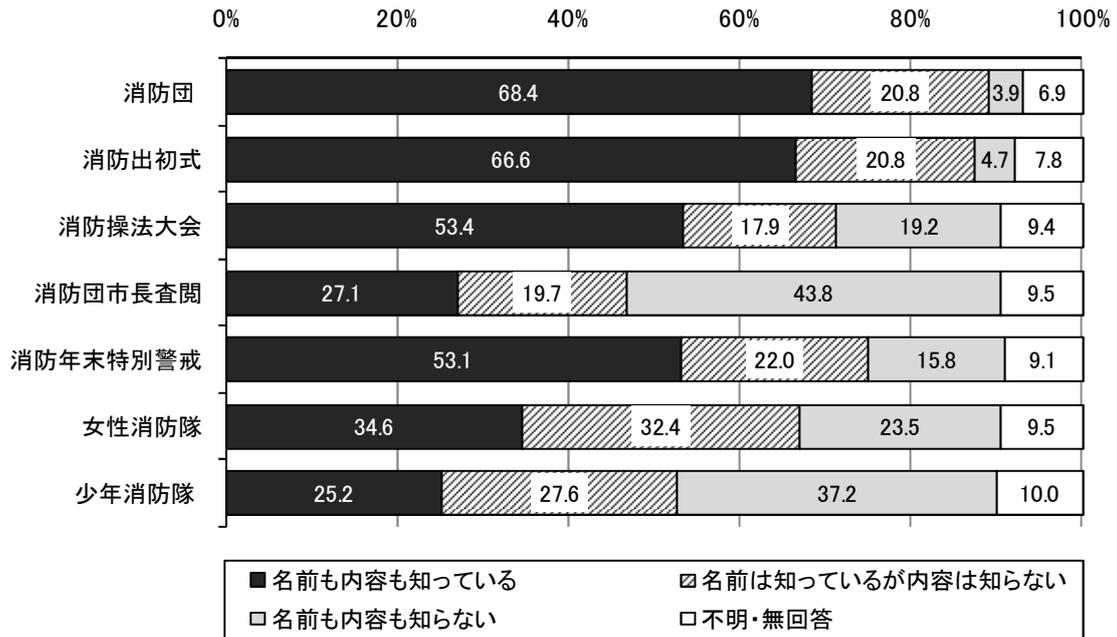
	建物が密集しており火災発生時に延焼すること	道が狭かったり、路上駐車が多かったりして、火災発生時に消防車や救急車が家の近くまで来ないこと	初期消火に自信がないこと	近くに消火栓がないこと	消防署が家から遠いこと	応急手当に自信がないこと	搬送先の病院が希望どおりでない場合があること	女性の救急隊員が少ないこと	119番のかけ方に自信がない	特に不安はない	その他	不明・無回答
全体(N=1,585)	19.3	17.0	25.0	12.4	18.5	23.0	20.9	4.7	2.0	8.5	3.8	6.1
【性別】												
男性(N=668)	18.7	18.3	18.9	14.8	21.7	17.5	21.4	3.4	0.9	10.5	3.7	6.9
女性(N=904)	19.8	16.2	29.6	10.5	16.3	27.3	20.8	5.6	2.8	7.0	3.9	5.1
【年齢別】												
20代(N=180)	16.7	24.4	31.7	10.0	17.2	30.0	15.6	5.0	2.2	4.4	5.0	3.3
30代(N=221)	20.4	19.0	26.7	9.5	16.7	29.4	16.7	4.1	0.5	9.5	5.9	1.8
40代(N=246)	22.4	16.7	18.7	12.2	21.1	26.4	20.7	5.7	2.4	6.5	4.1	3.3
50代(N=307)	18.2	15.3	23.8	14.3	22.5	17.6	25.7	3.9	1.0	9.1	3.9	4.9
60代(N=337)	19.0	14.2	24.3	14.8	19.9	21.1	22.6	4.2	1.8	7.7	3.0	7.7
70代(N=162)	17.3	15.4	30.9	10.5	14.8	24.1	24.7	4.9	2.5	9.9	1.9	9.9
80歳以上(N=117)	22.2	17.1	23.9	12.8	11.1	12.0	15.4	6.8	6.0	13.7	1.7	15.4
【居住地別】												
大井町(N=333)	28.8	24.6	25.8	15.0	5.4	22.8	20.7	5.4	2.1	7.8	3.3	4.5
長島町(N=265)	30.6	20.4	26.8	13.2	6.4	24.9	17.7	5.3	0.8	8.7	3.4	4.9
東野(N=46)	6.5	10.9	21.7	30.4	6.5	28.3	30.4	4.3	-	10.9	-	6.5
三郷町(N=64)	-	9.4	18.8	26.6	34.4	17.2	25.0	3.1	1.6	10.9	3.1	9.4
武並町(N=97)	9.3	17.5	28.9	15.5	29.9	18.6	16.5	2.1	1.0	9.3	3.1	7.2
笠置町(N=44)	2.3	13.6	15.9	11.4	63.6	20.5	22.7	4.5	2.3	9.1	4.5	-
中野方町(N=57)	3.5	12.3	21.1	14.0	66.7	22.8	14.0	3.5	1.8	1.8	-	3.5
飯地町(N=53)	-	17.0	17.0	13.2	60.4	11.3	20.8	5.7	-	5.7	9.4	7.5
岩村町(N=158)	27.2	13.3	26.6	5.1	4.4	24.1	22.8	5.1	3.8	12.0	4.4	3.2
山岡町(N=155)	6.5	7.7	29.7	10.3	29.7	28.4	20.0	3.2	1.9	8.4	5.2	6.5
明智町(N=171)	21.6	18.7	26.3	7.6	9.4	24.6	29.2	4.7	2.9	5.3	3.5	9.9
串原(N=49)	10.2	8.2	14.3	2.0	40.8	24.5	24.5	6.1	4.1	4.1	10.2	12.2
上矢作町(N=78)	21.8	15.4	24.4	6.4	17.9	16.7	10.3	6.4	2.6	15.4	2.6	7.7

## 7-(5)防災・消防について③

### ◆問 15:消防団についての程度知っていますか。(それぞれあてはまる番号に○)

消防団の認知度を尋ねたところ、「名前も内容も知っている」では、『消防団』が68.4%、『消防出初式』が66.6%、『消防操法大会』が53.4%、『消防年末特別警戒』が53.1%と高くなっています。『女性消防隊』が34.6%、『消防団市長査閲』が27.1%、『少年消防隊』が25.2%と低くなっています。

(単数回答)



■7-(5)③のクロス集計(性別、年齢別、居住地別)1/3 (次のページへ続く)

<消防団><消防出初式>

	消防団				消防出初式			
	名前も内容も知っている	名前は知っているが内容は知らない	名前も内容も知らない	不明・無回答	名前も内容も知っている	名前は知っているが内容は知らない	名前も内容も知らない	不明・無回答
全体(N=1,585)	68.4	20.8	3.9	6.9	66.6	20.8	4.7	7.8
【性別】								
男性(N=668)	70.5	16.8	4.8	7.9	70.5	16.8	4.8	7.9
女性(N=904)	64.2	24.0	4.6	7.2	64.2	24.0	4.6	7.2
【年齢別】								
20代(N=180)	52.2	38.3	7.2	2.2	45.6	33.3	17.8	3.3
30代(N=221)	71.9	24.4	3.2	0.5	62.9	31.2	3.6	2.3
40代(N=246)	73.2	19.5	4.1	3.3	75.2	18.7	4.1	2.0
50代(N=307)	72.6	20.5	2.6	4.2	73.9	18.6	3.3	4.2
60代(N=337)	71.2	16.9	2.7	9.2	70.0	18.4	2.1	9.5
70代(N=162)	69.8	9.3	4.9	16.0	69.1	7.4	3.7	19.8
80歳以上(N=117)	56.4	16.2	5.1	22.2	56.4	17.1	1.7	24.8
【居住地別】								
大井町(N=333)	60.1	29.1	5.1	5.7	63.7	25.2	4.5	6.6
長島町(N=265)	64.5	25.3	4.2	6.0	66.8	21.5	5.3	6.4
東野(N=46)	71.7	21.7	2.2	4.3	71.7	21.7	2.2	4.3
三郷町(N=64)	81.3	7.8	1.6	9.4	76.6	10.9	3.1	9.4
武並町(N=97)	72.2	14.4	3.1	10.3	72.2	12.4	4.1	11.3
笠置町(N=44)	90.9	2.3	4.5	2.3	93.2	4.5	2.3	-
中野方町(N=57)	75.4	19.3	-	5.3	64.9	21.1	3.5	10.5
飯地町(N=53)	81.1	11.3	1.9	5.7	79.2	9.4	1.9	9.4
岩村町(N=158)	70.3	19.0	4.4	6.3	57.6	31.0	3.8	7.6
山岡町(N=155)	71.0	18.1	4.5	6.5	65.8	18.7	9.7	5.8
明智町(N=171)	63.7	22.2	4.7	9.4	60.2	24.6	5.8	9.4
串原(N=49)	75.5	12.2	-	12.2	67.3	14.3	2.0	16.3
上矢作町(N=78)	73.1	16.7	2.6	7.7	74.4	14.1	2.6	9.0
【職業別】								
農林水産業従事者(N=68)	75.0	7.4	2.9	14.7	72.1	7.4	2.9	17.6
自営業(商業・サービス業など)(N=108)	67.6	25.0	4.6	2.8	63.9	25.0	6.5	4.6
自営業(製造業・建設業など)(N=57)	86.0	5.3	1.8	7.0	84.2	7.0	1.8	7.0
会社員・団体職員(N=455)	71.0	22.2	4.0	2.9	65.1	23.7	7.7	3.5
公務員(N=76)	88.2	9.2	1.3	1.3	82.9	15.8	-	1.3
パート・アルバイト(N=250)	68.0	25.2	2.8	4.0	69.2	23.2	3.6	4.0
家事専業(N=185)	60.5	24.3	3.8	11.4	67.6	20.0	2.2	10.3
学生(N=9)	44.4	33.3	11.1	11.1	33.3	11.1	44.4	11.1
無職(N=291)	63.6	18.9	4.5	13.1	63.2	17.5	3.4	15.8

■7-(5)③のクロス集計(性別、年齢別、居住地別)2/3 (次のページへ続く)

<消防操法大会><消防団市長査閲>

	消防操法大会				消防団市長査閲			
	名前も内容も知っている	名前は知っているが内容は知らない	名前も内容も知らない	不明・無回答	名前も内容も知っている	名前は知っているが内容は知らない	名前も内容も知らない	不明・無回答
全体(N=1,585)	53.4	17.9	19.2	9.4	27.1	19.7	43.8	9.5
<b>【性別】</b>								
男性(N=668)	63.0	14.2	13.8	9.0	38.8	17.7	34.4	9.1
女性(N=904)	46.9	20.6	23.1	9.4	18.7	21.1	50.9	9.3
<b>【年齢別】</b>								
20代(N=180)	32.2	22.8	40.6	4.4	18.9	13.3	63.9	3.9
30代(N=221)	53.4	17.6	27.6	1.4	25.8	11.8	61.1	1.4
40代(N=246)	58.5	21.1	16.3	4.1	25.2	22.0	49.6	3.3
50代(N=307)	61.2	16.6	17.3	4.9	29.0	20.5	45.3	5.2
60代(N=337)	58.8	18.1	12.8	10.4	30.6	23.7	35.3	10.4
70代(N=162)	54.3	12.3	9.9	23.5	30.9	22.2	22.8	24.1
80歳以上(N=117)	41.0	12.0	14.5	32.5	26.5	20.5	19.7	33.3
<b>【居住地別】</b>								
大井町(N=333)	37.2	21.0	32.4	9.3	13.8	19.5	59.2	7.5
長島町(N=265)	41.5	20.4	28.3	9.8	20.4	21.1	48.3	10.2
東野(N=46)	56.5	23.9	15.2	4.3	39.1	21.7	34.8	4.3
三郷町(N=64)	59.4	15.6	12.5	12.5	59.4	12.5	17.2	10.9
武並町(N=97)	61.9	10.3	17.5	10.3	39.2	13.4	38.1	9.3
笠置町(N=44)	84.1	13.6	2.3	-	79.5	13.6	6.8	-
中野方町(N=57)	68.4	15.8	3.5	12.3	56.1	19.3	14.0	10.5
飯地町(N=53)	69.8	13.2	3.8	13.2	71.7	9.4	7.5	11.3
岩村町(N=158)	52.5	20.3	18.4	8.9	20.3	20.3	50.6	8.9
山岡町(N=155)	61.9	14.2	18.1	5.8	21.3	21.3	51.6	5.8
明智町(N=171)	59.6	19.3	11.1	9.9	17.5	23.4	47.4	11.7
串原(N=49)	65.3	16.3	4.1	14.3	28.6	22.4	30.6	18.4
上矢作町(N=78)	74.4	9.0	5.1	11.5	21.8	23.1	38.5	16.7
<b>【職業別】</b>								
農林水産業従事者(N=68)	72.1	8.8	1.5	17.6	57.4	14.7	7.4	20.6
自営業(商業・サービス業など)(N=108)	55.6	18.5	17.6	8.3	24.1	25.9	44.4	5.6
自営業(製造業・建設業など)(N=57)	73.7	7.0	10.5	8.8	43.9	12.3	35.1	8.8
会社員・団体職員(N=455)	56.3	19.6	20.2	4.0	28.6	17.6	49.0	4.8
公務員(N=76)	73.7	15.8	10.5	-	47.4	15.8	36.8	-
パート・アルバイト(N=250)	49.6	21.6	23.6	5.2	18.8	21.6	54.0	5.6
家事専業(N=185)	45.4	15.7	27.0	11.9	21.1	18.4	48.6	11.9
学生(N=9)	33.3	-	55.6	11.1	11.1	11.1	66.7	11.1
無職(N=291)	47.8	16.2	15.8	20.3	24.1	23.4	34.0	18.6

■7-(5)③のクロス集計(性別、年齢別、居住地別)3/3

<消防年末特別警戒><女性消防隊><少年消防隊>

消防年末特別警戒				女性消防隊				少年消防隊			
名前も内容も知っている	名前は知っているが内容は知らない	名前も内容も知らない	不明・無回答	名前も内容も知っている	名前は知っているが内容は知らない	名前も内容も知らない	不明・無回答	名前も内容も知っている	名前は知っているが内容は知らない	名前も内容も知らない	不明・無回答
53.1	22.0	15.8	9.1	34.6	32.4	23.5	9.5	25.2	27.6	37.2	10.0
62.9	17.1	10.9	9.1	39.4	29.6	21.7	9.3	29.5	26.9	34.6	9.0
46.2	25.8	19.4	8.6	31.3	34.5	25.0	9.2	22.0	28.5	39.2	10.3
29.4	25.6	41.1	3.9	20.6	32.8	42.8	3.9	18.9	23.9	53.9	3.3
47.1	24.9	26.2	1.8	30.8	38.0	30.8	0.5	22.6	30.8	45.7	0.9
56.9	25.2	14.6	3.3	37.0	36.2	23.6	3.3	38.2	28.9	30.5	2.4
60.6	23.1	12.4	3.9	41.0	31.3	22.1	5.5	27.4	28.7	38.4	5.5
62.0	22.0	6.5	9.5	38.0	33.5	18.1	10.4	22.6	32.0	33.8	11.6
56.8	12.3	6.8	24.1	38.9	25.3	11.1	24.7	23.5	22.8	25.9	27.8
43.6	13.7	8.5	34.2	27.4	21.4	17.1	34.2	17.1	17.9	29.9	35.0
38.1	29.4	24.0	8.4	22.5	35.7	33.6	8.1	18.6	30.9	42.3	8.1
37.7	30.2	21.9	10.2	24.2	30.9	35.1	9.8	21.1	26.4	42.3	10.2
58.7	26.1	10.9	4.3	32.6	39.1	23.9	4.3	34.8	34.8	26.1	4.3
78.1	7.8	6.3	7.8	32.8	29.7	20.3	17.2	39.1	23.4	26.6	10.9
57.7	16.5	15.5	10.3	35.1	33.0	21.6	10.3	29.9	25.8	32.0	12.4
93.2	4.5	2.3	-	47.7	36.4	11.4	4.5	50.0	36.4	13.6	-
70.2	12.3	5.3	12.3	36.8	35.1	17.5	10.5	40.4	35.1	12.3	12.3
77.4	9.4	7.5	11.3	49.1	30.2	3.8	17.0	62.3	17.0	1.9	18.9
53.2	22.8	14.6	9.5	38.6	35.4	17.1	8.9	16.5	29.1	46.2	8.2
58.7	19.4	16.8	5.2	44.5	32.3	16.8	6.5	30.3	28.4	35.5	5.8
55.6	24.6	10.5	9.4	40.4	28.1	21.6	9.9	11.7	23.4	52.6	12.3
61.2	12.2	10.2	16.3	55.1	20.4	12.2	12.2	26.5	34.7	18.4	20.4
67.9	10.3	9.0	12.8	52.6	28.2	9.0	10.3	29.5	17.9	38.5	14.1
72.1	8.8	-	19.1	51.5	22.1	7.4	19.1	35.3	25.0	16.2	23.5
51.9	27.8	14.8	5.6	38.0	32.4	23.1	6.5	24.1	29.6	39.8	6.5
64.9	17.5	7.0	10.5	36.8	36.8	15.8	10.5	29.8	28.1	33.3	8.8
53.8	23.3	18.9	4.0	33.2	34.9	27.9	4.0	26.6	28.8	40.7	4.0
72.4	14.5	13.2	-	57.9	21.1	19.7	1.3	44.7	25.0	22.6	-
51.2	26.0	18.0	4.8	34.4	37.6	23.2	4.8	25.6	32.4	36.4	5.6
49.7	20.5	17.8	11.9	34.1	27.6	25.9	12.4	21.6	24.9	40.5	13.0
11.1	11.1	66.7	11.1	-	33.3	44.4	22.2	11.1	33.3	44.4	11.1
50.9	17.2	13.1	18.9	29.9	30.2	20.3	19.6	18.6	24.1	36.1	21.3

## 7-(5)防災・消防について④

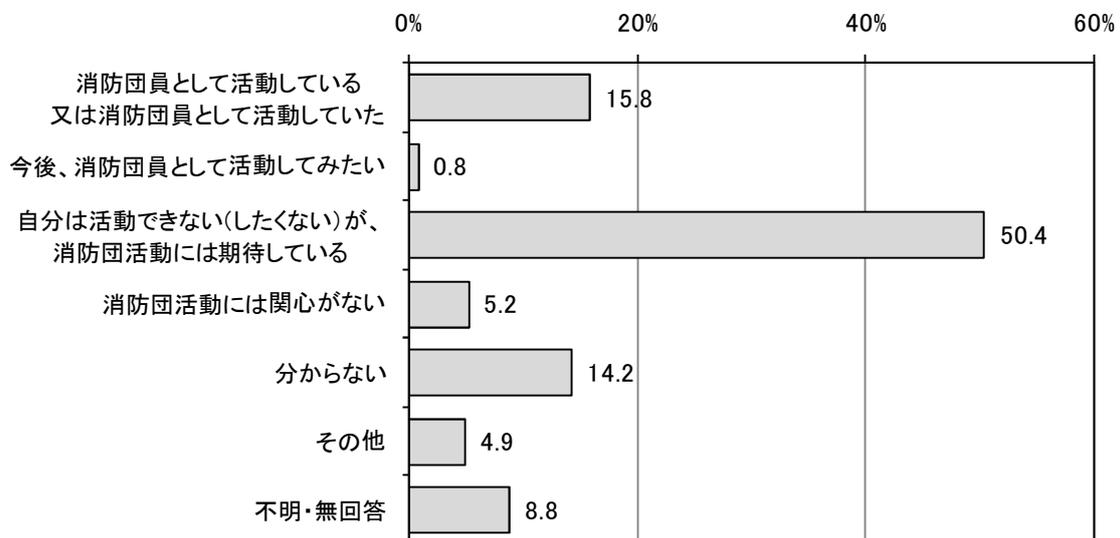
### ◆問 16:消防団活動への参加についてどのように考えていますか。(いずれか1つに○)

消防団活動への参加意向を尋ねたところ、全体では「自分は活動できない(したくない)が、消防団活動には期待している」が50.4%と高くなっています。

性別、年齢別、居住地別にみると、「自分は活動できない(したくない)が、消防団活動には期待している」が最も高くなっています。

職業別にみると、農林水産業従事者では、「消防団員として活動している又は消防団員として活動していた」、自営業(商業・サービス業など)、会社員・団体職員、公務員、パート・アルバイト、家事専業、無職では、「自分は活動できない(したくない)が、消防団活動には期待している」、自営業(製造業・建設業など)では、「消防団員として活動している又は消防団員として活動していた」「自分は活動できない(したくない)が、消防団活動には期待している」、学生では、「分からない」が最も高くなっています。

(単数回答)



#### ■その他回答

年齢的にできない	8
仕事に支障があり困る	4
市長査閲は早急に打ち切るべきだ。必要ない	4
行事、活動が多すぎる	4
消防団活動の見直しが必要だ	3
子どもが活動に参加している	2
夫が消防団員として活動している	2
操法大会は必要ない	2
消防団活動は重要、必要	2
消火のための訓練は有難いが、行進の大会に意味を感じない。その練習に関しては無駄かつ迷惑にすら感じる	2
飲酒目的	2
消防団員の方々の活動に期待と感謝をしている	2
子ども、主人は消防団員として活動していた	2

■7-(5)④のクロス集計(×性別、年齢別、職業別、居住地別)

	消防団員として活動している又は 消防団員として活動していたる	今後、消防団員として活動してみたい	自分は活動できない(したくないが、 消防団活動には期待している	消防団活動には関心がない	分からない	その他	不明・無回答
全体(N=1,585)	15.8	0.8	50.4	5.2	14.2	4.9	8.8
【性別】							
男性(N=668)	32.8	1.6	37.9	7.0	7.5	4.0	9.1
女性(N=904)	3.4	0.2	59.8	3.9	19.1	5.5	8.0
【年齢別】							
20代(N=180)	6.7	3.3	48.9	12.2	20.0	6.1	2.8
30代(N=221)	15.8	-	47.1	8.1	21.3	6.8	0.9
40代(N=246)	18.7	0.4	49.6	5.7	16.7	2.8	6.1
50代(N=307)	22.8	0.7	48.5	5.5	9.8	5.2	7.5
60代(N=337)	13.6	0.6	60.2	2.7	8.9	3.3	10.7
70代(N=162)	16.7	0.6	47.5	1.2	10.5	6.2	17.3
80歳以上(N=117)	9.4	0.9	42.7	-	17.1	6.0	23.9
【居住地別】							
大井町(N=333)	4.8	0.6	54.4	8.7	20.1	4.2	7.2
長島町(N=265)	8.3	0.4	61.5	4.2	15.8	2.6	7.2
東野(N=46)	17.4	2.2	47.8	4.3	8.7	13.0	6.5
三郷町(N=64)	25.0	1.6	42.2	6.3	14.1	1.6	9.4
武並町(N=97)	18.6	-	52.6	4.1	10.3	7.2	7.2
笠置町(N=44)	22.7	2.3	43.2	4.5	4.5	15.9	6.8
中野方町(N=57)	17.5	1.8	52.6	5.3	7.0	12.3	3.5
飯地町(N=53)	30.2	-	34.0	3.8	11.3	5.7	15.1
岩村町(N=158)	18.4	0.6	50.0	5.7	17.1	3.8	4.4
山岡町(N=155)	25.8	1.3	42.6	4.5	12.9	3.2	9.7
明智町(N=171)	18.1	-	48.0	1.8	13.5	7.0	11.7
串原(N=49)	24.5	4.1	40.8	4.1	6.1	-	20.4
上矢作町(N=78)	24.4	1.3	46.2	3.8	6.4	2.6	15.4
【職業別】							
農林水産業従事者(N=68)	36.8	-	26.5	1.5	4.4	10.3	20.6
自営業(商業・サービス業など)(N=108)	19.4	1.9	52.8	5.6	9.3	1.9	9.3
自営業(製造業・建設業など)(N=57)	38.6	-	38.6	-	10.5	5.3	7.0
会社員・団体職員(N=455)	24.8	1.1	43.3	8.6	13.2	4.6	4.4
公務員(N=76)	23.7	-	47.4	6.6	13.2	5.3	3.9
パート・アルバイト(N=250)	6.0	0.8	57.2	5.2	19.2	4.4	7.2
家事専業(N=185)	3.2	-	61.6	4.3	16.2	5.4	9.2
学生(N=9)	-	11.1	11.1	-	55.6	11.1	11.1
無職(N=291)	8.6	1.0	55.0	2.1	13.7	5.8	13.7

## 7-(6)公共交通について

### ◆問 17:あなたは今後、どのような公共交通サービスが充実されることを望みますか。(〇は2つまで)

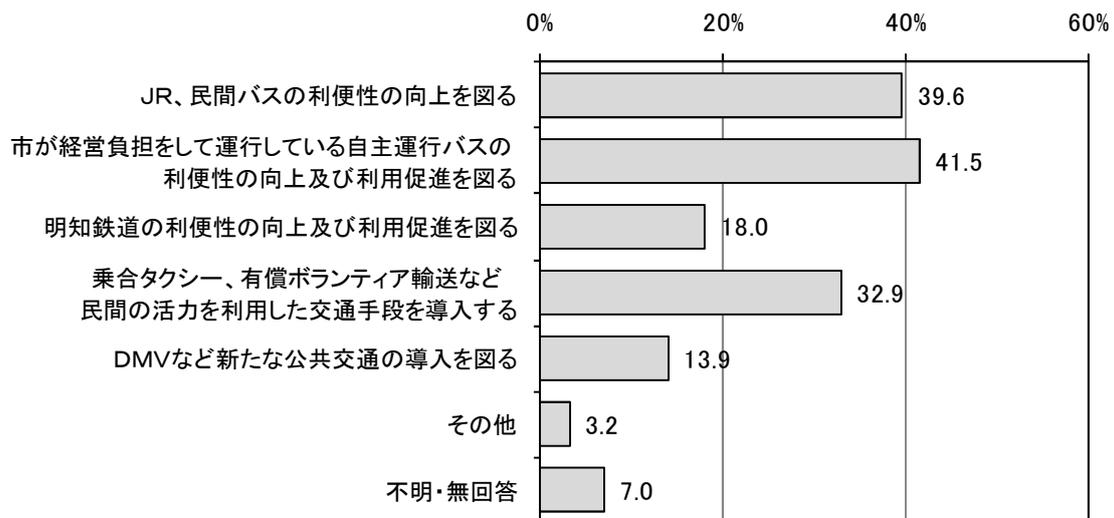
望ましい公共交通サービスを尋ねたところ、全体では「市が経営負担をして運行している自主運行バスの利便性の向上及び利用促進を図る」が41.5%、「JR、民間バスの利便性の向上を図る」が39.6%と高くなっています。

性別にみると、男性では、「市が経営負担をして運行している自主運行バスの利便性の向上及び利用促進を図る」、女性では、「JR、民間バスの利便性の向上を図る」が最も高くなっています。

年齢別にみると、20代、30代、40代では、「JR、民間バスの利便性の向上を図る」、50代、60代、70代、80歳以上では、「市が経営負担をして運行している自主運行バスの利便性の向上及び利用促進を図る」が最も高くなっています。

居住地別にみると、大井町、長島町、東野、武並町、明智町では、「JR、民間バスの利便性の向上を図る」、三郷町、笠置町、飯地町では、「乗合タクシー、有償ボランティア輸送など民間の活力を利用した交通手段を導入する」、中野方町、山岡町、串原、上矢作町では、「市が経営負担をして運行している自主運行バスの利便性の向上及び利用促進を図る」、岩村町では、「明知鉄道の利便性の向上及び利用促進を図る」が最も高くなっています。

(複数回答)



#### ■その他回答

わからない	4
特になし	3
自主運行バスで市の全域に行けるようにしてほしい	2
自主運行バスは小型にして無駄を省く	2

■7-(6)のクロス集計(×性別、年齢別、居住地別)

	JR、民間バスの利便性の向上を図る	市が経営負担をして運行している自主運行バスの利便性の向上及び利用促進を図る	明知鉄道の利便性の向上及び利用促進を図る	乗合タクシー、有償ボランティア輸送など民間の活力を利用した交通手段を導入する	DMVなど新たな公共交通の導入を図る	その他	不明・無回答
全体(N=1,585)	39.6	41.5	18.0	32.9	13.9	3.2	7.0
【性別】							
男性(N=668)	38.0	43.9	16.0	32.9	14.7	3.6	7.5
女性(N=904)	40.9	39.8	19.7	33.1	13.3	3.0	6.3
【年齢別】							
20代(N=180)	57.2	30.0	20.0	21.7	15.6	5.0	2.8
30代(N=221)	50.7	34.4	20.8	27.1	17.6	1.4	3.2
40代(N=246)	43.5	42.3	21.1	25.6	13.4	3.3	4.5
50代(N=307)	35.5	44.6	15.0	38.4	16.6	3.9	6.2
60代(N=337)	29.4	46.0	17.8	38.0	13.9	3.9	8.0
70代(N=162)	31.5	47.5	14.8	40.1	8.0	1.2	14.8
80歳以上(N=117)	35.0	41.9	17.1	37.6	6.8	0.9	14.5
【居住地別】							
大井町(N=333)	48.9	34.5	13.2	33.3	15.0	4.8	5.7
長島町(N=265)	50.9	40.8	12.8	31.7	9.4	2.6	5.7
東野(N=46)	43.5	21.7	17.4	30.4	17.4	2.2	6.5
三郷町(N=64)	37.5	43.8	1.6	46.9	15.6	1.6	7.8
武並町(N=97)	46.4	30.9	3.1	40.2	11.3	2.1	14.4
笠置町(N=44)	40.9	45.5	2.3	50.0	9.1	9.1	2.3
中野方町(N=57)	28.1	52.6	5.3	50.9	10.5	3.5	5.3
飯地町(N=53)	28.3	39.6	3.8	50.9	5.7	7.5	7.5
岩村町(N=158)	31.0	41.1	46.8	25.9	15.2	2.5	3.2
山岡町(N=155)	25.8	56.8	25.2	23.2	14.8	4.5	7.1
明智町(N=171)	35.1	33.3	34.5	24.0	19.3	0.6	11.1
串原(N=49)	30.6	53.1	16.3	24.5	24.5	-	10.2
上矢作町(N=78)	29.5	65.4	10.3	41.0	12.8	1.3	6.4

## 7-(7)産業振興について

### ◆問 18:「活力あるまち」にするために、どのような取り組みが重要だと思いますか。(〇は2つまで)

活力あるまちに向け重要な取り組みを尋ねたところ、全体では、「地産地商（消）や観光との連携などによる農林業の活性化を進める」が29.6%、「工業団地を整備し、企業などを誘致する」が27.3%と高くなっています。

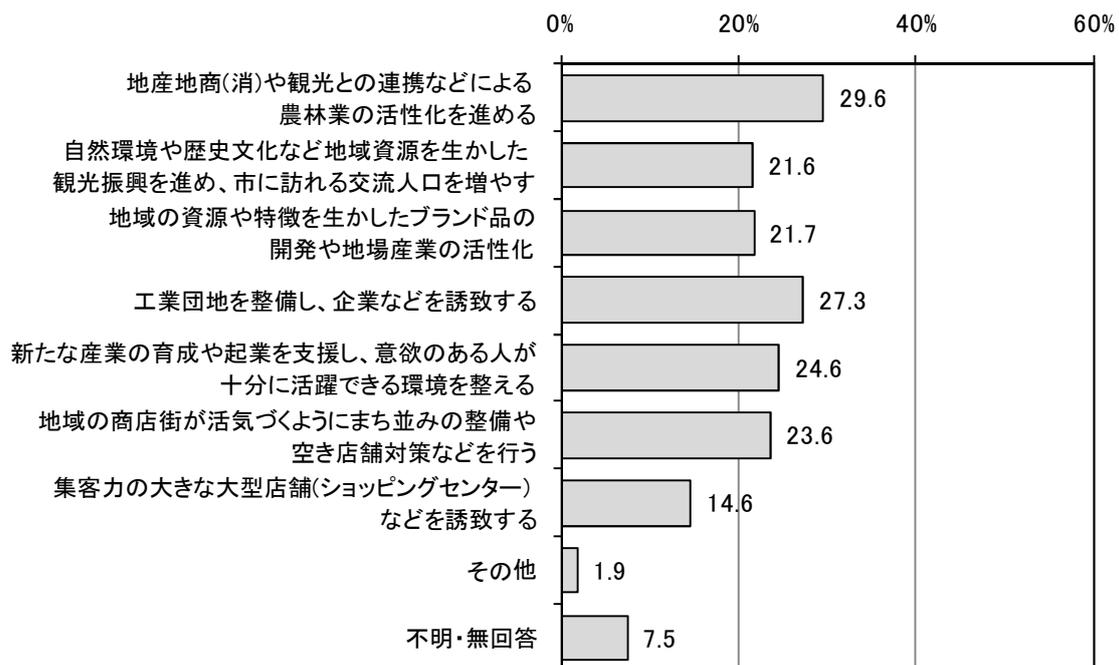
性別にみると、男性では、「工業団地を整備し、企業などを誘致する」、女性では、「地産地商（消）や観光との連携などによる農林業の活性化を進める」が最も高くなっています。

年齢別にみると、20代では、「集客力の大きな大型店舗(ショッピングセンター)などを誘致する」、30代、60代、80歳以上では、「地産地商（消）や観光との連携などによる農林業の活性化を進める」、40代、50代では、「工業団地を整備し、企業などを誘致する」、70代では、「新たな産業の育成や起業を支援し、意欲のある人が十分に活躍できる環境を整える」が最も高くなっています。

居住地別にみると、大井町、長島町、岩村町では、「地域の商店街が活気づくようにまち並みの整備や空き店舗対策などを行う」、東野では、「工業団地を整備し、企業などを誘致する」「新たな産業の育成や起業を支援し、意欲のある人が十分に活躍できる環境を整える」、三郷町、武並町、笠置町、串原、上矢作町では、「地産地商（消）や観光との連携などによる農林業の活性化を進める」、中野方町、山岡町、明智町では、「工業団地を整備し、企業などを誘致する」、飯地町では、「地域の資源や特徴を生かしたブランド品の開発や地場産業の活性化」が最も高くなっています。

職業別にみると、農林水産業従事者、自営業（製造業・建設業など）、公務員、パート・アルバイト、家事専業では、「地産地商（消）や観光との連携などによる農林業の活性化を進める」、自営業（商業・サービス業など）では、「地域の商店街が活気づくようにまち並みの整備や空き店舗対策などを行う」、会社員・団体職員、学生、無職では、「工業団地を整備し、企業などを誘致する」が最も高くなっています。

(複数回答)



■7-(7)のクロス集計(性別、年齢別、居住地別)

	農林業の活性化を進める 地産地消(消費)や観光との連携などによる 人口を増やす	自然環境や歴史文化など地域資源を生かした観光振興を進め、市に訪れる交流人口を増やす	地域の資源や特徴を生かしたブランド品の開発や地場産業の活性化	工業団地を整備し、企業などを誘致する	新たな産業の育成や起業を支援し、意欲のある人が十分に活躍できる環境を整える	地域の商店街が活気づくようにまち並みの整備や空き店舗対策などを行う	集客力の大きな大型店舗(ショッピングセンター)などを誘致する	その他	不明・無回答
全体(N=1,585)	29.6	21.6	21.7	27.3	24.6	23.6	14.6	1.9	7.5
【性別】									
男性(N=668)	30.4	22.3	21.3	31.1	26.8	19.6	13.2	2.1	7.2
女性(N=904)	29.0	21.3	22.2	24.7	23.2	26.3	15.8	1.8	7.4
【年齢別】									
20代(N=180)	26.1	17.2	21.1	25.0	23.9	27.2	28.9	3.3	2.8
30代(N=221)	31.2	20.4	22.6	22.2	21.7	28.1	27.6	1.4	2.7
40代(N=246)	28.0	19.9	16.3	35.8	24.8	22.8	18.7	3.7	3.7
50代(N=307)	32.2	21.5	25.7	32.9	29.0	17.6	10.4	1.6	4.9
60代(N=337)	31.8	24.6	25.5	23.7	21.7	25.8	5.9	1.2	9.5
70代(N=162)	25.3	22.2	17.3	29.0	27.8	21.6	8.0	-	17.3
80歳以上(N=117)	28.2	26.5	16.2	17.9	21.4	23.1	5.1	2.6	19.7
【居住地別】									
大井町(N=333)	25.8	24.6	18.0	29.4	25.2	30.6	16.5	1.2	5.7
長島町(N=265)	26.8	22.3	20.4	26.4	22.6	28.7	17.0	2.3	5.7
東野(N=46)	26.1	17.4	19.6	30.4	30.4	10.9	23.9	-	6.5
三郷町(N=64)	43.8	17.2	32.8	18.8	28.1	14.1	12.5	-	7.8
武並町(N=97)	30.9	19.6	19.6	19.6	28.9	16.5	14.4	2.1	10.3
笠置町(N=44)	45.5	18.2	27.3	25.0	34.1	15.9	6.8	9.1	2.3
中野方町(N=57)	24.6	19.3	26.3	31.6	29.8	19.3	19.3	1.8	7.0
飯地町(N=53)	24.5	20.8	34.0	24.5	18.9	18.9	5.7	1.9	13.2
岩村町(N=158)	29.1	29.1	25.3	22.2	20.3	31.0	13.3	1.3	5.1
山岡町(N=155)	30.3	18.1	21.9	33.5	20.6	16.1	16.1	2.6	9.0
明智町(N=171)	26.3	15.8	19.3	35.1	23.4	26.3	14.0	1.8	9.9
串原(N=49)	34.7	28.6	18.4	22.4	20.4	16.3	6.1	2.0	12.2
上矢作町(N=78)	42.3	21.8	20.5	25.6	32.1	9.0	10.3	1.3	10.3
【職業別】									
農林水産業従事者(N=68)	52.9	22.1	23.5	16.2	30.9	5.9	1.5	1.5	17.6
自営業(商業・サービス業など)(N=108)	27.8	25	24.1	26.9	19.4	36.1	12	1.9	1.9
自営業(製造業・建設業など)(N=57)	38.6	21.1	26.3	31.6	35.1	14	10.5	5.3	1.8
会社員・団体職員(N=455)	24.4	21.1	19.1	33.8	28.8	23.1	19.3	3.3	3.7
公務員(N=76)	42.1	17.1	22.4	30.3	26.3	23.7	15.8	-	2.6
パート・アルバイト(N=250)	32.4	20.8	23.6	24.8	20.4	25.2	16.8	-	7.2
家事専業(N=185)	31.4	18.9	20.5	22.2	21.6	27.6	16.2	1.6	9.7
学生(N=9)	22.2	22.2	11.1	33.3	-	22.2	22.2	11.1	11.1
無職(N=291)	24.1	24.4	22.3	26.1	23.7	21.3	9.3	1.7	13.4
その他(N=53)	30.2	20.8	24.5	18.9	26.4	20.8	17	-	7.5

## 7-(8)学校教育について

◆問 19:現在の小中学校教育を充実するために、どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。

(〇は2つまで)

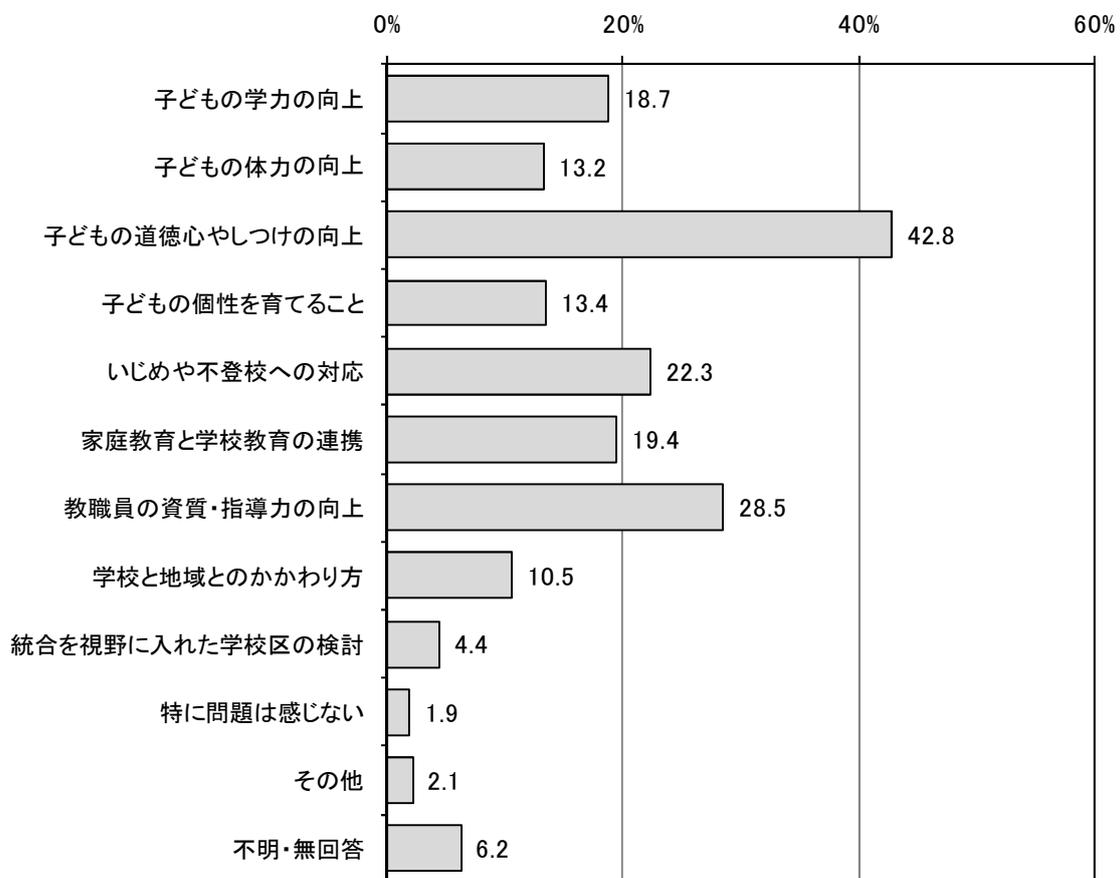
力を入れるべき小中学校教育の取り組みを尋ねたところ、全体では、「子どもの道徳心やしつけの向上」が42.8%、「教職員や資質・指導力の向上」が28.5%と高くなっています。

性別にみると、男性、女性ともに、「子どもの道徳心やしつけの向上」が最も高くなっています。

年齢別にみると、すべての年齢層で、「子どもの道徳心やしつけの向上」が最も高くなっています。

居住地別にみると、(飯地町を除く)ほとんどの地域では、「子どもの道徳心やしつけの向上」、飯地町では、「教職員の資質・指導力の向上」が最も高くなっています。

(複数回答)



### ■その他回答

わからない	3
教師がモンスターペアレントに負けないように対応すること	2
親の教育	2

■7-(8)のクロス集計(性別、年齢別、居住地別)

	子どもの学力の向上	子どもの体力の向上	子どもの道徳心やしつけの向上	子どもの個性を育てること	いじめや不登校への対応	家庭教育と学校教育の連携	教職員の資質・指導力の向上	学校と地域とのかかわり方	検討 統合を視野に入れた学区区の	特に問題は感じない	その他	不明・無回答
全体(N=1,585)	18.7	13.2	42.8	13.4	22.3	19.4	28.5	10.5	4.4	1.9	2.1	6.2
【性別】												
男性(N=668)	18.9	14.7	44.5	13.6	17.4	17.5	29.2	10.5	5.4	1.6	2.2	6.4
女性(N=904)	18.8	12.2	41.4	13.4	26.1	20.8	28.0	10.5	3.7	2.1	2.1	5.9
【年齢別】												
20代(N=180)	18.9	15.6	44.4	19.4	23.9	18.9	18.9	12.8	2.2	2.8	3.9	2.8
30代(N=221)	22.6	13.1	38.5	21.3	28.5	15.8	27.1	10.4	3.6	3.2	1.8	0.9
40代(N=246)	23.6	9.3	35.8	11.0	26.4	19.9	33.7	11.8	5.7	2.0	4.1	2.8
50代(N=307)	17.9	12.1	42.7	13.7	19.9	19.5	31.3	13.4	4.9	1.0	2.0	4.9
60代(N=337)	16.3	15.4	47.2	11.6	20.2	19.6	30.6	9.8	4.2	1.2	0.9	7.4
70代(N=162)	11.7	13.0	47.5	8.6	21.0	22.2	27.8	3.7	6.2	3.1	1.9	13.6
80歳以上(N=117)	18.8	14.5	45.3	5.1	13.7	22.2	23.1	7.7	2.6	0.9	0.9	18.8
【居住地別】												
大井町(N=333)	18.3	10.2	48.9	12.3	26.1	22.8	31.8	8.1	1.8	0.6	2.1	4.8
長島町(N=265)	17.4	14.7	44.2	11.7	24.9	17.4	31.7	10.6	1.1	1.1	3.0	5.3
東野(N=46)	8.7	6.5	52.2	19.6	21.7	15.2	26.1	13.0	8.7	-	-	4.3
三郷町(N=64)	9.4	18.8	42.2	14.1	28.1	28.1	18.8	10.9	4.7	1.6	1.6	7.8
武並町(N=97)	15.5	11.3	45.4	17.5	24.7	19.6	24.7	8.2	-	2.1	1.0	7.2
笠置町(N=44)	22.7	15.9	40.9	15.9	13.6	18.2	34.1	6.8	6.8	2.3	6.8	2.3
中野方町(N=57)	28.1	8.8	47.4	8.8	19.3	10.5	33.3	19.3	1.8	3.5	-	7.0
飯地町(N=53)	22.6	18.9	24.5	17.0	24.5	13.2	28.3	17.0	3.8	-	1.9	9.4
岩村町(N=158)	21.5	11.4	44.9	17.1	17.1	20.9	29.7	8.9	2.5	3.8	1.3	3.2
山岡町(N=155)	19.4	12.9	38.7	11.0	16.8	25.8	29.0	12.3	3.9	3.2	4.5	5.8
明智町(N=171)	21.1	15.2	39.2	12.9	23.4	15.2	22.2	8.8	9.9	2.3	1.8	9.4
串原(N=49)	14.3	8.2	42.9	12.2	12.2	16.3	24.5	12.2	22.4	4.1	2.0	12.2
上矢作町(N=78)	19.2	19.2	29.5	15.4	21.8	16.7	24.4	14.1	11.5	2.6	-	9.0

## 7-(9)生涯学習について

◆問 20:生涯を通した学習を充実させるために特に力を入れるべきことは何だと思いませんか。

(○は2つまで)

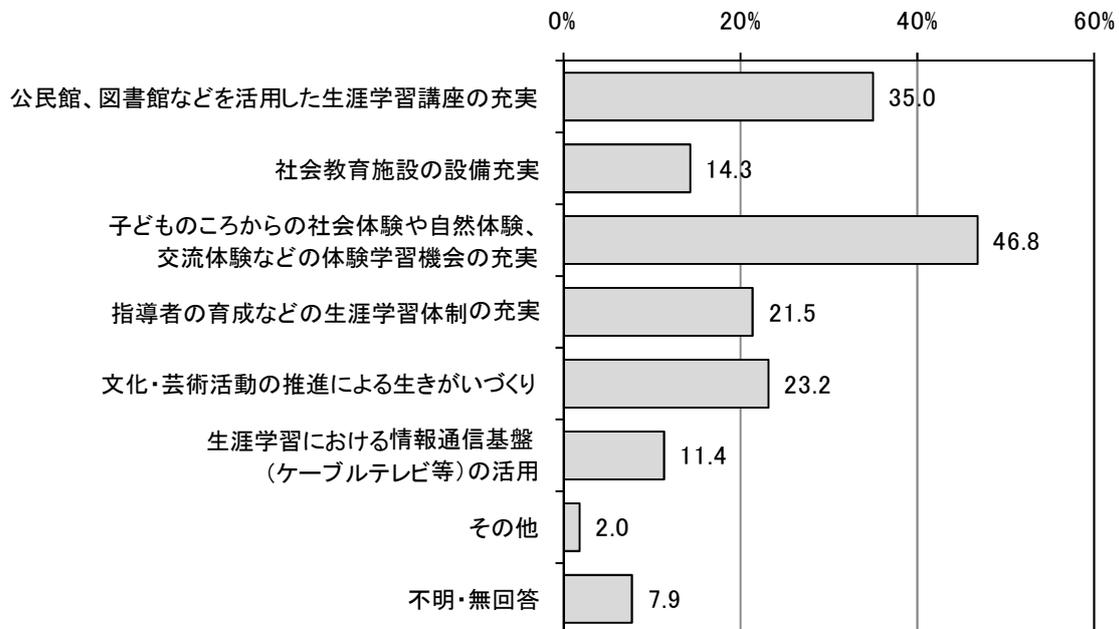
特に力を入れるべき生涯学習の取り組みを尋ねたところ、全体では、「子どものころからの社会体験や自然体験、交流体験などの体験学習機会の充実」が46.8%、「公民館、図書館などを活用した生涯学習講座の充実」が35.0%と高くなっています。

性別にみると、男性、女性ともに、「子どものころからの社会体験や自然体験、交流体験などの体験学習機会の充実」が最も高くなっています。

年齢別にみると、すべての年齢層で、「子どものころからの社会体験や自然体験、交流体験などの体験学習機会の充実」が最も高くなっています。

居住地別にみると、(串原を除く)すべての地域で、「子どものころからの社会体験や自然体験、交流体験などの体験学習機会の充実」、串原では、「文化・芸術活動の推進による生きがいづくり」が最も高くなっています。

(複数回答)



### ■その他回答

わからない	3
特になし	3
必要なし	2

■7-(9)のクロス集計(性別、年齢別、居住地別)

	公民館、図書館などを活用した 生涯学習講座の充実	社会教育施設の設備充実	子どものころからの社会体験や 自然体験、交流体験などの体験 学習機会の充実	指導者の育成などの生涯学習体 制の充実	文化・芸術活動の推進による 生きがいづくり	生涯学習における情報通信基盤 (ケーブルテレビなど)の活用	その他	不明・無回答
全体(N=1,585)	35.0	14.3	46.8	21.5	23.2	11.4	2.0	7.9
【性別】								
男性(N=668)	33.2	16.6	44.3	25.3	19.0	14.4	2.5	7.8
女性(N=904)	36.4	12.8	48.7	18.6	26.4	9.2	1.7	7.6
【年齢別】								
20代(N=180)	33.9	15.6	58.9	12.8	23.9	8.9	1.7	5.0
30代(N=221)	45.7	16.7	54.3	14.9	19.5	8.6	1.4	2.3
40代(N=246)	35.4	15.9	44.3	19.9	22.8	13.4	2.8	4.9
50代(N=307)	36.5	12.7	42.3	20.5	28.3	14.0	3.6	4.9
60代(N=337)	31.2	13.1	43.6	28.2	22.8	12.8	1.5	9.2
70代(N=162)	29.6	12.3	46.9	29.6	22.2	12.3	1.9	13.0
80歳以上(N=117)	32.5	14.5	37.6	18.8	20.5	6.0	-	26.5
【居住地別】								
大井町(N=333)	33.9	15.0	52.0	22.5	22.8	9.6	1.8	7.2
長島町(N=265)	44.9	15.1	45.3	20.8	20.8	10.9	1.1	5.7
東野(N=46)	30.4	19.6	47.8	15.2	26.1	10.9	4.3	4.3
三郷町(N=64)	37.5	18.8	48.4	20.3	20.3	14.1	1.6	1.6
武並町(N=97)	35.1	16.5	45.4	11.3	18.6	17.5	1.0	11.3
笠置町(N=44)	31.8	9.1	43.2	29.5	15.9	22.7	9.1	4.5
中野方町(N=57)	35.1	10.5	45.6	31.6	28.1	12.3	1.8	5.3
飯地町(N=53)	35.8	5.7	50.9	24.5	17.0	18.9	1.9	7.5
岩村町(N=158)	36.1	15.8	48.1	18.4	23.4	5.7	1.9	7.0
山岡町(N=155)	32.9	9.7	45.8	23.2	23.2	12.9	2.6	9.7
明智町(N=171)	38.0	17.0	42.7	18.1	25.7	8.8	2.3	10.5
串原(N=49)	16.3	6.1	34.7	24.5	38.8	14.3	2.0	16.3
上矢作町(N=78)	19.2	19.2	43.6	29.5	28.2	12.8	-	11.5

## 7-(10)市民参加や市民協働について①

◆問 21:各地域に地域自治区が設けられるなど、市民と行政の協働による地域づくりが進められています。この市民と行政の新しい関係づくりは進んでいると思いますか。(いずれか1つに○)

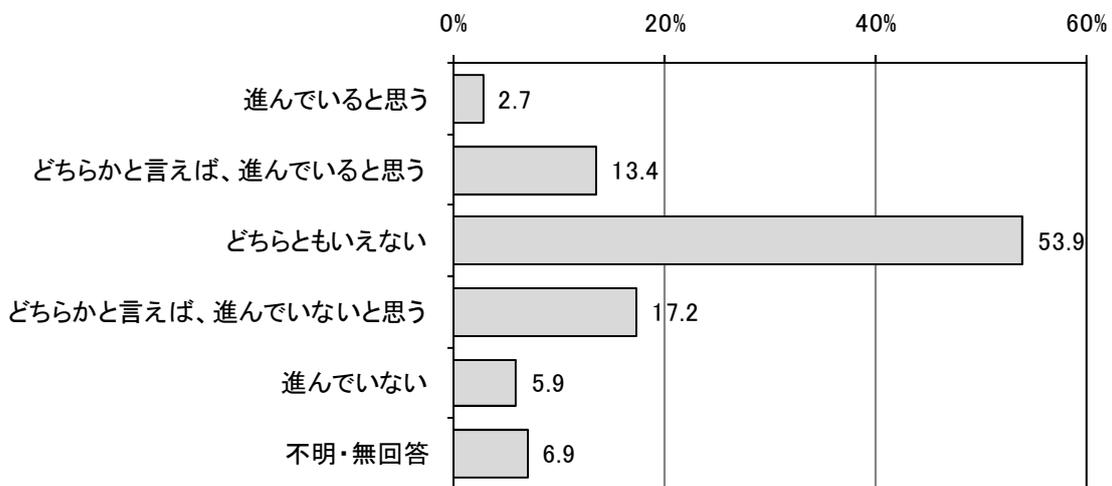
市民と行政の関係づくりの進み具合を尋ねたところ、全体では、『進んでいる』（「進んでいると思う」と「どちらかと言えば、進んでいると思う」の合計）が16.1%、『進んでいない』（「進んでいない」と「どちらかと言えば、進んでいないと思う」の合計）が23.1%となっています。

性別にみると、『進んでいる』『進んでいない』ともに「男性」が高くなっています。

年齢別にみると、『進んでいる』は「80歳以上」が最も高く、『進んでいない』は「20歳代」が最も高くなっています。

居住地別にみると、『進んでいる』は「三郷町」が最も高く、『進んでいない』は「上矢作町」が最も高くなっています。

(単数回答)



### ■その他回答

参加している	4
高齢のためできない	3
現在活動中	2

■7-(10)①のクロス集計(性別、年齢別、居住地別)

	進んでいると思う	どちらかと言えば、進んでいると思う	どちらともいえない	どちらかと言えば、進んでいないと思う	進んでいない	不明・無回答
全体(N=1,585)	2.7	13.4	53.9	17.2	5.9	6.9
【性別】						
男性(N=668)	2.5	15.4	50.3	17.8	7.2	6.7
女性(N=904)	2.8	11.7	57.1	16.7	5.0	6.7
【年齢別】						
20代(N=180)	1.7	12.2	55.0	15.0	10.0	6.1
30代(N=221)	0.9	10.4	69.7	13.1	5.0	0.9
40代(N=246)	1.6	11.0	58.9	15.9	6.1	6.5
50代(N=307)	2.3	11.4	53.7	21.8	6.5	4.2
60代(N=337)	2.7	14.2	50.1	19.9	5.6	7.4
70代(N=162)	6.8	15.4	46.9	16.7	3.7	10.5
80歳以上(N=117)	5.1	24.8	34.2	13.7	1.7	20.5
【居住地別】						
大井町(N=333)	2.4	13.8	56.8	13.8	5.7	7.5
長島町(N=265)	2.6	14.3	52.1	20.4	6.8	3.8
東野(N=46)	-	17.4	54.3	13.0	8.7	6.5
三郷町(N=64)	7.8	15.6	56.3	15.6	3.1	1.6
武並町(N=97)	4.1	18.6	53.6	15.5	-	8.2
笠置町(N=44)	4.5	15.9	52.3	22.7	4.5	-
中野方町(N=57)	3.5	15.8	57.9	14.0	3.5	5.3
飯地町(N=53)	1.9	15.1	56.6	11.3	5.7	9.4
岩村町(N=158)	1.9	16.5	50.6	17.7	7.6	5.7
山岡町(N=155)	1.9	8.4	56.1	18.7	7.7	7.1
明智町(N=171)	1.8	8.8	52.6	19.3	7.0	10.5
串原(N=49)	4.1	12.2	51.0	12.2	4.1	16.3
上矢作町(N=78)	1.3	6.4	55.1	24.4	5.1	7.7

## 7-(10)市民参加や市民協働について②

### ◆問 22:あなたは地域で行っている各種地域づくり活動に参加したいと思いますか。(いずれか1つに○)

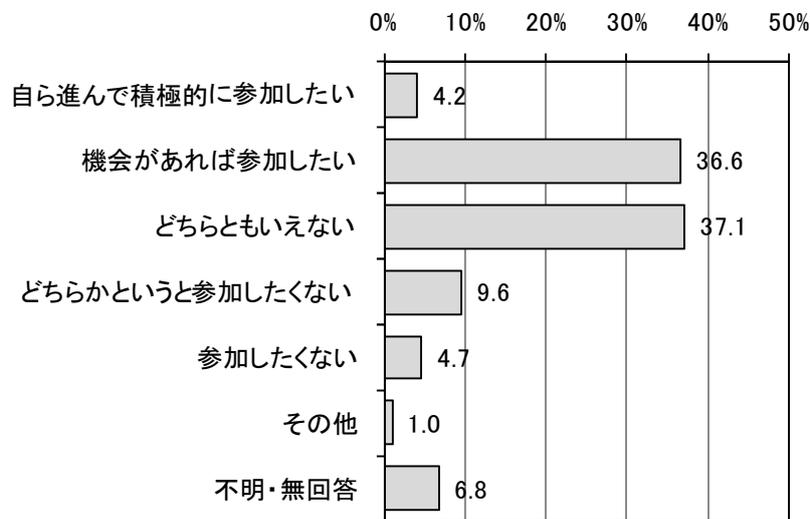
各種地域活動への参加意向を尋ねたところ、全体では、『参加したい』（「自ら進んで積極的に参加したい」と「機会があれば参加したい」の合計）が40.8%、『参加したくない』（「参加したくない」と「どちらかというとなら参加したくない」の合計）が14.3%となっています。

性別にみると、『参加したい』が「女性」が高くなっています。

年齢別にみると、『参加したい』は「60代」が最も高く、『参加したくない』は「20代」が最も高くなっています。

居住地別にみると、『参加したい』は「飯地町」が最も高く、『参加したくない』は「串原」が最も高くなっています。

(単数回答)



#### ■その他回答(主なもの)

地域の活性化	4
まちづくり。まちづくり委員会	2

■7-(10)②のクロス集計(性別、年齢別、居住地別)

	自ら進んで積極的に参加したい	機会があれば参加したい	どちらともいえない	どちらかというに参加したくない	参加したくない	その他	不明・無回答
全体(N=1,585)	4.2	36.6	37.1	9.6	4.7	1.0	6.8
【性別】							
男性(N=668)	6.3	33.8	37.1	9.4	4.9	1.5	6.9
女性(N=904)	2.7	38.6	37.3	9.7	4.6	0.7	6.4
【年齢別】							
20代(N=180)	1.7	35.6	36.7	13.3	8.3	1.1	3.3
30代(N=221)	2.3	38.5	42.1	8.6	5.4	0.9	2.3
40代(N=246)	0.8	35.8	39.8	13.0	4.1	0.8	5.7
50代(N=307)	5.5	33.6	42.0	10.4	5.9	0.3	2.3
60代(N=337)	6.2	40.4	37.4	8.0	2.1	0.3	5.6
70代(N=162)	6.2	38.9	30.2	4.3	4.9	3.1	12.3
80歳以上(N=117)	5.1	31.6	17.9	8.5	3.4	2.6	30.8
【居住地別】							
大井町(N=333)	5.1	36.0	37.5	9.9	6.0	0.3	5.1
長島町(N=265)	2.6	37.7	39.6	9.1	3.4	0.8	6.8
東野(N=46)	4.3	23.9	41.3	17.4	2.2	2.2	8.7
三郷町(N=64)	3.1	40.6	32.8	10.9	6.3	-	6.3
武並町(N=97)	2.1	39.2	35.1	12.4	5.2	1.0	5.2
笠置町(N=44)	11.4	29.5	36.4	13.6	4.5	2.3	2.3
中野方町(N=57)	5.3	42.1	29.8	14.0	3.5	-	5.3
飯地町(N=53)	3.8	45.3	32.1	7.5	-	1.9	9.4
岩村町(N=158)	3.8	38.0	35.4	9.5	5.1	2.5	5.7
山岡町(N=155)	4.5	34.8	39.4	9.0	5.2	1.9	5.2
明智町(N=171)	2.9	38.6	36.3	6.4	3.5	-	12.3
串原(N=49)	4.1	28.6	32.7	12.2	10.2	-	12.2
上矢作町(N=78)	6.4	34.6	42.3	3.8	3.8	1.3	7.7

## 7-(10)市民参加や市民協働について③

### ◆問 22-①:どのような活動に参加したいですか。(いずれか1つに○)

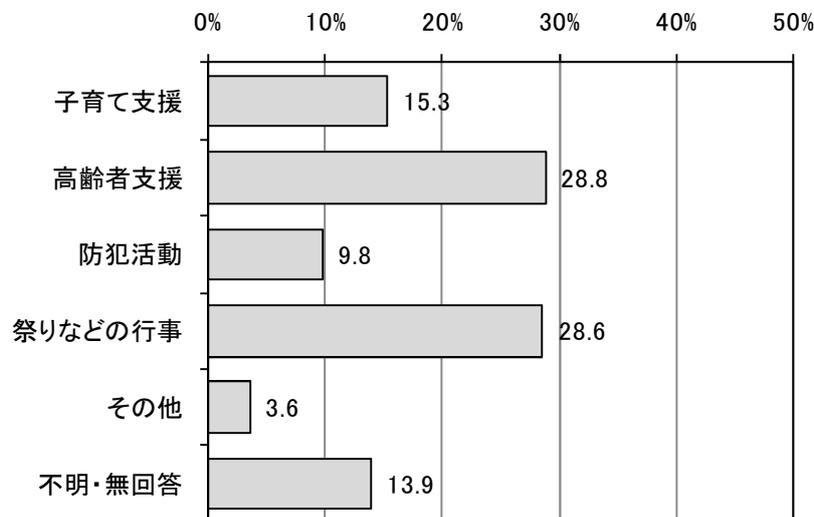
参加しやすい地域づくり活動を尋ねたところ、全体では、「高齢者支援」が28.8%、「祭りなどの行事」が28.6%と高くなっています。

性別にみると、男性では、「祭りなどの行事」、女性では、「高齢者支援」が最も高くなっています。

年齢別にみると、20代、30代、40代、50代では、「祭りなどの行事」、60代、70代、80歳以上では、「高齢者支援」が最も高くなっています。

居住地別にみると、大井町、長島町、東野、中野方町、上矢作町では、「高齢者支援」、三郷町、串原では、「高齢者支援」「祭りなどの行事」、武並町、笠置町、飯地町、岩村町、明智町では、「祭りなどの行事」、山岡町では、「子育て支援」が最も高くなっています。

(単数回答)



■7-(10)③のクロス集計(性別、年齢別、居住地別)

	子育て支援	高齢者支援	防犯活動	祭りなどの行事	その他	不明・無回答
全体(N=1,585)	15.3	28.8	9.8	28.6	3.6	13.9
【性別】						
男性(N=668)	8.2	23.9	16.4	31.0	5.6	14.9
女性(N=904)	20.4	32.2	5.1	27.1	2.1	13.1
【年齢別】						
20代(N=180)	22.4	10.4	9.0	41.8	1.5	14.9
30代(N=221)	27.8	7.8	5.6	43.3	2.2	13.3
40代(N=246)	20.0	22.2	7.8	32.2	3.3	14.4
50代(N=307)	10.8	26.7	12.5	29.2	7.5	13.3
60代(N=337)	10.2	40.8	10.2	24.8	4.5	9.6
70代(N=162)	5.5	49.3	15.1	11.0	-	19.2
80歳以上(N=117)	14.0	44.2	4.7	11.6	2.3	23.3
【居住地別】						
大井町(N=333)	19.0	32.1	11.7	24.1	3.6	9.5
長島町(N=265)	20.6	26.2	11.2	20.6	3.7	17.8
東野(N=46)	15.4	38.5	-	23.1	-	23.1
三郷町(N=64)	10.7	35.7	3.6	35.7	-	14.3
武並町(N=97)	10.0	27.5	10.0	37.5	2.5	12.5
笠置町(N=44)	11.1	16.7	16.7	38.9	-	16.7
中野方町(N=57)	3.7	29.6	3.7	25.9	18.5	18.5
飯地町(N=53)	7.7	7.7	3.8	42.3	11.5	26.9
岩村町(N=158)	10.6	31.8	10.6	33.3	1.5	12.1
山岡町(N=155)	23.0	19.7	16.4	19.7	1.6	19.7
明智町(N=171)	12.7	28.2	9.9	39.4	2.8	7.0
串原(N=49)	6.3	37.5	-	37.5	-	18.8
上矢作町(N=78)	15.6	43.8	3.1	25.0	3.1	9.4

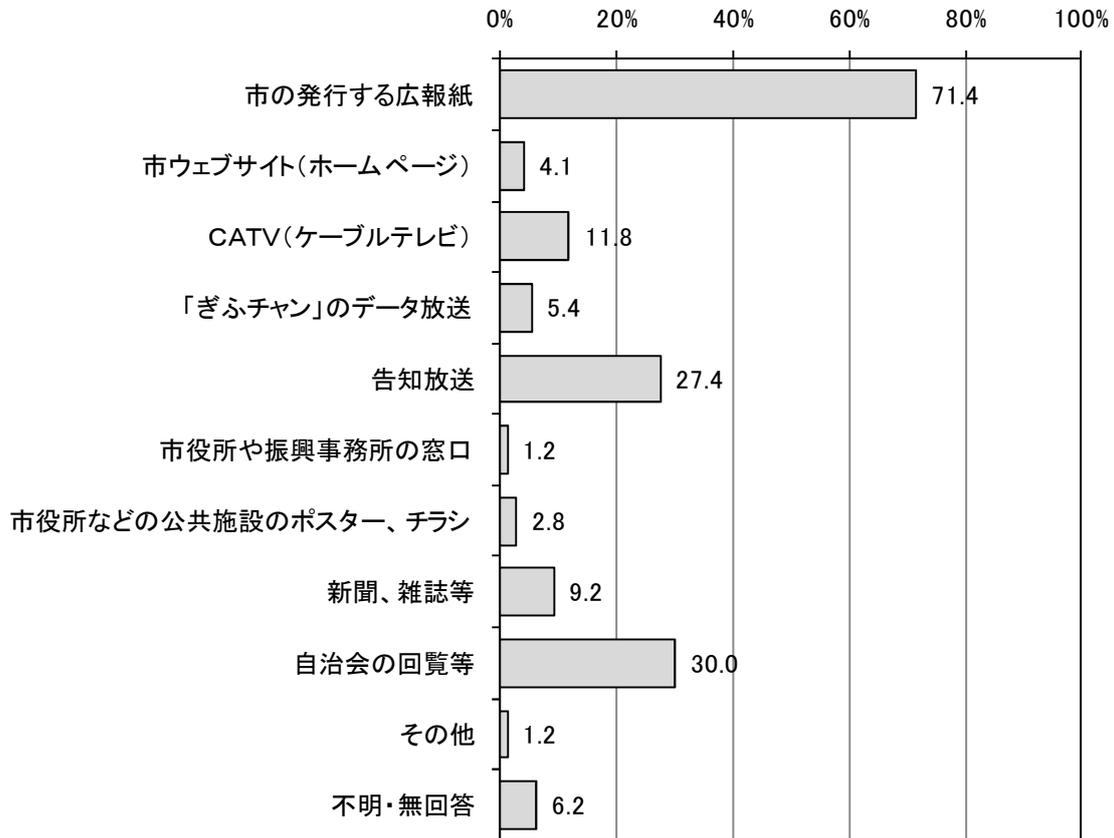
## 7-(10)市民参加や市民協働について④

◆問 23:市ではケーブルテレビや告知放送受信機の整備を進め、各種媒体を使って情報の発信を行っています。主にどのような方法で市政の情報を入手されていますか。(〇は2つまで)

市政情報の入手先を尋ねたところ、全体では「市の発行する広報紙」が71.4%、「自治会の回覧など」が30.0%、「告知放送」が27.4%と高くなっています。

性別、年齢、居住地別にみると、「市の発行する広報紙」が最も高くなっています。

(複数回答)



### ■その他回答

口コミ、人伝え	2
---------	---

■7-(10)④のクロス集計(性別、年齢別、居住地別)

	市の発行する広報紙	市ウェブサイト(ホームページ)	CATV(ケーブルテレビ)	「ぎふチャン」のデータ放送	告知放送	市役所や振興事務所の窓口	市役所などの公共施設のポスター、チラシ	新聞、雑誌等	自治会の回覧等	その他	不明・無回答
全体(N=1,585)	71.4	4.1	11.8	5.4	27.4	1.2	2.8	9.2	30.0	1.2	6.2
【性別】											
男性(N=668)	71.0	5.8	13.6	5.5	25.9	1.6	2.1	10.0	29.3	1.2	5.5
女性(N=904)	72.1	2.9	10.6	5.3	28.7	0.9	3.3	8.5	30.8	1.2	6.2
【年齢別】											
20代(N=180)	60.0	8.9	12.2	7.8	17.2	1.1	4.4	7.2	24.4	3.3	8.3
30代(N=221)	78.7	3.2	14.9	3.6	25.8	1.4	1.8	6.8	23.1	1.4	1.4
40代(N=246)	73.2	7.3	15.0	2.8	32.1	0.8	1.6	7.7	26.0	1.6	3.3
50代(N=307)	75.2	3.9	12.7	4.2	31.9	0.3	2.9	9.1	35.8	0.3	2.6
60代(N=337)	76.6	2.1	11.6	5.3	31.8	1.8	2.7	8.6	32.0	1.2	4.7
70代(N=162)	63.0	0.6	7.4	8.6	24.1	1.2	3.7	13.6	34.6	0.6	14.2
80歳以上(N=117)	58.1	3.4	3.4	8.5	16.2	2.6	3.4	15.4	32.5	-	21.4
【居住地別】											
大井町(N=333)	76.6	4.2	6.9	3.0	19.5	-	3.3	12.0	35.7	1.8	5.1
長島町(N=265)	75.8	5.3	7.2	4.5	21.9	1.1	4.2	7.9	31.7	1.1	6.0
東野(N=46)	73.9	10.9	2.2	-	43.5	-	6.5	13.0	23.9	-	4.3
三郷町(N=64)	70.3	3.1	10.9	9.4	29.7	1.6	6.3	12.5	37.5	-	-
武並町(N=97)	74.2	4.1	9.3	3.1	32.0	2.1	2.1	10.3	33.0	-	7.2
笠置町(N=44)	72.7	4.5	13.6	11.4	40.9	2.3	-	11.4	22.7	2.3	-
中野方町(N=57)	70.2	1.8	19.3	8.8	35.1	1.8	-	7.0	28.1	-	5.3
飯地町(N=53)	60.4	5.7	22.6	13.2	41.5	1.9	-	3.8	22.6	1.9	5.7
岩村町(N=158)	66.5	4.4	7.6	4.4	36.1	-	0.6	10.8	31.0	1.9	4.4
山岡町(N=155)	65.2	3.9	25.8	4.5	22.6	1.3	3.2	7.7	25.8	0.6	7.1
明智町(N=171)	68.4	1.8	11.1	8.2	32.7	1.8	1.2	7.0	25.7	1.8	11.1
串原(N=49)	61.2	4.1	34.7	2.0	24.5	2.0	6.1	4.1	12.2	-	12.2
上矢作町(N=78)	74.4	2.6	11.5	7.7	25.6	5.1	2.6	5.1	33.3	1.3	6.4

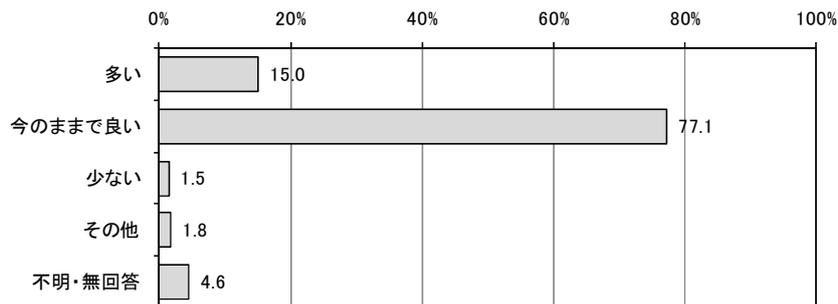
## 7-(10)市民参加や市民協働について⑤

### ◆問 24:市では広報紙を月2回発行しています。発行回数についてどのように感じていますか。(〇は1つ)

広報紙の発行回数を尋ねたところ、全体では発行回数は、「今のままで良い」が77.1%と多くなっています。広報紙の情報量を尋ねたところ、全体では情報量は「今のままで良い」が70.3%と多くなっています。

性別、年齢別、居住地別にみると、発行回数、情報量ともに「今のままでよい」が多くなっています。

#### ■発行回数



#### ■その他回答

月1回でいい	17
わからない	3
届かなくなった	2

#### ■情報量



#### ■その他回答

わからない	3
必要ない	2
届かなくなった	2
見ていない	2

■7-(10)⑤のクロス集計(性別、年齢別、居住地別)

	発行回数					情報量				
	多い	今のままで良い	少ない	その他	不明・無回答	多い	今のままで良い	少ない	その他	不明・無回答
全体(N=1,585)	15.0	77.1	1.5	1.8	4.6	4.2	70.3	11.0	2.0	12.4
【性別】										
男性(N=668)	18.3	72.8	2.1	2.4	4.5	4.6	66.2	14.1	2.4	12.7
女性(N=904)	12.8	80.2	1.1	1.3	4.5	3.9	73.7	8.8	1.8	11.8
【年齢別】										
20代(N=180)	11.7	77.2	4.4	1.1	5.6	2.2	71.7	11.1	5.0	10.0
30代(N=221)	9.5	85.1	0.9	2.7	1.8	1.8	77.4	12.7	1.8	6.3
40代(N=246)	14.2	78.9	1.2	2.8	2.8	3.3	70.3	13.0	2.8	10.6
50代(N=307)	22.1	73.0	1.6	1.3	2.0	4.6	71.0	13.4	2.3	8.8
60代(N=337)	19.9	71.5	1.5	1.8	5.3	7.4	68.5	10.1	1.2	12.8
70代(N=162)	9.9	82.7	-	1.2	6.2	4.3	66.7	6.8	-	22.2
80歳以上(N=117)	6.8	76.9	0.9	0.9	14.5	2.6	63.2	6.0	-	28.2
【居住地別】										
大井町(N=333)	12.9	79.3	1.8	2.7	3.3		71.8	12.9	3.0	10.8
長島町(N=265)	11.7	78.5	3.8	2.3	3.8	4.5	68.3	12.8	0.4	14.0
東野(N=46)	13.0	82.6	-	-	4.3	-	84.8	6.5	2.2	6.5
三郷町(N=64)	12.5	87.5	-	-	-	4.7	73.4	10.9	-	10.9
武並町(N=97)	8.2	82.5	-	-	9.3	4.1	64.9	12.4	1.0	17.5
笠置町(N=44)	25.0	75.0	-	-	-	9.1	79.5	4.5	-	6.8
中野方町(N=57)	10.5	82.5	-	3.5	3.5	1.8	77.2	10.5	1.8	8.8
飯地町(N=53)	22.6	69.8	-	3.8	3.8	5.7	77.4	7.5	-	9.4
岩村町(N=158)	10.8	81.0	1.3	1.3	5.7	5.1	65.8	13.3	2.5	13.3
山岡町(N=155)	14.2	76.1	1.3	3.2	5.2	4.5	69.7	7.7	4.5	13.5
明智町(N=171)	28.1	62.0	0.6	1.2	8.2	6.4	64.3	9.9	3.5	15.8
串原(N=49)	18.4	75.5	2.0	-	4.1	-	91.8	-	-	8.2
上矢作町(N=78)	20.5	73.1	2.6	-	3.8	9.0	65.4	14.1	1.3	10.3

## 7-(10)市民参加や市民協働について⑥

### ◆問 25:市民の意見を市政に反映するために、何が重要だと思いますか。(〇は2つまで)

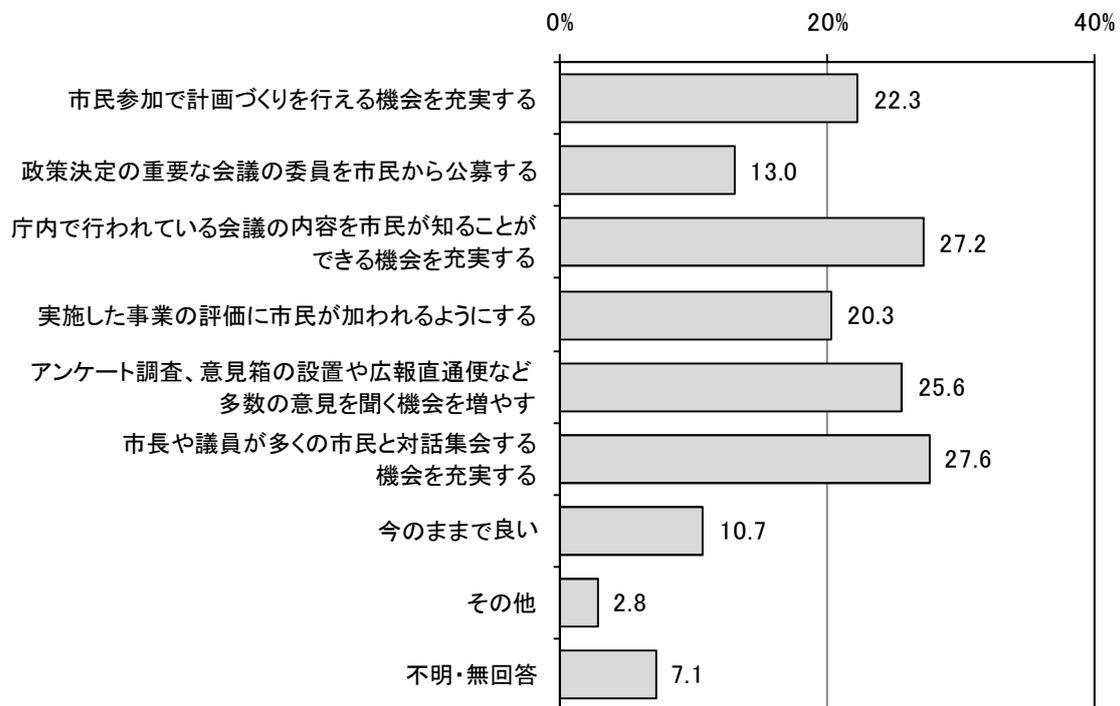
市民の意見を市政に反映させるために必要なことを尋ねたところ、全体では、「市長や議員が多くの市民と対話集会する機会を充実する」が27.6%、「庁内で行われている会議の内容を市民が知ることができる機会を充実する」が27.2%、「アンケート調査、意見箱の設置や広報直通便など多数の意見を聞く機会を増やす」が25.6%と高くなっています。

性別にみると、男性では、「市長や議員が多くの市民と対話集会する機会を充実する」、女性では、「庁内で行われている会議の内容を市民が知ることができる機会を充実する」が最も高くなっています。

年齢別にみると、20代、30代、40代では、「アンケート調査、意見箱の設置や広報直通便など多数の意見を聞く機会を増やす」、50代、60代では、「庁内で行われている会議の内容を市民が知ることができる機会を充実する」、70代、80歳以上では、「市長や議員が多くの市民と対話集会する機会を充実する」が最も高くなっています。

居住地別にみると、大井町では、「アンケート調査、意見箱の設置や広報直通便など多数の意見を聞く機会を増やす」、長島町、岩村町、山岡町、明智町では、「庁内で行われている会議の内容を市民が知ることができる機会を充実する」、東野、中野方町では、「市民参加で計画づくりを行える機会を充実する」、三郷町、武並町、笠置町、飯地町、串原、上矢作町では、「市長や議員が多くの市民と対話集会する機会を充実する」が最も高くなっています。

(複数回答)



#### ■その他回答

わからない	3
瑞恵バイパスは市長のため、恵那市のため。優先着手が望ましい	2

■7-(10)⑥のクロス集計(性別、年齢別、居住地別)

	市民参加で計画づくりを行える機会を充実する	政策決定の重要な会議の委員を市民から公募する	庁内で行われている会議の内容を市民が知ることができる機会を充実する	実施した事業の評価に市民が加われるようにする	アンケート調査、意見箱の設置や広報直通便など多数の意見を聞く機会を増やす	市長や議員が多くの市民と対話集会する機会を充実する	今のままで良い	その他	不明・無回答
全体(N=1,585)	22.3	13.0	27.2	20.3	25.6	27.6	10.7	2.8	7.1
【性別】									
男性(N=668)	23.5	16.2	27.1	19.8	23.8	30.1	10.0	3.1	6.6
女性(N=904)	21.6	10.7	27.5	20.8	27.3	25.9	11.3	2.4	7.1
【年齢別】									
20代(N=180)	22.2	12.2	31.1	26.1	26.7	20.6	9.4	2.8	6.1
30代(N=221)	24.9	11.8	23.5	23.1	37.1	25.8	7.2	3.2	2.3
40代(N=246)	17.5	15.4	25.2	24.0	26.0	24.0	12.2	3.7	5.3
50代(N=307)	24.8	15.3	27.4	24.8	26.1	26.1	10.1	2.9	3.3
60代(N=337)	23.1	12.5	32.0	17.5	22.0	31.5	10.1	2.7	6.5
70代(N=162)	26.5	11.7	27.8	10.5	21.6	33.3	14.2	0.6	12.3
80歳以上(N=117)	13.7	9.4	18.8	7.7	17.1	32.5	14.5	3.4	26.5
【居住地別】									
大井町(N=333)	20.7	18.9	26.7	22.8	27.9	24.9	11.4	3.3	5.7
長島町(N=265)	23.0	11.7	30.9	22.3	27.9	23.4	10.2	2.3	6.0
東野(N=46)	28.3	10.9	23.9	23.9	23.9	21.7	8.7	-	6.5
三郷町(N=64)	20.3	10.9	20.3	18.8	26.6	32.8	17.2	-	1.6
武並町(N=97)	20.6	14.4	19.6	18.6	21.6	25.8	13.4	6.2	11.3
笠置町(N=44)	13.6	6.8	20.5	15.9	31.8	50.0	11.4	11.4	-
中野方町(N=57)	33.3	10.5	21.1	22.8	26.3	24.6	14.0	1.8	3.5
飯地町(N=53)	30.2	5.7	18.9	13.2	28.3	37.7	11.3	3.8	3.8
岩村町(N=158)	21.5	12.7	29.1	20.3	24.1	27.8	8.9	1.3	7.0
山岡町(N=155)	26.5	9.0	29.0	19.4	18.7	25.2	13.5	3.9	8.4
明智町(N=171)	19.3	16.4	31.0	19.3	25.7	29.2	5.8	1.8	10.5
串原(N=49)	18.4	6.1	24.5	12.2	22.4	30.6	12.2	2.0	14.3
上矢作町(N=78)	23.1	10.3	32.1	19.2	29.5	35.9	6.4	-	10.3

## 7-(11)行財政運営について

### ◆問 26:効率的な行財政運営を行うために、行財政改革に取り組んでいます。今後さらに進めなければならないことは何だと思いませんか。(〇は2つまで)

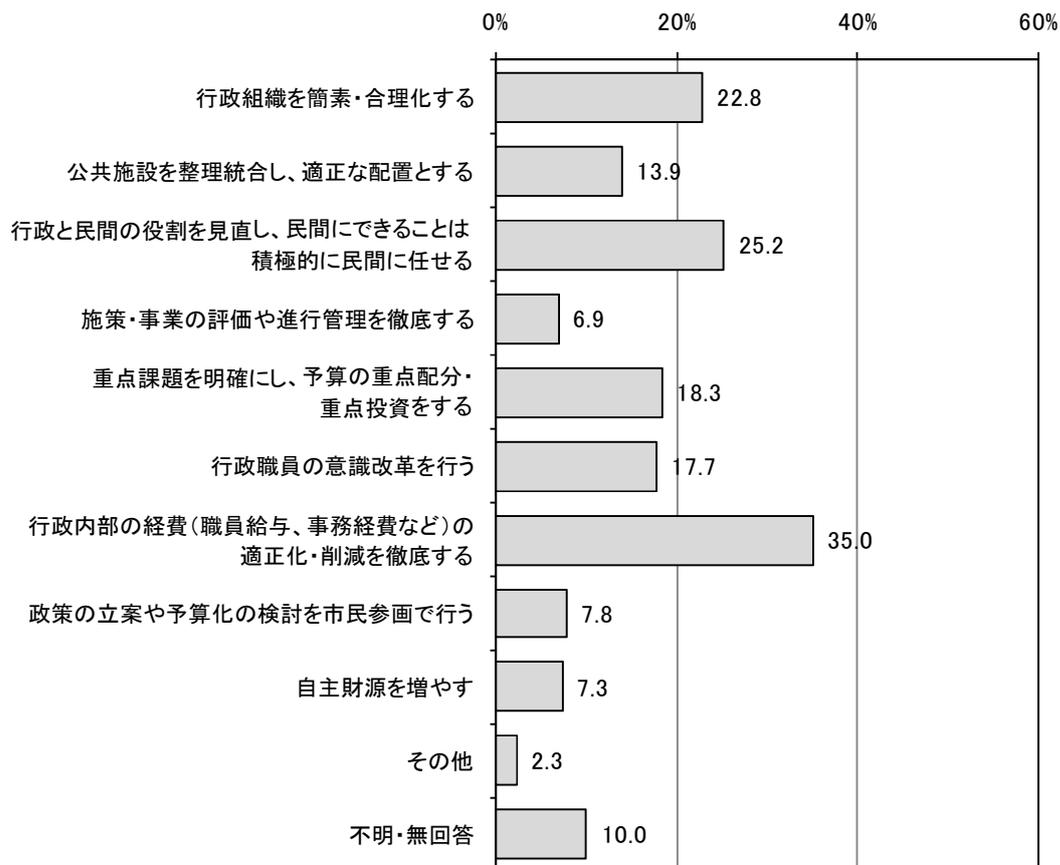
求められる財政運営の取り組みを尋ねたところ、全体では「行政内部の経費（職員給与、事務経費など）の適正化・削減を徹底する」が35.0%、「行政と民間の役割を見直し、民間にできることは積極的に民間に任せる」が25.2%、「行政組織を簡素・合理化する」が22.8%と高くなっています。

性別にみると、男性、女性ともに、「行政内部の経費（職員給与、事務経費など）の適正化・削減を徹底する」が最も高くなっています。

年齢別にみると、20代、30代、40代、50代、60代では、「行政内部の経費（職員給与、事務経費など）の適正化・削減を徹底する」、70代では、「行政組織を簡素・合理化する」、80歳以上では、「行政と民間の役割を見直し、民間にできることは積極的に民間に任せる」が最も高くなっています。

居住地別にみると、東野、串原を除く地域では、「行政内部の経費（職員給与、事務経費など）の適正化・削減を徹底する」、東野では、「行政組織を簡素・合理化する」、串原では、「重点課題を明確にし、予算の重点配分・重点投資をする」が最も高くなっています。

(単数回答)



#### ■その他回答

わからない	8
職員の削減と質の向上	2
行政でできることを民間まかせにせず、行政でしっかりやってほしい	2
情報開示	2
瑞浪～恵那間のはみ出し死亡事故の被害者の責任は行政でとれるのか	2

■7-(11)のクロス集計(性別、年齢別、居住地別)

	行政組織を簡素・合理化する	公共施設を整理統合し、適正な配置とする	行政と民間の役割を見直し、民間にできることは積極的に民間に任せる	施策・事業の評価や進行管理を徹底する	重点課題を明確にし、予算の重点配分・重点投資をする	行政職員の意識改革を行う	行政内部の経費(職員給与、事務経費など)の適正化・削減を徹底する	政策の立案や予算化の検討を市民参画で行う	自主財源を増やす	その他	不明・無回答
全体(N=1,585)	22.8	13.9	25.2	6.9	18.3	17.7	35.0	7.8	7.3	2.3	10.0
【性別】											
男性(N=668)	23.8	13.3	27.4	7.3	18.3	19.9	36.2	7.0	8.7	2.4	7.8
女性(N=904)	22.0	14.3	23.9	6.7	18.3	16.2	34.4	8.2	6.3	2.1	11.4
【年齢別】											
20代(N=180)	17.2	18.9	21.1	5.6	24.4	17.2	28.9	10.6	13.3	1.1	7.2
30代(N=221)	16.7	13.1	20.8	10.0	27.1	18.6	35.7	5.9	10.4	1.4	7.7
40代(N=246)	20.7	14.2	22.0	5.7	19.5	22.0	33.3	11.4	10.6	2.4	6.9
50代(N=307)	26.7	12.4	26.4	8.1	12.4	21.2	39.4	11.1	5.9	2.9	5.5
60代(N=337)	23.1	11.0	31.2	8.0	14.2	17.2	43.0	3.3	3.3	3.0	8.9
70代(N=162)	33.3	14.8	27.8	4.3	16.7	10.5	29.6	6.2	4.3	1.2	19.1
80歳以上(N=117)	20.5	16.2	23.9	4.3	15.4	10.3	19.7	5.1	5.1	2.6	29.1
【居住地別】											
大井町(N=333)	21.0	13.5	29.1	7.5	18.3	19.8	37.2	8.1	8.1	2.1	7.8
長島町(N=265)	22.6	14.7	28.3	5.3	17.0	19.2	32.8	9.1	6.4	1.5	9.1
東野(N=46)	41.3	10.9	19.6	4.3	10.9	15.2	37.0	10.9	10.9	2.2	4.3
三郷町(N=64)	26.6	17.2	21.9	7.8	21.9	15.6	37.5	4.7	6.3	-	7.8
武並町(N=97)	24.7	17.5	23.7	7.2	11.3	21.6	28.9	7.2	8.2	5.2	12.4
笠置町(N=44)	29.5	18.2	29.5	4.5	27.3	9.1	36.4	6.8	-	15.9	-
中野方町(N=57)	22.8	15.8	35.1	5.3	8.8	19.3	43.9	3.5	7.0	-	12.3
飯地町(N=53)	15.1	20.8	22.6	7.5	18.9	11.3	41.5	11.3	9.4	3.8	9.4
岩村町(N=158)	24.7	11.4	25.3	10.1	23.4	14.6	32.9	6.3	9.5	0.6	8.9
山岡町(N=155)	19.4	11.0	23.2	9.0	16.8	18.7	36.8	6.5	5.2	2.6	12.3
明智町(N=171)	22.8	14.0	19.9	5.3	15.8	18.1	36.3	9.4	5.3	1.2	14.6
串原(N=49)	20.4	16.3	24.5	4.1	28.6	10.2	20.4	2.0	6.1	2.0	16.3
上矢作町(N=78)	16.7	6.4	16.7	7.7	23.1	20.5	37.2	9.0	11.5	1.3	14.1

## 7-(12)今後の居住意向について①

### ◆問 27:あなたは今後も恵那市で暮らしたいですか。(いずれか1つに○)

今後の居住意向を尋ねたところ、全体では「ずっと恵那市で暮らしたい(いったん市外に出ても恵那市に戻ってきたい場合も含む)」が63.0%、「市外で暮らしたい」が8.2%となっています。

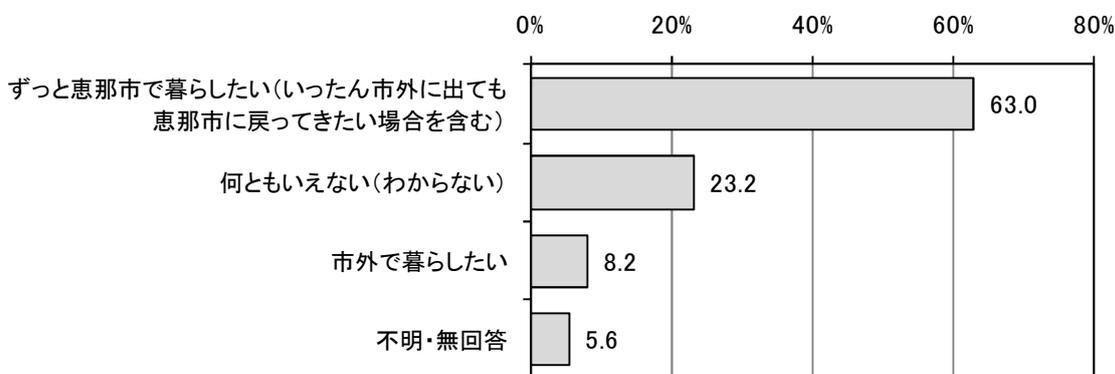
性別にみると、「ずっと恵那市で暮らしたい」は「男性」が高くなっています。

年齢別にみると、「ずっと恵那市で暮らしたい」は「60代」が最も高く、「市外で暮らしたい」は「20代」「30代」が最も高くなっています。

居住地別にみると、「ずっと恵那市で暮らしたい」は「長島町」が最も高く、「市外で暮らしたい」は「串原」が最も高くなっています。

居住年数別にみると、「ずっと恵那市で暮らしたい」は「20年以上」が最も高く、「市外で暮らしたい」は「1年未満」が最も高くなっています。

(単数回答)



■7-(12)①のクロス集計(性別、年齢別、居住地別)

	ずっと恵那市で暮らしたい(いつたん市外に出ても恵那市に戻ってきた場合を含む)	何ともいえない(わからない)	市外で暮らしたい	不明・無回答
全体(N=1,585)	63.0	23.2	8.2	5.6
【性別】				
男性(N=668)	64.8	21.9	7.8	5.5
女性(N=904)	61.7	24.4	8.5	5.3
【年齢別】				
20代(N=180)	42.8	41.7	12.2	3.3
30代(N=221)	54.8	31.2	12.2	1.8
40代(N=246)	54.1	32.9	10.6	2.4
50代(N=307)	66.8	21.5	9.1	2.6
60代(N=337)	75.4	14.2	5.6	4.7
70代(N=162)	73.5	10.5	3.7	12.3
80歳以上(N=117)	69.2	6.0	0.9	23.9
【居住地別】				
大井町(N=333)	62.2	27.3	8.1	2.4
長島町(N=265)	70.2	20.8	3.8	5.3
東野(N=46)	69.6	17.4	8.7	4.3
三郷町(N=64)	64.1	20.3	10.9	4.7
武並町(N=97)	63.9	17.5	11.3	7.2
笠置町(N=44)	63.6	20.5	6.8	9.1
中野方町(N=57)	57.9	28.1	3.5	10.5
飯地町(N=53)	60.4	24.5	5.7	9.4
岩村町(N=158)	65.2	23.4	6.3	5.1
山岡町(N=155)	59.4	22.6	11.0	7.1
明智町(N=171)	62.6	21.6	8.8	7.0
串原(N=49)	40.8	28.6	20.4	10.2
上矢作町(N=78)	62.8	24.4	10.3	2.6
【居住年数別】				
1年未満(N=20)	30.0	50.0	20.0	-
1~4年(N=65)	44.6	32.3	18.5	4.6
5~9年(N=71)	54.9	32.4	9.9	2.8
10~14年(N=76)	48.7	39.5	7.9	3.9
15~19年(N=89)	42.7	43.8	12.4	1.1
20年以上(N=1,246)	67.7	19.3	7.1	5.9

## 7-(12)今後の居住意向について②

### ◆問 28:恵那市以外で暮らしたい理由は何ですか。(〇は2つまで)

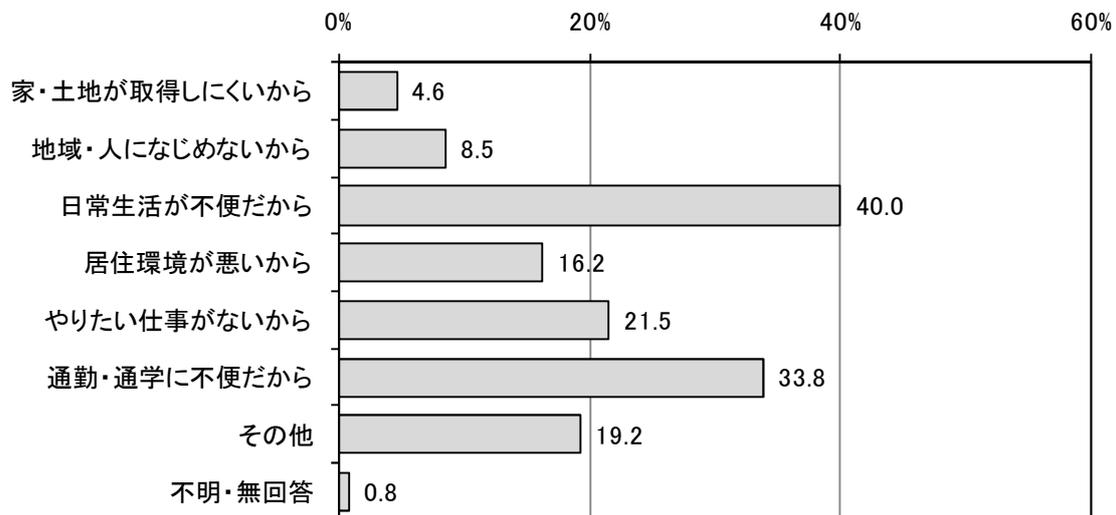
今後は恵那市以外で暮らしたいと答えた方に、その理由を尋ねたところ、全体では「日常生活が不便だから」が40.0%、「通勤・通学に不便だから」が33.8%と高くなっています。

性別にみると、男性、女性ともに、「日常生活が不便だから」が最も高くなっています。

年齢別にみると、20代では、「やりたい仕事がないから」「通勤・通学に不便だから」、30代、50代、70代、80歳以上では、「日常生活が不便だから」、40代では、「通勤・通学に不便だから」、60代では、「日常生活が不便だから」「通勤・通学に不便だから」が最も高くなっています。

居住地別にみると、大井町、笠置町では、「その他」、長島町では、「居住環境が悪いから」、東野では、「居住環境が悪いから」「やりたい仕事がないから」「通勤・通学に不便だから」「その他」、三郷町、飯地町、上矢作町では、「日常生活が不便だから」「通勤・通学に不便だから」、武並町、山岡町、明智町、串原では、「日常生活が不便だから」、中野方町、岩村町では、「通勤・通学に不便だから」が最も高くなっています。

(単数回答)



#### ■その他回答

税金が高い	5
寒いから	4

■7-(12)②のクロス集計(性別、年齢別、居住地別)

	家・土地が取得しにくいから	地域・人になじめないから	日常生活が不便だから	居住環境が悪いから	やりたい仕事がないから	通勤・通学に不便だから	その他	不明・無回答
全体(N=1,585)	4.6	8.5	40.0	16.2	21.5	33.8	19.2	0.8
【性別】								
男性(N=668)	3.8	5.8	32.7	15.4	15.4	30.8	21.2	1.9
女性(N=904)	5.2	10.4	44.2	16.9	24.7	36.4	18.2	-
【年齢別】								
20代(N=180)	-	9.1	18.2	9.1	36.4	36.4	27.3	-
30代(N=221)	11.1	3.7	48.1	25.9	14.8	37.0	11.1	3.7
40代(N=246)	-	7.7	42.3	11.5	26.9	46.2	23.1	-
50代(N=307)	3.6	14.3	39.3	17.9	17.9	21.4	17.9	-
60代(N=337)	10.5	10.5	36.8	21.1	15.8	36.8	15.8	-
70代(N=162)	-	-	66.7	-	-	16.7	33.3	-
80歳以上(N=117)	-	-	100.0	-	-	-	-	-
【居住地別】								
大井町(N=333)	7.4	14.8	29.6	11.1	14.8	18.5	40.7	-
長島町(N=265)	10.0	10.0	40.0	50.0	40.0	20.0	10.0	-
東野(N=46)	-	-	-	25.0	25.0	25.0	25.0	-
三郷町(N=64)	-	-	42.9	28.6	-	42.9	28.6	-
武並町(N=97)	-	9.1	36.4	9.1	18.2	18.2	18.2	9.1
笠置町(N=44)	-	-	-	-	-	33.3	66.7	-
中野方町(N=57)	-	-	-	50.0	-	100.0	50.0	-
飯地町(N=53)	33.3	-	66.7	-	33.3	66.7	-	-
岩村町(N=158)	-	10.0	10.0	10.0	40.0	60.0	20.0	-
山岡町(N=155)	11.8	5.9	52.9	-	23.5	35.3	5.9	-
明智町(N=171)	-	13.3	46.7	20.0	20.0	33.3	6.7	-
串原(N=49)	-	10.0	80.0	20.0	10.0	30.0	-	-
上矢作町(N=78)	-	-	62.5	25.0	25.0	62.5	-	-
【居住年数別】								
1年未満(N=4)	-	-	50.0	25.0	-	25.0	50.0	-
1~4年(N=12)	8.3	8.3	50.0	16.7	16.7	50.0	16.7	-
5~9年(N=7)	-	28.6	57.1	28.6	-	-	14.3	-
10~14年(N=6)	16.7	16.7	33.3	33.3	33.3	33.3	16.7	-
15~19年(N=11)	-	9.1	45.5	9.1	18.2	27.3	27.3	-
20年以上(N=89)	4.5	6.7	36.0	14.6	23.6	36.0	18.0	1.1

## 7-(12)今後の居住意向について③

### ◆問 29: 恵那市に暮らしたい理由は何か。(〇は2つまで)

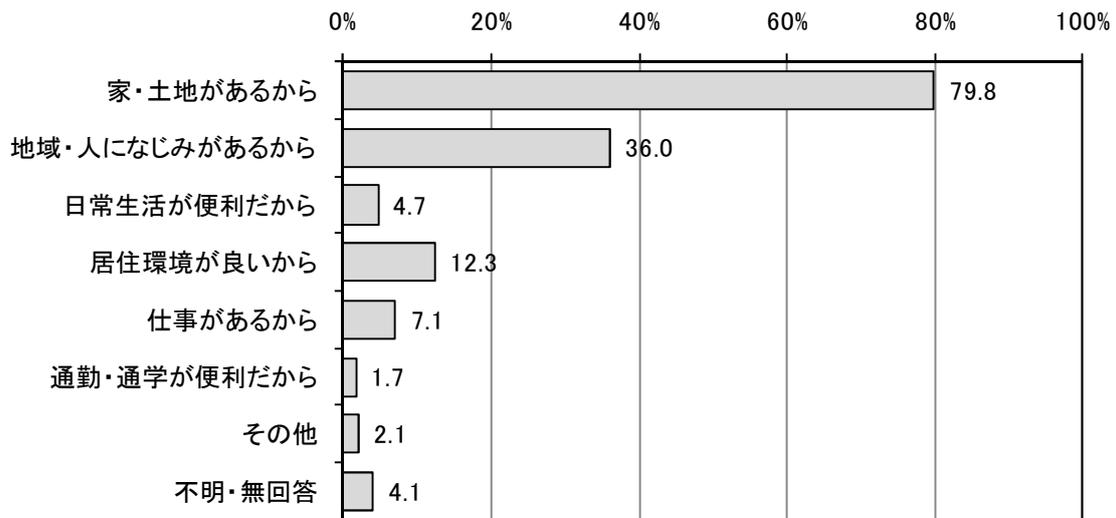
今後も恵那市で暮らしたいと答えた方に、その理由を尋ねたところ、全体では、「家・土地があるから」が79.8%、「地域・人になじみがあるから」が36.0%と高くなっています。

性別にみると、男性、女性ともに、「家・土地があるから」が最も高くなっています。

年齢別にみると、20代では、「地域・人になじみがあるから」、20代を除くすべての年齢層では、「家・土地があるから」が最も高くなっています。

居住地別にみると、すべての地域で、「家・土地があるから」が最も高くなっています。

(複数回答)



#### ■その他回答

故郷だから	7
両親がいるから	2
家族がいるから	2

■7-(12)③のクロス集計(性別、年齢別、居住地別)

	から 家・土地がある	みがあるから 地域・人になじ	利だから 日常生活が便	いから 居住環境が良	ら 仕事があるか	利だから 通勤・通学が便	その他	不明・無回答
全体(N=1,585)	79.8	36.0	4.7	12.3	7.1	1.7	2.1	4.1
【性別】								
男性(N=668)	80.4	34.4	3.5	13.6	6.9	1.8	2.3	4.2
女性(N=904)	79.4	36.7	5.6	11.5	7.3	1.6	2.0	4.1
【年齢別】								
20代(N=180)	51.9	55.8	3.9	16.9	9.1	5.2	5.2	5.2
30代(N=221)	76.0	40.5	4.1	9.9	11.6	3.3	5.8	1.7
40代(N=246)	80.5	42.9	3.0	6.8	9.0	3.8	0.8	3.0
50代(N=307)	81.5	29.3	4.4	14.6	12.2	1.0	2.0	2.0
60代(N=337)	85.0	33.9	5.1	14.6	3.9	0.8	1.6	4.3
70代(N=162)	86.6	29.4	7.6	8.4	1.7	-	-	5.9
80歳以上(N=117)	79.0	32.1	4.9	13.6	-	-	1.2	11.1
【居住地別】								
大井町(N=333)	70.5	35.3	8.7	17.4	7.7	1.9	1.9	3.9
長島町(N=265)	81.7	32.8	8.6	11.3	5.9	1.1	2.2	2.7
東野(N=46)	81.3	34.4	3.1	21.9	-	6.3	-	3.1
三郷町(N=64)	85.4	41.5	2.4	14.6	-	-	-	14.6
武並町(N=97)	80.6	45.2	1.6	12.9	4.8	3.2	-	4.8
笠置町(N=44)	85.7	46.4	-	10.7	7.1	-	-	3.6
中野方町(N=57)	87.9	45.5	-	12.1	-	-	3.0	-
飯地町(N=53)	78.1	37.5	-	3.1	6.3	-	9.4	3.1
岩村町(N=158)	76.7	32.0	5.8	11.7	8.7	2.9	3.9	3.9
山岡町(N=155)	87.0	34.8	1.1	7.6	10.9	2.2	2.2	4.3
明智町(N=171)	80.4	33.6	2.8	8.4	12.1	1.9	2.8	5.6
串原(N=49)	80.0	40.0	-	10.0	5.0	-	-	5.0
上矢作町(N=78)	89.8	34.7	-	10.2	8.2	-	-	2.0
【居住年数別】								
1年未満(N=6)	66.7	-	16.7	16.7	16.7	-	-	16.7
1～4年(N=29)	65.5	13.8	3.4	24.1	6.9	-	-	3.4
5～9年(N=39)	71.8	35.9	10.3	17.9	12.8	2.6	5.1	2.6
10～14年(N=37)	75.7	48.6	-	10.8	10.8	2.7	5.4	-
15～19年(N=38)	71.1	42.1	5.3	7.9	18.4	7.9	-	5.3
20年以上(N=843)	81.3	35.9	4.6	12.0	6.2	1.4	2.0	4.3

平成 22 年度 市民意識調査  
結果報告書  
平成 23 年 3 月  
恵那市企画課